

210.61

210.61-179ㄅ



1200500730041



始



471

210.61
I.79
(1)



維新史料綱要



文部省
新書刊行
委員會
藏版

序

維新史料編纂會は、我國曠古の偉業たる王政維新の史料を蒐集し、編纂せんが爲に、明治四十四年五月勅令第四百四十五號を以て設置せられたるものにして、其編纂事務を掌らしむる爲に事務局を置かれたり。爾來、歳を閲すること二十有餘年、銳意事業の進捗を圖りたるが、其成績として、昭和六年七月に至り、大日本維新史料稿本の初稿を見るを得たり。其數實に四千百八十冊を算す。引續きて、之が修訂に従事せしが、其業も亦數年を出でずして功を竣へんとす。

大日本維新史料稿本は、筆を弘化三年二月孝明天皇の踐祚に起し、明治四年七月廢藩置縣に擱き、體を編年に採り、史料に

二
據りて歴史事件の大綱を提舉して、之を綱文と爲し、各綱文の下に徵證となるべき史料を列舉せり。而して史料は博搜周索に力め、之に精査を加へ、以て史實の正確を得るを期したり。されども、維新の事業たる、實に宏大にして、隨ひて之に關する史料亦實に夥多なり。されば、猶庶幾に違ふものあるべしと雖も、そは後の修補を待つの外なし。

抑々本史料稿本の公表は、即ち維新の鴻業を不朽に傳へ、又世人の要望に副ふ所以なるを以て、之が刊行を期する所なるも、今猝かに之を實行する能はざるものあり。乃ち、先づ史料稿本中より其精粹とも謂ふべき綱文のみを抽き、之に引用史料の典據を附載して、維新史料綱要と名づけ、取敢へず之を刊行して學界に提供し、又聊以て世人の要望の一部を充たさんとす

とするなり。

茲に本書公刊の趣旨を敘して序と爲す。

昭和十二年一月

維新史料編纂會

例言

一、維新史料綱要ハ、弘化三年二月孝明天皇ノ踐祚ヨリ明治四年七月廢藩置縣ニ至ル間ノ重要事件ヲ提舉シテ綱文ト爲ス。コレガ目トナスベキ史料ノ文ハ、一切省略ニ從ヒ、タダ出典書名ノミヲ綱文下ニ註記セリ。

一、體例ハ、編年體トシ、事ヲ以テ日ニ繫ケ、日ヲ同ウスル綱文ハ、事ノ朝廷ニ關スルモノヲ首ニ置キ、幕府・諸藩・外交・雜ノ順序ニ列ネタリ。但、明治元年ニ在リテハ、必ズシモ此例ニ拘ハラズ。又事件ノ日時不明ナルハ姑ク月ニ係ケ、月ノ不詳ナルハ歲ニ係ケ、事ノ數ケ月或ハ數日ニ互レルモノ及同類ノ事件ニシテ、月日ノ相近キモノハ、便宜之ヲ合敘セリ。

一、綱文ニ載スル事件ハ、直接間接大政維新ニ關係スルモノニ

限レリ。而シテ其提舉スルト否トハ、一ニ史料ノ存佚ニ因
レルガ故ニ、間々體裁ノ一貫セザルモノアルハ、蓋シ已ムヲ
得ザルニ出ヅ。

一、天皇ノ御言動ヲ記スルニハ、例ヘバ出御・行幸等ノ敬語ヲ用
ヒテ、其文ノ主格トシテ天皇ヲ稱スルヲ避ク。朝廷ノ行事
令達ヲ敘スル場合ニモ、同ジク朝廷ノ文字ヲ表ハサズシテ、
直ニ其事ヲ記セリ。又朝廷ニ上ル稟請ノ類ヲ敘スル場合
ニ於テモ、亦其文ノ目的格トシテ特ニ朝廷ノ文字ヲ表ハス
コトナシ。但、朝廷ト幕府トヲ併記スル必要アル場合ニハ、
此例ニ據ラズ。

一、宮廷ノ諸儀式ハ、神事・朝暮關係ノ典禮ニ限り之ヲ掲ゲ、恆例
ノ年中行事ハ、總テ初見ノ所ニ舉ゲ、爾後異事ナキ場合ハ之
ヲ省ケリ。幕府ニ於ケル典禮儀式及年中行事モ亦之ニ準

ズ。

一、朝官職ノ任免ハ、三公以下權大納言以上及議奏・武家傳奏ヲ
始、臨時・新置ノ職ニシテ重要ナルモノニ限り之ヲ掲グ。但、
特記スベキ人物ニ在リテハ、必ズシモ此例ニ據ラズ。又位
階ノ昇敘ハ、從一位以上ニ限り、贈官位ヲモ掲ゲタリ。

一、武家ノ官位宣下ハ、特殊ノ場合ニ限り之ヲ掲グ。其敘任ノ
月日ハ、姑ク幕府推舉ノ時ニ從ヒタリ。

一、幕吏ノ任免ハ、布衣以上ニ限り之ヲ掲グ。但、臨時・新置ノモ
ノハ、必ズシモ然ラズ。

一、皇族・公卿・堂上及將軍ノ一族ノ薨逝ハ、廢朝或ハ幕府ノ退密
ヲ令シタルモノニ限り、之ヲ掲ゲタリ。

一、諸侯及其世子ノ朝覲・參府及襲封致仕・死歿ハ、概ネ之ヲ掲ゲ
タリ。

一、人名ハ、事件當時ノ稱呼ニ從ヒ、官職名・身分・貫籍・變名前名・後名・雅號・贈官位等ヲ適宜ニ、或ハ冠シ、或ハ註セリ。

皇族ニハ、諱又ハ宮號ヲ用ヒタリ。

將軍・公卿・堂上・諸侯ニハ、氏及諱ヲ用フ。但、諸侯ノ冒セル松平姓ハ、後ニ其本氏ニ復セザルモノニ限リテ之ヲ用ヒタリ。

士ニハ、氏及通稱ヲ用ヒテ諱ヲ註ス。但、諸大夫以上ノ者ニハ諱ヲ用ヒ、官又ハ受領名ヲ註ス。後日ニ諸大夫ニ敍セラレタル者モ、亦此例ニ準ズ。明治二年七月以降ニ於テハ、士モ亦諱ヲ用ヒ、諱不明ナル時ハ通稱ヲ用ヒタリ。祠官ニハ氏及諱ヲ、僧侶ニハ法名ヲ用ヒタリ。

庶民ニシテ、氏及屋號ヲ有スルモノハ、之ヲ併記セリ。

婦女ニハ、概ネ名又ハ氏名ヲ用ヒタリ。

一、當時ノ職名及刑罰其他法令上ノ用語等ハ、概ネ其慣用ニ從ヒ、時ニ適宜變更ヲ加ヘシモノアリ。身分ニ關スル稱呼モ、亦之ニ準ゼリ。

一、藩名ハ、城邑名ニ據レルモ、鶴岡ヲ庄内、松前福山ヲ松前ト爲スガ如ク、慣用ニ從ヘルモアリ。又二藩其名ヲ同ウスル場合、例ヘバ松山・龜山・府中等ノ如キハ、各其國名ヲ註記シテ之ヲ別テリ。藩ノ支封ニシテ城邑名ナキモノハ、「某藩支藩」ト記セリ。

一、城邑及城代・遠國奉行ノ所在地・開港場ヲ除ク以外ノ地名ニハ、總テ國郡名ヲ註セリ。

一、外國ノ國名・地名ニシテ、慣用ノ略稱、又ハ用語アルモノ、例ヘバ英・米又ハ倫敦・巴里等ノ如キハ、之ヲ用ヒ、其他人名・地名・船艦名等ハ片假字ヲ以テ記シ、原語ノ明カナルモノハ、適宜之

ヲ附記セリ。

一、同一人名・地名等ノ續出スル場合ニハ、便宜其註記ヲ省略シタリ。

一、人名・地名等ニシテ同音異字ノ混用セララルルモノ、例ヘバ莊・庄、坂・阪ノ如キハ、便宜之ヲ一定セリ。

一、引用史料ノ名稱ハ、概ネ原題ニ據レルモ、同一名稱又ハ一見紛ラハシキモノハ、或ハ藩名ヲ冠シ、或ハ人名ヲ加ヘテ他ト區別セリ。

一、綱文ニハ、濁音・半濁音ヲ用ヒ、句讀ヲ施シテ文意ヲ明確ナラシムルニ努メタリ。但、語句ニシテ割註ヲ以テ終ル場合ハ、句讀ヲ省ケリ。

一、以上ハ、通讀ヲ便ニセンガ爲、用例其他ノ主ナルモノヲ示シタルニ過ギズ。此類ノ事、之ヲ網羅シタルニ非ズ。

維新史料綱要 卷一

目次

弘化三年丙午

二	月小	一
三	月大	五
四	月小	八
五	月大	一三
閏五	月小	一七
六	月大	二二
七	月大	二九
八	月小	三三
九	月大	三七
目次		一

弘化四年丁未

目次	二
十月小	四二
十一月大	四七
十二月小	五一

正	月大	五七
二	月小	六〇
三	月大	六五
四	月小	七二
五	月小	七九
六	月大	八六
七	月大	九三
八	月小	九七
九	月大	一〇二

嘉永元年戊申

十月大	一〇九
十一月小	一一四
十二月大	一一八

目次	三	
正	月小	一二五
二	月大	一二九
三	月小	一三四
四	月小	一三九
五	月大	一四四
六	月小	一四九
七	月大	一五三
八	月小	一五六
九	月大	一六〇

嘉永二年己酉

目次

十	月大	一六四
十一	月大	一六八
十二	月小	一七四

正月大 一八一

二月小 一八六

三月大 一九一

四月小 一九五

閏四月小 二〇〇

五月大 二〇六

六月小 二一〇

七月大 二一五

八月小 二一八

四

嘉永三年庚戌

九	月大	二二二
十	月大	二二五
十一	月小	二二八
十二	月大	二三二

正月大 二三七

二月小 二三九

三月大 二四四

四月小 二五〇

五月小 二五五

六月大 二五九

七月小 二六五

八月大 二六八

五

目次

目次	九	月小	二七三
	十	月大	二七九
	十一	月小	二八二
	十二	月大	二八七

嘉永四年辛亥

正	月大	二九三
二	月大	二九六
三	月小	三〇〇
四	月大	三〇五
五	月小	三一〇
六	月小	三一三
七	月大	三一七
八	月小	三二二

九	月大	三二四
十	月小	三二七
十一	月大	三二九
十二	月小	三三三

嘉永五年壬子

正	月大	三四一
二	月大	三四三
閏二	月小	三四七
三	月大	三五〇
四	月大	三五三
五	月小	三五八
六	月小	三六三
七	月大	三六八

嘉永六年癸丑

目次	八
八	月小.....三七一
九	月大.....三七六
十	月小.....三七九
十一	月大.....三八三
十二	月小.....三八六
正	月大.....三九三
二	月小.....三九六
三	月大.....四〇〇
四	月大.....四〇五
五	月小.....四一二
六	月大.....四一七
七	月小.....四四二

安政元年甲寅

目次	九
八	月大.....四五九
九	月小.....四八一
十	月大.....四九一
十一	月小.....五〇〇
十二	月大.....五〇九
正	月小.....五二五
二	月大.....五四五
三	月小.....五六七
四	月大.....五七九
五	月小.....五九六
六	月大.....六一〇
七	月大.....六二二

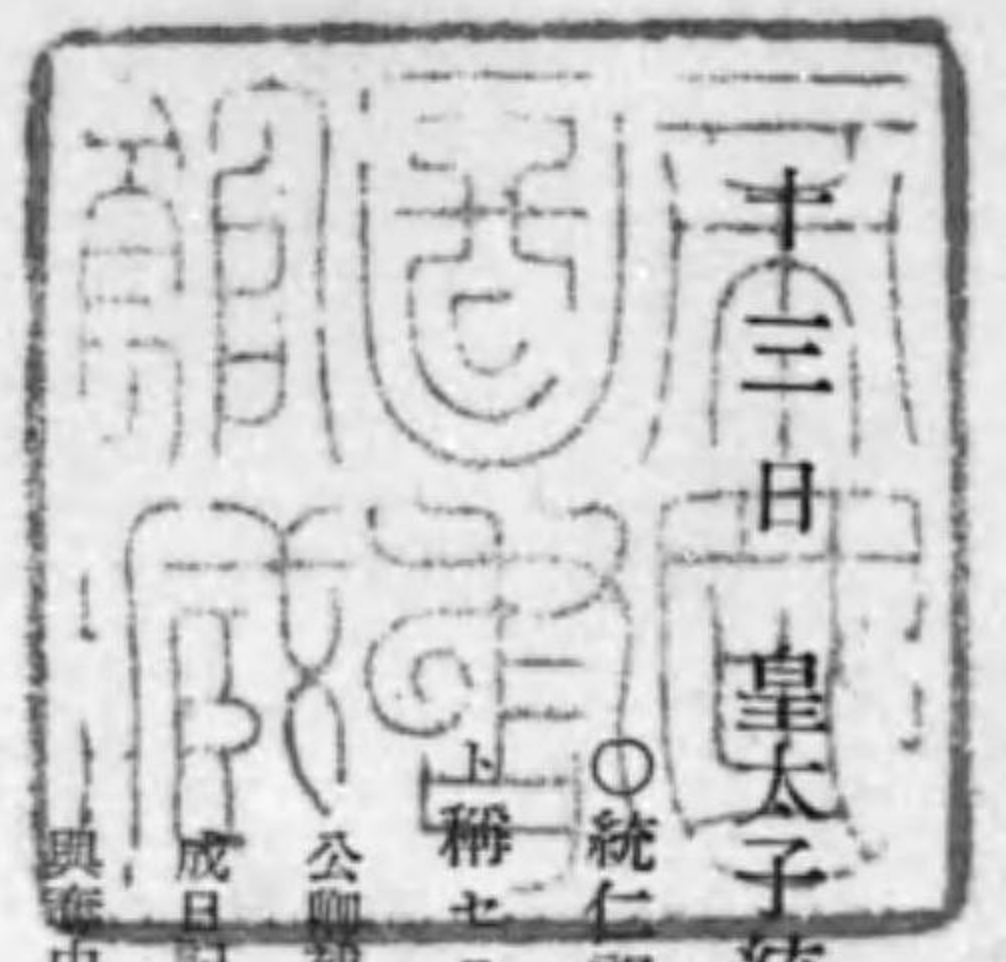
目次

閏七月小	六三〇
八月大	六三八
九月小	六四七
十月大	六五六
十一月小	六六六
十二月大	六七八

維新史料綱要 卷一

弘化三年丙午 (紀元二五〇六年 西曆一八四六年)

二月小



皇太子統仁親王、踐祚ス。

○統仁親王即孝明天皇ハ、仁孝天皇ノ第四皇子トシテ天保二年六月十四日降誕、熙宮ト稱セラレ、六年九月十八日立親王宣下、十一年三月十四日立太子ノ儀ヲ行ハセラル。

公卿補任 踐祚次第 開關解陣次第 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 山科言成日記 勸修寺顯彰日記 九條尚忠日記 平田職實日記 藏人細川家日次案 御厨子所番衆記 官局御用向興隆中記 小濱酒井家御代記 廣橋光成日記 正親町家記 議奏御用之記 立親王雜記 立親王宣下次第 御内儀日記 立太子備忘 皇太子御元服次第 御元服詔書

是ヨリ先、正月二十六日仁孝天皇崩ズ。寶算四十七。大喪ヲ祕シ、關白鷹司政通ヲ攝政ニ准ズ。二月五日東宮踐祚ヲ宣布ス。翌六日

弘化三年二月

大喪ヲ發シ、劔璽渡御ノ儀ヲ行ヒ、踐祚諒闇凶事ノ諸司ヲ定ム。
三月朔日諡號ヲ上ル。同日遺詔奏、朝ヲ廢スルコト五日、是夜
泉涌寺ニ葬ル。九條尙忠日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實隆日記 東

坊城聰長日記 柳原隆光日記 萬里小路正房日記 五條爲定日記 山科言成日記 土山武宗日記 藏人細
川家日次案 御厨子所番衆記 官局御用向與毒中記 弘化三年御難留 牧野康哉日記 久世廣周記録 高麗環雜記 伊
家御代記 弘化年錄 懷德院殿御實記 弘化三年御難留 牧野康哉日記 久世廣周記録 高麗環雜記 伊
勢京都日光持參之留 教令 西野宣明日記 弘化年表 續泰平年表 聞見錄 前橋松平家譜 毛利敬親事
蹟 (參考) 太政官日誌

准攝政鷹司政通太政大臣ヲ關白ト爲ス。 公卿補任

參議野宮定祥左近衛權少將ヲ議奏加勢ト爲ス。 野宮定祥日記 野宮定功日記

十五日 佐野藩主堀田正衡攝津守、小田原藩主大久保忠愨加賀守、安中藩主板倉勝明伊豫守、
鳥山藩主大久保忠保佐渡守、一宮藩主加納久徵備中守、萩野山中藩主大久保教
義長門守 就封ニ依リ、各登營ス。 弘化年錄 懷德院殿御實記

十八日 是ヨリ先前 前水戸藩主德川齊昭登山○前權中納言 老中阿部正弘伊勢守○福山藩主 二蘭國

國書及幕府返翰ノ内閣ヲ求メ、蝦夷地ヲ幕府直轄ニ移サンコトヲ警
告ス。正弘、内閣ノコトヲ諾ス。是日、齊昭、正弘ニ蘭國國書及幕
府返翰ニ關スル所見ヲ陳述シ、併セテ對外意見ヲ披瀝ス。二十九日
亦同ジ。 新伊勢物語 水戸藩史料別記 (參考) 山海二策

彦根藩主井伊直亮掃部頭 弟直弼鐵三郎○後掃部頭ヲ養子ト爲ス。 弘化年錄 懷德院殿御實

紀 彦根井伊家譜 牧野康哉日記

二十三日 是ヨリ先、右大臣九條尙忠ノ女夙子ヲ皇太子統仁親王ノ妃ト定ム。

親王踐祚ノコトアルヲ以テ、是日、御息所ノ稱ヲ女御ニ代ヘシム。

九條家記 九條尙忠日記 女御入内記 御厨子所番衆記 野宮定功日記 女御入内一件 女御様御用日記
廣橋光成日記 御内儀日記

二十八日 館林藩主秋元志朝但馬守 參府ニ依リ、唐津藩主小笠原長國佐渡守、福江藩

主五島盛成左衛門尉、佐貫藩主阿部正身駿河守 就封ニ依リ、各登營ス。 弘化

年錄

是 月 菲山伊豆代官江川太郎左衛門英龍 海防意見ヲ幕府ニ上ル。 江川家提出文書

弘化三年二月

野史家本維新史料

四

萩藩主毛利慶親後敬親○大膳大夫

儉素勵行ヲ有司ニ諭ス。

忠正公實錄

金澤藩、領内海岸ニ遠見番所ノ設置及宇出津演砲場ノ補修ヲ命ズ。

金澤藩雜錄 金澤藩記錄

三月 大

二日 准大臣日野資愛從一位 薨ズ。 公卿補任 野宮定功日記 橋本實麗日記 柳原隆光日記 勢多

章武日記

七日 倚廬殿ニ渡御シ、錫紵ヲ著御ス。 公卿補任 東坊城聽長日記 勸修寺顯彰日記 山科言

成日記 野宮定祥日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定功日記 渡御倚廬次第

十七日 征夷大將軍德川家慶從一位左大臣 踐祚奉賀ノ爲、高家大澤基昭右京大夫ニ上京ヲ

命ズ。 弘化年錄 高麗環雜記 續泰平年表 愷德院殿御實記 牧野康設日記 伊勢京都日光持參之留

十八日 錫紵ヲ脱御シテ諒闇服ヲ著御シ、倚廬殿ヨリ本殿ニ還御ス。 公卿

補任 野宮定祥日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 勸修寺顯彰日記 山科言成日記 吉

田家記 還御本殿次第 日野西光暉日記

十九日 前水戸藩主德川齊昭前權中納言 曩ニ關白鷹司政通太政大臣ニ頼リテ、八洲文藻

丙丁錄ヲ上ル。是日、齊昭、復々政通ニ書ヲ贈リテ、新帝輔導ノ議

及皇族歸佛ノ弊ヲ論ジ、添フルニ藩士會澤恆藏安編述ノ廸彛編ヲ以

弘化三年三月

五

テス。水戸藩史料別記 烈公行實 青山家書翰集 西野宣明日記

二十日 幕府、尼崎藩主櫻井忠榮遠江守ノ居城罹災ニ依リ、金參千兩ヲ貸與ス。

弘化年錄 慎徳院殿御實紀 弘化年表

二十二日 幕府、伊豆代官江川太郎左衛門英龍ニ命ジ、伊豆七島ヲ巡視セシム。

弘化年錄 江川英龍年譜 續泰平年表

二十四日 幕府、納戸頭中島眞宰平四郎ヲ以テ佐渡奉行ニ補ス。

弘化年錄 慎徳院殿御實紀

幕府、高松藩主松平頼胤讃岐守ノ歸藩ヲ停ム。

弘化年錄

二十七日 音奏警蹕ヲ元ニ復シ、吉書御覽ノ儀アリ。

公卿補任 音奏警蹕如元吉書御覽次第

廣橋光成日記 野宮定詳日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實隆日記 土山武宗日記 御厨子所番衆記

二十八日 幕府、駿府城代小笠原信名豊後守ヲ轉ジテ側衆ト爲シ、大番頭本多忠興對馬守ヲ以テ之ニ代ヘ、大目付土岐頼旨丹波守ヲ大番頭ト爲ス。

弘化年錄 慎徳院殿御實紀 開見錄 高麗環雜記

是月 寄合筒井政憲肥前守 海防意見ヲ具シテ幕府ノ諮問ニ對フ。

異船打拂

復古御評議

水戸藩士住谷寅之介順信 和歌山藩主徳川齊順權大納言ニ頼リ、前藩主徳川

齊昭ヲシテ再ビ藩政ニ與カラシメンコトヲ歎願ス。

水戸住谷家文書

○是ヨリ先弘化元年五月六日 幕府、水戸藩主徳川齊昭ニ致仕謹慎ヲ命ジ、世子慶篤ヲシテ襲封

セシメ、且、高松府中常陸守山三支藩主ヲシテ藩政ヲ攝行セシム。是ニ於テ藩士民動

搖シ、雪冤ノ爲、出訴スル者、日ヲ逐ウテ繁ヲ加フ。

水戸藩史料別記 新伊勢物語 西野宣明日記 遠近橋 天保明治水戸見聞實記 (參考) 修史事略 川路聖謨之生涯

朔日 幕府、岡藩主中川久昭修理大夫・久居藩主藤堂高聽佐渡守ノ歸藩ヲ停メ、明石

藩主松平慶憲兵部大輔ノ就封ヲ允ス。弘化年錄 慎徳院殿御實紀

四日 觸穢ノ期訖ルヲ以テ、清祓ヲ修ス。是日、始テ敍位ノ式ヲ行フ。

公卿補任 橋本實久日記 野宮定祥日記 橋本實置日記 野宮定功日記 山科言成日記 藏人細川家日次案 踐祚御祝詞御獻上

五日 英國船一艘、那覇琉球ニ來ル。明日、英醫「ベッテルハイム」B. J. Bethelheim、

妻孥ヲ伴ウテ上陸シ、滯留ヲ請フ。琉球評定所記録 島津家國事執掌史料 尙泰侯實錄

七日 琉球中山府布政官座喜味親方向永保 書ヲ英醫「ベッテルハイム」ニ致シ

テ退去ヲ促ス。島津家國事執掌史料 琉球評定所記録

佛國軍艦「サビーヌ」Sabine、那覇ニ來リ、不日同國提督艦隊ヲ率キ來リテ互市ヲ求ムベキヲ告グ。乘員、上陸シテ附近ヲ測量ス。琉球評

定所記録 島津家國事執掌史料 浦泣輯書 鍋島直正公傳

八日 英國船、英醫「ベッテルハイム」等ヲ殘留セシメテ那覇ヲ去ル。中山府、之ヲ護道院ニ置キ、更ニ護國寺ニ館セシム。島津家國事執掌史料

琉球評定所記録

十日 英醫「ベッテルハイム」、英佛清三國條約書及宗教書・造船書等ヲ琉球王及布政官ニ贈ル。島津家國事執掌史料

十三日 幕府、釋奠ヲ大成殿江戸湯島ニ行フ。弘化年錄 高知藩御側日記

十五日 名古屋藩主徳川慶臧左近衛權中將ヲ參議ニ任ズ。慎徳院殿御實紀 弘化年錄

金澤藩主前田齊泰加賀守 就封ニ依リ、鹿兒島藩主島津齊興大隅守・會津藩

主松平容敬肥後守・久保田藩主佐竹義厚右京大夫・二本松藩主丹羽長富左京大夫・高知

藩主山内豐熙土佐守・金澤藩世子前田慶寧筑前守・米澤藩主上杉齊憲彈正・岡山

藩主池田慶政内藏頭・宇和島藩主伊達宗城遠江守・中村藩主相馬充胤大膳・府中長門

藩主毛利元運左京亮・出石藩主仙石久利讚岐守・本庄藩主六郷政恆兵庫頭・佐伯藩

主毛利高泰安房守、八戸藩主南部信順遠江守、一ノ關藩主田村邦行右京大夫、大溝藩主分部光貞若狹守、仁正寺藩主市橋長和下總守、菰野藩主土方雄嘉備中守、柳本藩主織田秀陽後信陽安藝守、多度津藩主京極高琢壹岐守、下手渡藩主立花種溫主膳正、參府ニ依リ、各登營ス。
濱徳院殿御實記 弘化年録

琉球中山府布政官座喜味親方、佛國艦長等ヲ泊村公館ニ饗シ、物ヲ贈ル。尋デ、艦長、亦布政官以下ヲ其艦ニ招ク。
島津家國事秩掌史料

十八日 津山藩主松平齊民三河守、福井藩主松平慶永越前守、德島藩主蜂須賀齊裕阿波守、熊本藩主細川齊護越中守、仙臺藩主伊達慶邦陸奥守、萩藩主毛利慶親大膳大夫、鳥取藩主池田慶行因幡守、大聖寺藩主前田利平備後守、大洲藩主加藤泰幹遠江守、三田藩主九鬼隆徳長門守、佐土原藩主島津忠寛淡路守、日出藩主木下俊敦左衛門佐、赤穂藩主森忠徳越中守、苗木藩主遠山友詳美濃守、小城藩主鍋島直堯紀伊守、鳥取藩支藩後鹿主池田仲律壹岐守、宇土藩主細川之壽豐前守、吉田藩主伊達宗孝若狹守、園部藩主小出英教信濃守、岡山藩支藩後鳥主池田政善信濃守、栢原藩主織田信貞出雲守。

新見藩主關長道但馬守、豊岡藩主京極高行甲斐守、森藩主久留島通嘉伊豫守、山家藩主谷衛弼播磨守、麻田藩主青木重龍駿河守、芝村藩主織田長恭丹後守、小野藩主一柳末延土佐守、黒石藩主津輕承保出雲守、狹山藩主北條氏久相模守、清末藩主毛利元承出雲守、就封ニ依リ、小松藩主一柳頼紹兵部少輔、參府ニ依リ、各登營ス。
慎徳院殿御實記 弘化年録

二十三日 幕府、萩藩主毛利慶親ノ治績ヲ賞ス。
弘化雜記 高麗環雜記 聞見録 續泰平年表

二十四日 賀茂祭。
御鞍鉦拜領一件記録 忠正公一代編年史 松陰先生遺著
公卿補任 賀茂祭申沙汰記 野宮定祥日記 野宮定功日記 萬里小路正房日記 橋本實久日記

二十七日 會津藩主松平容敬、高須藩主松平義建攝津守ノ男容保銚之丸〇後若狹守〇肥後守ヲ養子ト爲ス。
弘化年録 斗南松平家譜 牧野康設日記

二十八日 參議東坊城聰長五月朔日ヲ日光東照宮奉幣使ト爲ス。尋デ、聰長、京ヲ發ス。
公卿補任 野宮定祥日記 野宮定功日記 萬里小路正房日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 五條

弘化三年四月

爲定日記

幕府ノ使者大澤基昭右京大夫
○高家 參内、踐祚ヲ賀ス。

廣橋光成日記 橋本實久日記

橋本實麗日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 藏人細川家日次案 小濱酒井家御代記 慎徳院殿御實紀 高
源環雜記

川越藩主松平齊典大和守 丸龜藩主京極高朗長門守 就封ニ依リ、蓮池藩主

鍋島直紀統太郎
後甲斐守 參府ニ依リ、各登營ス。 弘化年錄 慎徳院殿御實紀

是ヨリ先、川越藩主松平齊典、相模警備ノ任ニ在リ、内海防備ノ策

ヲ具シテ幕府ノ指揮ヲ請フ。是日、老中阿部正弘伊勢守
福山藩主 之ニ批答

シ、嚴ニ外國船ノ江戸内海ニ入ルヲ防止セシム。 川越藩記録

是月 前水戸藩主徳川齊昭前權中納言 鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫ト互ニ藏書ヲ交

換シ、意ヲ經世有用ノ學藝ヲ攻究スルニ留ム。 照國公文書

五月大

朔日 彦根藩主井伊直亮掃部頭 佐倉藩主堀田正篤後正勝
備中守 就封ニ依リ、各登營

ス。 弘化年錄 慎徳院殿御實紀

七日 佛國軍艦「サビーヌ」 Sabine、那覇琉球ヨリ運天港同上ニ廻航シ、艦長等、強

ヒテ上陸宿營シ、且其附近ヲ測量ス。 島津家國事執掌史料

十日 典侍橋本經子仁孝天皇女房 著帶ノ儀ヲ行フ。 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定功日記

日暈現ハル。 土御門晴雄日記 天變地妖勘文記

十一日 米國人七名、擇捉島ニ漂著ス。松前藩主松前昌廣志摩守 狀ヲ幕府ニ報

ジ、指揮ヲ請フ。 通航一覽續輯 異船渡來一件 胡路設蘭宜 聞見錄 汪留聞聞耳

十三日 佛國印度支那艦隊司令官海軍少將「セシユー」 Le Contre amiral Cecille、軍

艦「クレオパトル」 Cleopatre、「ヴィクトリクス」 Victorieuseヲ率キ、運天港ニ

來ル。 島津家國事執掌史料 琉球評定所記錄 佛國船運天津著船圖

弘化三年五月

琉球在番奉行平田善太夫正賢 屬員ヲ名護間切琉球ニ遣シ、佛國艦隊ト應接ノ事ニ與カラシム。尋デ、善太夫、亦其地ニ赴イテ之ヲ指揮ス。

琉球評定所記録

十四日

金澤藩主前田齊泰加賀守 外國船ノ能登沖通航ヲ幕府ニ報ズ。邊報
佐賀藩主鍋島齊正肥前守 軍用金設定ノ旨趣ヲ藩士ニ布達ス。鍋島直

正譜略

十五日

松山藩主久松定毅後勝善 津和野藩主龜井茲監隱岐守 高鍋藩主秋月種殷佐渡守 人吉藩主相良長福遠江守 參府ニ依リ、郡山藩主柳澤保興甲斐守 淀藩主稻葉正誼丹後守 就封ニ依リ、各登營ス。弘化年錄 懷德院殿御實紀

琉球中山府官員玉橋親方翁邦等、佛國軍艦ヲ訪ヒ、提督「セシーユ」ニ應接ス。提督、更ニ總理官ト會見センコトヲ求ム。琉球評定所記録

島津家國事執掌史料

十七日

仁孝天皇百箇日法會ヲ般舟三昧院ニ修ス。野宮定功日記 橋本實久日記 柳原隆

光日記 山科言成日記 萬里小路正房日記 小濱酒井家御代記

十八日

幕府、熊本藩主細川齊護越中守ニ、高祖重賢越中守以來ノ治績ヲ賞ス。鞍

證拜領一件記録 高麗環雜記

二十二日

即位式ノ期ヲ明年秋ト定ム。橋本實久日記 橋本實直日記 柳原隆光日記 野宮定祥日記

野宮定功日記 土山武宗日記 廣橋光成日記 武家傳奏記録 壬生朝世日記 御支關雜事日記

二十四日

琉球中山府、國頭按司ヲ總理官ト稱セシメテ、佛國提督「セシーユ」ト應接セシム。提督、通好互市ヲ請フ。琉球評定所記録 島津家國事執掌史料

二十六日

佛國提督「セシーユ」、國頭按司ノ館ヲ訪ヒ、通好互市要求ニ對スル回答ヲ促ス。尋デ、按司、亦提督ノ艦ニ抵リ、應對ス。琉球評定所記録

島津家國事執掌史料

二十八日

幕府、關宿藩主久世廣周出雲守ノ江戸藩邸類焼及領内損耗ニ依リ、金五千兩ヲ貸與ス。久世廣周記録 弘化年表 高麗環雜記
川越藩主松平齊典大和守 居城焼失ニ依リ、在府ノ延期ヲ請フ。是日、幕府、之ヲ允ス。川越藩記録

二十九日 鹿兒島藩主島津齊興大嗣 英佛船琉球來航ノ狀ヲ長崎奉行ニ報ズ。

尋デ、琉球在番奉行平田善太夫ニ命ジテ措置平穩ヲ旨トセシム。

島津家國事執掌史料 開國起原 (參考) 通航一覽續輯

晦日 西尾藩主松平乘全和泉守 領内損耗高ヲ幕府ニ申報ス。 聞見錄

閏五月 小

朔日 權大納言三條實萬ヲ即位傳奏ト爲シ、右大辨甘露寺愛長ヲ同奉行ト爲ス。 橋本實久日記 野宮定祥日記 野宮定功日記

弘前藩主津輕順承越中守 參府ニ依リ、登營ス。 愼徳院殿御實紀 弘化年錄

六日 幕府、長崎奉行ノ定員ヲ一人ニ復シ、新ニ目付平賀勝足三五郎〇ヲ以テ後信濃守 之ニ補ス。 愼徳院殿御實紀 高麗環雜記 通航一覽續輯 弘化年錄 天弘錄 弘化年表 所司代日記

幕府、書籍印行ニ關スル取締ヲ嚴ニシ、豫メ草稿ヲ學問所ニ出シテ檢閲ヲ受ケシム。 天弘錄 (參考) 徳川十五代史

七日 琉球滯留ノ佛國通事清人某、密ニ佛英米三國軍艦ノ我國ニ來航スベキヲ警告ス。 島津家國事執掌史料

八日 和歌山藩主徳川齊順權大納言 薨ズ。清水家主徳川齊彊權中納言 入りテ家督ヲ承ク。 愼徳院殿御實紀 弘化年錄 御家門之留 聞見錄 弘化年表 高麗環雜記 教令 高知藩御側日記

和歌山德川家譜 天弘錄 和歌山藩覺帳 議奏記錄 野宮定祥日記 野宮定功日記 柳原隆光日記 所司代日記

十日 仁孝天皇第八皇女、降誕。和宮ト稱ス。

纂御系圖 橋本實久日記 橋本實久系圖

橋本實置日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 藏人細川家日次案 吉田家日記 小濱清井家御代記 五條爲定日記 萬里小路正房日記 西野宣明日記

十二日 琉球中山府、書ヲ佛國提督「セシーユ」Cecilleニ復シテ、通好互市ノ請ヲ拒絕ス。尋デ、提督、艦長以下ヲ從ヘ、總理官ヲ訪フ。

島津家國事

執筆史料 琉球評定所記錄

十四日 鹿兒島藩、曩ニ藩士倉山作太夫久壽ヲ琉球在番奉行ニ補シ、密ニ令シテ渡航ヲ裝ハシメ、且琉球ニ於ケル警備ヲ緩メシム。既ニシテ佛國軍艦渡來ノ事アリ。作太夫ヲ假ニ番頭ト爲シ、兵ヲ率キテ山川港摩羅

國掛ニ抵リ、後命ヲ俟タシム。島津家國事執筆史料 琉球評定所記錄

十五日 佛國船一艘、那霸琉球ニ漂著、月ヲ越エテ去ル。

島津家國事執筆史料

十八日 佛國提督「セシーユ」、更ニ書ヲ琉球中山府ニ致シテ通好互市ヲ迫ル。

島津家國事執筆史料

二十日 鹿兒島藩主島津齊興大開守 琉球外艦ノ狀ヲ幕府ニ報ジ、警備ノ爲重臣ヲ歸藩セシメンコトヲ請フ。尋デ、江戸詰家老島津石見久浮ヲシテ、星馳シテ藩地ニ歸リ、兵ヲ率キテ山川港ニ屯シ、臨機渡航セシム。

島津家國事執筆史料 異船渡來一件 開見錄 開國起原 津泣輯書 齊彬公書翰寫

二十一日 琉球中山府、申ネテ書ヲ佛國提督「セシーユ」ニ致シ、其請ニ應ジ難キノ窮狀ヲ訴ヘ、併セテ其留置セル國人ヲ伴ヒ去ランコトヲ請フ。

辭佛國請和好交易啓 辭佛國要和好稟 辭佛國總兵要和好稟 島津家國事執筆史料 琉球評定所記錄

二十二日 鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫 琉球外警ノ近狀ヲ前水戸藩主德川齊昭前權中納言ニ告ゲ、其措置ヲ諮ル。

水戸藩史料別記 照國公文書

二十四日 米國軍艦二艘、遠州沖ニ見ハレ、尋デ東航、江戸灣ニ入ル。沿海諸藩及相模・安房・上總警備ノ川越・忍二藩、急ヲ幕府ニ報ジ、警備ニ就

ク。弘化雜記 續通信全覽類輯 聞見錄 川越藩記録 通航一覽續輯

佛國提督「セシーユ」、新ニ宣教師「ピエール・マリール・チュルヂュ」*Pierre Marie Le Turdu*ヲ駐メ、弘化元年以來留置セシ宣教師「テオドール・オーギユスタン・フォルカード」*Theodore Augustin Forcade*ヲ伴ヒ、運天港琉球ヲ去ル。
島津家國事執掌史料 琉球評定所記録

二十五日

鹿兒島藩主島津齊興、家老調所笑左衛門廣ヲ老中阿部正弘伊勢守ノ邸ニ遣シ、琉球ノ事態國艱ヲ惹起スル虞アルニ依リ、此地ニ限り貿易ヲ許シ、以テ患害ヲ一島ニ沮メンコトヲ説ク。明日、笑左衛門、寄合筒井政憲肥前守ヲ訪ヒ、此事ヲ議ス。
島津家國事執掌史料

二十七日

米國東印度艦隊司令長官海軍代將「ジエームス・ビッドル」*James Biddle* 軍艦「コロンバス」*Columbus*、「ヴィンセンス」*Vincennes*ヲ率キテ浦賀ニ來リ、書ヲ奉行大久保忠豊因幡守ニ致シテ通信互市ヲ求ム。
聞見錄 滯泊輯書 弘化開書 島津家國事執掌史料 續通信全覽類輯 通航一覽續輯 異船渡來一件 懷舊紀

二十八日

學習所後學ヲ京都建春門前ニ建設ス。

土御門晴雄日記 武家傳奏記録 學習院日記 五

條爲定日記 土山武宗日記 東坊城廳長日記 續泰平年表 (參考) 史學雜誌

鹿兒島藩主島津齊興、琉球外艦ニ對スル指揮ノ爲、世子齊彬ヲ歸藩セシメンコトヲ請フ。是日、幕府、之ヲ聽ス。
弘化雜記 島津家國事執掌史料

料 通航一覽續輯 續泰平年表

浦賀奉行大久保忠豊、屬吏ヲ米國軍艦ニ遣シ、國法ニ依リ、滯泊中兵器ヲ撤スベキヲ諭ス。提督、肯ゼズ。忠豊、不虞ヲ慮リ、特ニ警戒ヲ加へ、急ヲ幕府ニ報ズ。
續通信全覽續輯 川越藩記録 聞見錄 通航一覽續輯 高麗

環雜記 島津家國事執掌史料

幕府、浦賀奉行一柳直方一太郎ヲシテ急ニ任地ニ到ラシム。
後出羽守

續通信全

覽類輯 弘化雜記

是月 外國船、松前八戸二藩ノ海上ニ出沒ス。

弘化雜記

六 月 大

朔 日

鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫 歸藩ニ依リ、父齊興大隅守ト共ニ登營ス。大將軍德川家慶、特ニ父子ヲ引見シ、琉球外艦ノ處置ヲ委任ス。又津藩主藤堂高猷和泉守、忍藩主松平忠國下地守、龜山丹波藩主松平信篤後信義守、大野藩主土井利忠能登守、參府ニ依リ、館林藩主秋元志朝但馬守、吉田伊豫藩主伊達宗孝若狹守 就封ニ依リ、各登營ス。

殿御實記 異船渡來一件 懷舊紀事 津江輯書

征夷大將軍德川家慶、平戶藩儒朝川鼎善庵ヲ召シ、特ニ謁ヲ賜フ。弘

化年錄 懷德院殿御實記 天弘錄 事實文編

二 日

幕府、浦賀奉行大久保忠豐因幡守 同一柳直方一太郎ニ命ジテ、米國提督ノ請ヲ斥ケシム。因テ、川越藩主松平齊典大和守、忍藩主松平忠國ニ令シテ各警備地ニ赴カシメ、又沿海諸藩ヲシテ臨機浦賀ニ出兵セシム。

續通信全覽類輯 川越藩記錄 弘化雜記 關見錄 高麗環雜記 弘化年表 續泰平年表 前橋松平家譜 忍松平家譜

三 日

鹿兒島藩主島津齊興、外艦琉球渡來ノ狀ヲ幕府ニ報ズ。 異船渡來一件

關見錄 島津家國事秩掌史料

五 日

老中阿部正弘伊勢守 鹿兒島藩世子島津齊彬ニ、琉球交易ハ公許シ難キモ、遠隔ノ地ニ在ルヲ以テ臨機ノ處置特ニ之ヲ一任スベキヲ告グ。尋デ、齊彬、歸藩ノ途ニ就ク。 懷舊紀事 尙泰侯實錄 島津家國事秩掌史料

浦賀奉行大久保忠豐同一柳直方、米國提督「ビッドル」ニ國法ヲ諭シテ通好互市ノ請ヲ斥ク。 續通信全覽類輯 弘化雜記 川越藩記錄 通航一覽續輯

浦賀奉行大久保忠豐同一柳直方、檄ヲ小田原藩主大久保忠愨加賀守、六浦藩主米倉昌壽丹後守、館山藩主稻葉正巳兵部少輔、飯野藩主保科正丕能登守、勝山安房藩主酒井忠嗣越前守ニ傳へ、浦賀ノ要所ヲ戍ラシム。 續通信全覽類輯 弘化雜記

通航一覽續輯

弘化三年六月

二四

七日 米國東印度艦隊司令長官海軍代將「ジエームス・ビッドル」 Commodore

James Biddle、浦賀ヲ去ル。警備ノ諸藩、各戍兵ヲ撤ス。續通信全覽類輯

川越藩記録 島津家國事執掌史料 問見録 通航一覽續輯 弘化雜記 西野宣明日記 高橋家文書

佛國印度支那艦隊司令官海軍少將「セシーク」Le Contre amiral Cécille、軍艦「クレオバートル」Céopatre、「サビーヌ」Sarine、「ヴィクトリトリス」Victorieuseヲ率キテ長崎ニ來リ、書ヲ奉行井戸覺弘對馬守ニ致シテ薪水ヲ請ヒ、且漂流人ノ救護ヲ求ム。フランス船渡來一件 戊申雜綴 島津家國事執掌史料 弘化雜記 新伊勢物語

語 涕泣輯書 通航一覽續輯 平戶史料年表

八日 老中阿部正弘、鹿兒島藩家老調所笑左衛門廣郷ヲ招キ、琉球交易ニ關スル幕府ノ内意ヲ告ゲ、寬猛宜ヲ得テ後患ヲ貽スコト勿ラシム。藩主島津齊興、使番新納四郎右衛門久仰ヲ急遽歸藩セシメ、且琉球渡航ヲ命ズ。島津家國事執掌史料

九日 式部大輔五條爲定少納言桑原爲政ヲ學習所有識有職學生ト爲シ、九條

家士寺島俊平天祐、儒大澤雅五郎敬邁、同中沼了三之舜、同牧善輔親、同岡田六藏龜ヲ學習所講師ト爲ス。五條爲定日記 東坊城廳長日記 武家傳奏記録

佛國印度支那艦隊司令官海軍少將「セシーク」、急ニ長崎ヲ去ル。フランス船渡來一件 戊申雜綴 島津家國事執掌史料 異船渡來一件 平戶史料年表

佐賀藩主鍋島齊正肥前守、佛國軍艦長崎入津ノ報ニ依リ、佐賀ヲ發シテ之ニ赴ク。十六日 歸城。鍋島直正譜略 鍋島直正公傳 佐賀藩海軍史

十三日 廣島藩主淺野齊肅安藝守、鯖江藩主間部詮勝下總守、高田藩主榊原政恆後政愛○式部大輔、飯山藩主本多助賢豐後守、大垣藩主戸田氏正采女、延岡藩主内藤政義能登守、高遠藩主内藤頼寧駿河守、杵築藩主松平親良正市、福知山藩主朽木綱張近江守、上山ノ山藩主松平信寶中務少輔、高島藩主諏訪忠誠因幡守、岩村藩主松平乘喬能登守、水口藩主加藤明軌越中守、湯長谷藩主内藤政民因幡守、與板藩主井伊直經兵部少輔、神戸藩主本多忠廉伊豫守、天童藩主織田信學兵部少輔、谷田部落主細川興建長門守、奥殿藩主大給乘利石見守、磐城平藩世子安藤信睦長門守、參府ニ依リ、各登營ス。

弘化三年六月

二五

十八日 幕府、宮津藩主本莊宗秀伯耆守、岩村藩主松平乘喬、橫須賀藩主西尾忠受

隱岐守、福知山藩主朽木綱張、山上藩主稻垣定國安藝守ヲ奏者番ト爲ス。備德

院殿御實紀 西尾家譜

松代藩主眞田幸貫信濃守、庄内藩主酒井忠發左衛門尉、高取藩主植村家教出羽守、白

河藩主阿部正備能登守、濱田藩主松平武成右近將監、岡崎藩主本多忠民中務大輔、宮津

藩主本莊宗秀、松本藩主戸田光則丹波守、岸和田藩主岡部長和内膳正、飢肥藩

主伊東祐相修理大夫、三春藩主秋田肥季後登季安房守、丸岡藩主有馬溫純日向守、高槻藩

主永井直輝遠江守、田邊藩主牧野節成河内守、今治藩主久松定保後勝道若狭守、福島

藩主板倉勝顯内膳正、刈谷藩主土井利祐淡路守、勝山藩主三浦義次備後守、長島藩

主増山正修河内守、田原藩主三宅康直土佐守、村松藩主堀直央丹波守、峰山藩主京

極高景右近將監、須坂藩主堀直武長門守、七日市藩主前田利豁丹波守、小島藩主瀧脇

信賢丹後守、就封ニ依リ、各登營ス。備德院殿御實紀 弘化年錄

二十日 皇太后新清和院欣子内親王光格天皇中宮崩ズ。壽六十八。平田職寅日記 纂輯御系圖 議奏記

錄 廣橋光成日記 野宮定祥日記 柳原隆光日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 萬里小路

正房日記 藏人細川家日次案 土山武宗日記 女院御所御儀御祈御被獻上 武家傳奏記録 小濱酒井家御代

記 弘化雜記 高麗環雜記 教令 弘化年表 壬生輔世日記 弘化三年御觸留 備德院殿御實紀

二十一日 忍藩主松平忠國、相模安房沿海防禦不備ノ狀ヲ幕府ニ具陳ス。弘

化雜記 涕泣輯書 大槻清崇雜記

蘭國商船一艘、長崎ニ到リ、幕府委囑ノ銃器及軍艦模型ヲ齎ラシ、

且恆例ニ依リ、歐亞ノ時事ヲ報ズ。弘化雜記 異船渡來一件 邊報

二十二日 圓照寺宮大機文成尼王有栖川宮織仁親王女薨ズ。大將軍德川家慶、半減ノ忌ニ服ス。有

栖川宮系譜 野宮定祥日記 土山武宗日記 教令 弘化年錄 續泰平年表 高麗環雜記

老中阿部正弘、琉球外艦ノ事アルニ依リ、鹿兒島藩主島津齊興ニ問

フニ其沿海防備ノ状態ヲ以テス。齊興、乃チ狀ヲ具シテ之ニ答フ。

島津家國事執掌史料

二十三日 柳河藩主立花鑑備左近將監卒ス三月二。是日、從弟鑑寬次郎後左近將監立花壽淑男封ヲ嗣

グ。 慎徳院殿御實記 弘化年錄 柳河立花家譜 高麗環雜記

幕府、山形藩主水野忠經後忠精○金五郎○和泉守ノ領地一部ヲ上地セシメ、長瀨藩

主米津政懿越中守・白河藩主阿部正備・棚倉藩主松井康爵周防守・小見川藩主内

田正道豊後守ニ、村替ヲ命ズ。 高麗環雜記 弘化雜記 川越松井家譜 (參考) 柳營秘書

二十八日 丁抹國測量船「ガラテア」Galatea、相模海上ニ假泊ス。浦賀奉行所屬

吏及川越藩ノ警兵、就テ其狀ヲ偵シ、近海ノ諸侯、亦之ニ備フ。

通統一覽續輯 聞見錄 弘化雜記 川越藩記錄 西野宣明日記 前橋松平家譜

是月 葦山伊豆守代官江川太郎左衛門英龍 伊豆七島巡視ノ狀ヲ幕府ニ稟ス。 野

史家本維新史料 江川家系譜 高麗環雜記

鹿兒島藩主島津齊興、英佛船琉球渡來ノ狀ヲ長崎奉行井戸覺弘同

在勤目付山口直信内匠○後丹波守及大坂城代松平忠優後忠國○伊賀守○上田藩主ニ報ズ。 島津家

國事執掌史料

水戸藩士高橋多一郎愛諸 密ニ前藩主德川齊昭前權中納言ノ謹慎有免ニ奔走

ス。 遠近橋

七月大

朔日 田中藩主本多正寬豐前守・今治藩主久松定保若狹守・加納藩主永井尙典肥前守 就

封ニ依リ、新谷藩主加藤泰理大藏少輔 參府ニ依リ、各登營ス。 慎徳院殿

御實記 弘化年錄

二日 幕府、高鍋藩主秋月種殷佐波守ニ勅使接伴役ヲ命ズ。 慎徳院殿御實記 弘化年錄

高麗環雜記

五日 幕府、諸侯及麾下士ニ令シ、行裝ニ關スル格例ヲ上申セシム。 慎徳

院殿御實記 續泰平年表 弘化雜記 高麗環雜記 (參考) 德川十五代史

八日 老中阿部正弘伊勢守○關山藩主 前水戸藩主德川齊昭前權中納言ノ海防意見ニ答へ、且

請ニ依リ、米國國書及我諭書ヲ内示ス。 新伊勢物語 水戸藩史料別記

九日 前水戸藩主德川齊昭、幕府要路ト外國處置ヲ討議センコトヲ求ム。

老中阿部正弘、之ヲ謝シ、文書ニ披陳スベキヲ答フ。 新伊勢物語

十三日 前水戸藩主德川齊昭、書ヲ老中阿部正弘ニ致シ、外國船掃攘軍艦製造及琉球・松前ノ防備等ニ關スル意見數條ヲ陳ブ。
新伊勢物語 水戸藩史料

別記

幕府、松前藩主松前昌廣志摩守ニ命ジ、擇捉島漂著米國人ヲ長崎ニ護送セシム。
通航一覽續輯 新伊勢物語 迂留間問耳

二十日 高松藩世子松平賴熙右京大夫卒ス。大將軍德川家慶、忌ニ服ス。
高麗環

雜記 懷德院殿御實紀 高松松平家譜 高知藩御側日記

鹿兒島藩主島津齊興大隅守琉球ニ於ケル佛國提督應接ノ顛末ヲ幕府ニ報ズ。
新伊勢物語 島津家國事秩掌史料 涕泣輯書 異船渡來一件

二十一日 新清和院欣子内親王○光格天皇中宮崩御ニ因リ、征夷大將軍德川家慶、天機奉伺ノ爲、

高家宮原義直攝津守ニ上京ヲ命ズ。
弘化年錄 高麗環雜記 懷德院殿御實紀 伊勢京都日光

持參之留 野宮定祥日記

二十三日 新清和院ヲ泉涌寺ニ葬ル。
平田職寅日記 橋本實久日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 萬

里小路正房日記 東坊城聰長日記 橋本實麗日記 柳原隆光日記 藏人細川家日次案 武家傳奏記錄 所司

代日記 小濱酒井家御代記

水戸藩元郡吏濱田平介變名中村平三郎藩地ニ還リ、前藩主德川齊昭ノ謹慎宥釋ニ關シ、周旋ノ實況ヲ同藩士高橋多一郎諸愛ニ告グ。
遠近橋

二十五日 幕府、長崎會所調役頭取高島四郎太夫茂教○後喜平ノ獄ヲ斷ジ、四郎太夫ヲ中追放ニ處ス。其他連坐スル者百餘人ニ及ブ。
弘化雜記 長崎奉行諸事留

高島秋帆先生紀功碑建設報告

佛國軍艦「サビーヌ」Sabine、同國提督「セシーユ」Cécileノ書ヲ齎ラシテ那覇琉球ニ來リ、更ニ宣教師「マッシュュー・アドネ」Mathieu Adnetヲ殘留シ、翌月十一日去ル。
島津家國事秩掌史料

二十八日 幕府、先手頭内藤忠明安房守ヲ以テ禁裏附ト爲ス。
懷德院殿御實紀 弘化年錄

高麗環雜記 土山武宗日記 柳營補任

晦日 征夷大將軍德川家慶ノ第十二男松平田鶴若、卒ス。瑞岳院ト諡ス。

懷德院殿御實紀 天弘錄 柳營補任

是月幕府、長崎浦賀兩奉行ニ諭シテ、外國軍艦ノ處置天保令ニ泥ムコト勿ラシム。弘化雜記

寄合筒井政憲肥前守海防意見ヲ具シテ幕府ノ諮詢ニ對フ。弘化雜記

川越藩主松平齊典大和守幕府ノ諮問ニ依リ、海防意見ヲ上ル。松平齊典

典谷申書 川越藩記録

廣島藩主淺野齊肅安藝守江戸近海ノ非常警備ヲ命ゼラルルニ依リ、藩士ニ教令條目ヲ頒ツ。海防秘開集

是頃、霪雨月ヲ踰エテ止マズ。京都加茂川汎濫シ、三條五條ノ二橋斷落ス。關東諸川、亦汎濫シテ府下其害ニ罹ルモノ多シ。東坊城聽長

日記 柳原隆光日記 五條爲定日記 萬里小路正房日記 野宮定時日記 橋本實隆日記 寧府紀事 慎徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記 續泰平年表 小佐治光文日記 出水御教一件 出水一件 有栖川宮日記 山科曾成日記 土山武宗日記

八 月 小

朔日 前水戸藩主德川齊昭前權中納言幕府老女姉小路橋本イヨニ頼リ、海防及製艦ノ議ヲ大將軍德川家慶ニ進言ス。新伊勢物語

三日 幕府、浦賀警備ニ與カリシ諸侯及有司ヲ賞ス。慎徳院殿御實記 弘化雜記 續泰平年表 聞見錄 天弘錄 川越藩記録 前橋松平家譜 忍松平家譜

四日 浦賀奉行大久保忠豐因幡守同一柳直方一太郎近海防備ノ薄弱ナルヲ幕府ニ具狀シ、且外國船ノ處置ニ關シ、指揮ヲ請フ。弘化雜記 (參考) 徳川十五代史

六日 浪士熊倉傳十郎元伊豫松山藩士同小松典膳十津川人一橋門外ニ浪士本庄茂平次元島居藏家士ヲ要殺シ、師父及伯父ノ讐ヲ復ス。尋デ、幕府、一人ヲ無構ト爲ス。高麗環雜記 泰平年表副記

八日 幕府、一橋家老柳生久包播磨守ヲ大目付ト爲シ、清水家老曲淵景山甲斐守ヲ

一橋家老ト爲ス。慎徳院殿御實紀 高麗環雜記 聞見錄 弘化年錄

九日 幕府ノ使者宮原義直攝津守 高津守參内、天機ヲ候ス。橋本實久日記 橋本實麗日記

野宮定祥日記 野宮定功日記 所司代日記 澁澤手留 慎徳院殿御實紀 高麗環雜記

前水戸藩主徳川齊昭、製艦鑄砲ニ關スル意見ヲ宇和島藩主伊達宗城遠江守ニ示ス。是日、宗城、其實行ノ至難ヲ答フ。尋デ、宗城、齊昭ニ神發流砲術ノ傳授ヲ囑ス。津衛叢書 水戸藩史料別記

十一日 和歌山藩主徳川齊彊攝中納言ヲ從二位ニ敘シ、權大納言ニ任ズ。慎徳院殿御實紀 弘化年錄 御家門之留

實紀 弘化年錄 御家門之留

十二日 老中阿部正弘伊勢守 福山藩主書ヲ前水戸藩主徳川齊昭ニ復シ、其建言セシ海防意見ハ大將軍徳川家慶之ヲ嘉納セシコトヲ告グ。新伊勢物語 水戸藩史料別記

藩史料別記

十四日 鹿兒島藩主島津齊興大隅守琉球外警ニ依リ、先期歸藩及世子齊彬修理大夫ノ參府延期ヲ請フ。幕府、之ヲ允ス。島津家國事秩掌史料 弘化雜記 涕泣輯書 弘化年表 異船渡來一件 聞見錄

化年表 異船渡來一件 聞見錄

十五日 佐野藩主堀田正衡攝津守・安中藩主板倉勝明伊豫守・鳥山藩主大久保忠保佐守・佐貫藩主阿部正身駿河守・一宮藩主加納久徵備中守・荻野山中藩主大久保教義長門守・參府ニ依リ、古河藩主土井利位大炊頭・土浦藩主土屋寅直采女・沼田藩主土岐頼寧伊豫守・久留里藩主黒田直靜豐前守・壬生藩主鳥居忠舉丹波守・飯野藩主保科正不能登守・小見川藩主内田正道豐後守就封ニ依リ、各登營ス。



慎徳院殿御實紀 弘化年錄

二十日 幕府、目付松平近韶式部少輔ニ命ジテ浦賀近海ノ要地ヲ巡見セシム。

弘化年表 續泰平年表 高麗環雜記 通航一覽續輯 弘化雜記 慎徳院殿御實紀 弘化年錄 川越藩記錄

二十三日 英國水師提督、軍艦三艘ヲ率キテ那覇琉球ニ來リ、國王ニ面接ヲ要ム。布政官、之ト應接シ、殘留國人ノ退去ヲ迫ル。提督、肯カズ。二十

八日去ル。琉球評定所記録 島津家國事秩掌史料

二十八日 鹿兒島藩世子島津齊彬、琉球ニ於ケル英佛人ノ動靜及領内海防ノ嚴修ヲ幕府ニ稟ス。新伊勢物語 異船渡來一件 涕泣輯書 島津家國事秩掌史料

二十九日 琉球浦賀ノ外警、宸聽ニ達ス。幕府ニ勅シテ禦侮ニ備ヘシム。武

家傳奏記錄 三條實萬手錄 涕泣輯書

是月 幕府、浦賀奉行配下ノ砲術優秀ナル者ヲ賞シ、之ヲ獎勵ス。通統一

覽續輯

九月 大

朔日 吉田^{河三}藩主大河内信璋^{健之丞○後伊豆守}、龜山^{勢伊}藩主石川總和^{日向守}、掛川藩主太田資

^{功津守}參府ニ依リ、各登營ス。懷德院殿御實紀 弘化年錄

二日 水戸藩士高橋多一郎^{愛諸}、前藩主徳川齊昭^{前權中納言}ノ近狀ヲ幕府老女三保

山ニ訴ヘ、切ニ謹慎宥赦ノ周旋ヲ託ス。高橋家文書 遠近橋

四日 下野國^{郡賀}稻荷大明神ニ正一位ヲ授ク。吉田家日記

五日 鹿兒島藩主島津齊興^{大剛守}、外患ヲ醒醐理性院ニ禳ヒ、護符ヲ琉球臨海

寺ニ納メシム。琉球評定所記錄

七日 學習所工事竣功ニ依リ、所司代酒井忠義^{若狭守○後修理大夫○小濱藩主}等十數人ノ勞ヲ賞

シ、物ヲ賜フ。武家傳奏記錄 野宮定祥日記 土山武宗日記 小濱酒井家譜 小濱酒井家御代記 (參

考) 史學雜誌

川越藩、幕府ノ命ニ依リ、相模沿海警備ノ兵數武器ヲ錄上ス。川

越邊記録 御備場地見分勤方房總海岸見分留

十日 幕府、特ニ前長崎代官高木作右衛門ノ子健三郎ニ家督ヲ命ジ、其職ヲ繼ガシム。弘化年録 高麗環雜記 慎徳院殿御實記 天弘録 弘化雜記

十一日 前水戸藩主徳川齊昭、老中阿部正弘伊勢守○福山藩主ニ海防書類ノ借覽ヲ求メ、又製艦防備等ノ幕議決定ヲ促ス。是日、正弘、書類ノ貸與ヲ諾シ、製艦ノ事ハ急ニ決シ難キヲ答フ。新伊勢物語

十二日 鹿兒島藩主島津齊興、本年閏五月佛國軍艦琉球來泊ノ狀ヲ幕府ニ報ズ。島津家國事秩掌史料 異船渡來一件

十五日 石清水放生會。公卿補任 武家傳奏記録 橋本實久日記 柳原陸光日記 野宮定功日記 五條爲定日記 壬生輔世日記

秋月藩主黒田長元甲斐守 參府ニ依リ、登營ス。慎徳院殿御實記 弘化年録
十六日 神宮奉幣使藤波教忠神祇大副 豊受大神宮ニ奉幣シ、明日、同ジク皇大神宮ニ奉幣ス。公卿補任 武家傳奏記録 野宮定詳日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 藏人細川家日記 次案 壬生輔世日記 例幣使王備忘 吉田家日記

十九日 浦賀奉行支配組與力中島清司、川越藩ノ問ニ對シ、戰艦製造ノ急務ヲ答フ。川越藩記録

二十日 高知藩主山内豊熙土佐守 領海防備ノ爲銃砲ヲ鑄ル。山内家文書

二十一日 宍戸藩主松平頼位主税頭 病ニ因リテ退隱シ、嫡子頼徳養若○後大炊頭 後ヲ承ク。弘化年録 慎徳院殿御實記 宍戸松平家譜

二十二日 踐祚奉賀ノ爲幕府進獻スル所ノ金品ヲ、廷臣ニ頒賜ス。橋本實久日記

二十三日 高崎藩主大河内輝充右京亮 病ニ因リテ退隱シ、養子輝聽恭三郎○後右京亮○前大多喜藩主大河内正敬

野宮定詳日記 野宮定功日記 橋本實麗日記 土山武宗日記

二十四日 幕府、大目付酒井忠誨安房守 ヲ小姓組番頭ニ補ス。弘化年録 聞見録

二十五日 幕府、釋奠ヲ大成殿江戸湯島ニ行フ。慎徳院殿御實記 弘化年録

大多喜藩主大河内正和備中守 就封ニ依リ、禁裏附内藤忠明安房守 赴任ニ依リ、各登營ス。慎徳院殿御實記 野宮定詳日記 弘化年録

弘化三年九月

四〇

二十六日 鹿兒島藩主島津齊興、佛國軍艦琉球來泊ノ狀ヲ長崎奉行ニ報ズ。

島津家國事秩掌史料

二十七日

醍醐三寶院門主准三宮高演醍醐寺座主
○大僧正

傳奏記錄 (參考) 雲上明覽大全

退隱シテ得自在院ト稱ス。

武家

二十八日

鹿兒島藩主島津齊興、世子齊彬修理
大夫ノ在藩中ニ海防及琉球處置ヲ決セ

ン爲、明春歸藩センコトヲ幕府ニ稟ス。

島津家國事秩掌史料 異船渡來一件 涕泣

輯書

琉球在番奉行倉山作太夫久壽使番新納四郎右衛門久等、那覇琉球ニ著ス。

異國一件御内用日記 琉球評定所記錄 島津家國事秩掌史料

二十九日

新清和院欣子内親王
光格天皇中宮百箇日法會ヲ般舟三昧院及泉涌寺ニ修ス。

三十日

亦同ジ。武家傳奏記錄

鹿兒島藩世子島津齊彬、琉球外警ノ狀ヲ前水戸藩主德川齊昭ニ報ズ。

照國公文書 島津家國事秩掌史料

是月 諒闇ニ因リ、玄猪ノ儀ヲ停ム。

武家傳奏記錄

福岡藩主黑田齊溥後長溥
美濃守・佐賀藩主鍋島齊正肥前
守 長崎警備方略ヲ幕府

ニ建言シ、砲臺増設ノ必要ヲ陳ズ。鍋島家文書 鍋島直正譜略

琉球滯留外國人等、監視ノ煩累及物價ノ不同ヲ訴フ。在番奉行、琉

球吏員ニ令シテ、其取締ヲ嚴正ナラシム。島津家國事秩掌史料 琉球評定所記錄

弘化三年九月

四一

十月 小

朔日 京都町奉行田村顯影伊豫守、番醫數原玄長、參府ニ依リ、各登營ス。弘

化年錄 懷德院殿御實記 高麗環雜記

三日 幕府、所司代酒井忠義若狹守○後修理大夫○小濱藩主ヲ以テ浦賀・琉球・長崎ニ外國軍艦來

航ノ狀ヲ奏聞ス。武家傳奏記錄 東坊城廳長日記

琉球在番奉行倉山作太夫久壽、琉球中山府攝政浦添王子尙元、三司官國吉

親方向良ヲ招キ、佛國人ノ要求拒絕シ難キニ於テハ通商ヲ允許スベキ

ヲ内示ス。異國一件御内用日記

四日 久保田藩主佐竹義厚右京大夫 卒ス九月八日 是日、嫡子義睦次郎○後右京大夫 家督ヲ承

ク。懷德院殿御實記 弘化年錄 秋田佐竹家譜

五日 官庫ノ書籍ヲ學習所ニ下附ス。關白鷹司政通太政大臣以下公卿堂上、亦藏

書ヲ獻ズ。東坊城廳長日記 野宮定詳日記 五條爲定日記

宇和島藩主伊達宗城遠江守 書ヲ前水戸藩主德川齊昭前權中納言ニ復シテ、幕

府ノ琉球處置ヲ批評ス。津脩叢書

六日 幕府、前水戸藩主德川齊昭ノ請ニ依リ、藩地ニ於テ大砲鑄造ヲ聽

ス。新伊勢物語

川越藩主松平齊典大和守 老中阿部正弘伊勢守○福山藩主ヲ訪ヒ、内海防備ノ要務

ヲ議ス。川越藩記錄

十二日 久留米藩主有馬賴永筑後守○贈從三位 卒ス七月三日 是日、養子慶賴孝五郎○後賴成○中務

封ヲ襲グ。懷德院殿御實記 弘化年錄 有馬家系譜 野崎本有馬家系圖 高麗環雜記 (參考) 官報

十三日 關白鷹司政通ノ多年在職ノ功ヲ賞シ、物ヲ賜フ。野宮定詳日記 東坊城廳長

日記 橋本實久日記

先朝奉仕ノ女官十二人ニ薙髮ヲ命ジ、終身秩米ヲ給ス。弘化三年御葬送

被仰渡略記 武家傳奏記錄

是ヨリ先、輪王寺門主入道公紹親王彰信○有栖川宮 昭仁親王王子 病ミ、大覺寺門主入

道慈性親王明道○有栖川宮
留仁親王王子ヲ以テ附弟ト爲ス。是日、公紹親王、退隱シ、
慈性親王、後ヲ承ク。機務紺珠 高麗環雜記 弘化年錄 武家傳奏記錄 執文詰所記 弘化年

表 野宮定詳日記 所司代日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定功日記 萬里小路正房日記 土山武
宗日記 慎徳院殿御實記 牧野康哉日記 天弘錄

十四日 勅使徳大寺實堅權大納言○
武家傳奏同坊城俊明前權大納言
○武家傳奏東下ス。議奏廣橋光成權大
納言同橋本實久權大
納言傳奏ノ事ヲ執ル。尋テ、議奏三條實萬權大
納言實久ニ
代ル。武家傳奏記錄 野宮定詳日記 橋本實久日記 橋本實麗日記

國學者伴州五郎信友○立入○小濱
藩士○贈正四位歿ス。伴信友年譜 (參考) 贈位諸賢傳

十九日 前輪王寺門主入道公紹親王普賢行
院宮薨ズ。是日、喪ヲ發ス。眞經御系圖

慎徳院殿御實記 有栖川宮略系圖 弘化年錄 高麗環雜記 天弘錄 續泰平年表 徳川禁令考 高知藩側向
日記 泰平年表嗣記

○按ズルニ、親王ノ薨去ヲ、天弘錄續泰平年表ハ九月晦日ト記シ、有栖川宮略系圖、
野宮定功日記ハ前年八月三十日ト爲ス。

二十日 富山藩主前田利保出雲
守病ニ因リ退隱シ、嫡子利友啓之助○
後出雲守封ヲ承ク。

慎徳院殿御實記 弘化年錄 富山前田家譜

二十二日 鹿兒島藩主島津齊興大開
守佛國軍艦琉球來航ノ狀ヲ幕府ニ報ズ。通

航一覽續輯 涕泣輯書

二十三日 幕府、奏者番青山幸哉大膳亮○
八幡藩主ノ願ニ依リ、寺社奉行兼務ヲ免ズ。慎

徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記

二十四日 准三宮鷹司祺子仁孝天皇女
御○政熙女立太后ノ期ヲ明年三月ト定ム。武家傳奏記錄 五

條爲定日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 東坊城聽長日記 野宮定詳日記 野宮定功日記 柳原隆光日記
小濱酒井家御代記 御支關雜事日記

二十五日 鹿兒島藩世子島津齊彬修理
大夫領内沿海要地ヲ巡見シ、是日、鹿兒島

ニ歸ル。尋テ、狀ヲ幕府ニ報ズ。鎌田正純日記 島津家國事秩掌史料

二十六日 勅使徳大寺實堅同坊城俊明、江戸ニ著ス。慎徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜

記

幕府、京都町奉行田村顯影ノ大葬及新清和院欣子内親王○
光格天皇中宮葬送ノ事ニ與
カリシ勤勞ヲ賞ス。慎徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記

二十七日 前輪王寺門主入道公紹親王ノ訃、京ニ到ル。廢朝三日。

橋本實久日記

橋本實履日記 野宮定功日記 武家傳奏記錄

幕府、町奉行遠山景元左衛門尉等ノ水災救助ニ膺リシ勞ヲ賞ス。

天弘錄 弘

化年錄 續泰平年表

二十八日

勅使德大寺實堅同坊城俊明、登營、大將軍德川家慶及世子家祥ニ、年頭竝踐祚ニ關シ、聖旨ヲ傳宣ス。大乘院門主隆溫及公卿諸門主ノ使者、同ジク登營シテ各祝意ヲ表ス。

慎徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記 牧

野康設日記 武家傳奏記錄 堂上方門跡方 野宮定詳日記 (參考) 柳營年中行事

幕府、高家由良貞靖播磨守ニ差控ヲ命ズ。

弘化年錄 天弘錄

是月 日出藩主木下俊敦大和守 外警ヲ憂ヒ、武備ヲ修ス。

浮世のあやさま

十一月 大

朔

日

勅使德大寺實堅權大納言 武家傳奏。同坊城俊明前權大納言 武家傳奏 登營ス。大將軍德川家慶

及世子家祥、聖旨ニ奉答シ、其歸洛ヲ餞ス。公卿諸門主ノ使者、同

ジク登營シテ歸京ヲ告グ。 慎徳院殿御實記 弘化年錄 牧野康設日記 高麗環雜記

二

日

禁裏附内藤忠明安房守 著京、參内ス。 野宮定詳日記 東坊城聰長日記 土山武宗日記

武家傳奏記錄

征夷大將軍德川家慶、勅使及大乘院門主等ヲ營中ニ招キ、能樂ヲ催

ス。 弘化年錄 慎徳院殿御實記 牧野康設日記 高麗環雜記 武家傳奏記錄 堂上方門跡方

三

日

春日祭。 野宮定功日記 春日祭次第 橋本實久日記 當時年中行事 公卿補任

五

日

幕府、寺社奉行内藤信親紀伊守 村上藩主ニ朝鮮信使聘禮用掛ヲ命ズ。 弘化年錄

高麗環雜記 聞見錄 村上内藤家譜

高岡藩主井上正域筑後守 卒ス九月十日 是日、養子正和松三郎 後筑後守 前藩主正瀧男 家督

ヲ承ク。懷德院殿御實紀 弘化年錄 高岡井上家譜 高岡井上家系譜

六日 幕府、評定所一座及海防掛ニ命ジ、佛國提督「セシーユ」Cecilleノ漂民救護ニ關スル要求ニ就イテ評議セシム。是日、寄合筒井政憲肥前守意見竝諭告書案ヲ上ル。涕泣辭書 向山誠齋雜錄

十一日 森藩主久留島通嘉伊豫守卒ス八月十日。是日、世子通容采女後安房守家ヲ繼グ。森久留島家譜 弘化年錄 懷德院殿御實紀

十三日 新茶開、所司代酒井忠義若狭守ヲ召シテ茶菓酒饌ヲ賜フ。武家傳奏記錄

橋本實久日記 小濱酒井家御代記 (參考) 弘化年錄

十五日 長崎奉行井戸覺弘對馬守參府ニ依リ、登營ス。弘化年錄

十六日 幕府、川越藩主松平齊典大和守、忍藩主松平忠國下總守ニ、各金五千兩ヲ貸與シ、浦賀警備ノ費ヲ補ハシム。續通信全覽續輯 弘化年錄 川越藩記錄 聞見錄

十七日 勅使德大寺實堅同坊城俊明、江戸ヨリ歸京。是日、參内ス。野宮定

詳日記 橋本實久日記 東坊城聽長日記 橋本實歷日記

目付松平近韶式部少輔 浦賀巡檢ヲ了ヘテ江戸ニ歸ル。尋デ、幕府、評定

所一座及海防掛ニ命ジテ、近韶ノ復命ニ基キ、浦賀警備ノ方策ヲ議

セシム。新伊勢物語 機務紺珠 懷德院殿御實紀 高麗環雜記

十九日 川越藩主松平齊典、藩士ニ砲術ヲ獎勵ス。川越藩記錄

二十二日 新嘗祭。野宮定功日記 橋本實久日記 東坊城聽長日記 吉田家日記 公卿補任

二十三日 田安家主徳川慶頼右衛門督 愛仁親王閑院宮ノ妹睦宮佳子ト婚ス。田安徳川家譜 弘

化年錄 所司代日記 橋本實久日記 天弘錄 續泰平年表 懷德院殿御實紀

二十四日 鹿兒島藩主島津齊興大隅守 英國艦隊琉球渡來ノ狀ヲ長崎奉行ニ報ズ。通航一覽續輯

二十五日 幕府、高知藩主山内豊熙土佐守ニ海防指揮ノ爲先期歸藩ヲ允ス。高知藩

御側日記 佐佐木高行日記 聞見錄 弘化雜記

二十八日 小田原藩主大久保忠愨加賀守 外警ニ依リ、儉素勵行武備充實ヲ令ス。小田原藩用人公用留

二十九日 幕府、作事奉行池田長溥筑後守ヲ大目付ト爲シ、京都町奉行田村顯影伊豫守

守ヲ作事奉行ト爲ス。慎徳院殿御實紀 弘化年録 聞見録

鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫書ヲ前水戸藩主德川齊昭前權中納言ニ復シ、琉

球外警ノ狀ヲ告グ。照國公文書

晦日 鹿兒島藩主島津齊興、領内砲臺築造ノコトヲ幕府ニ稟ス。島津家國事

秩掌史料

是月 本願寺・東本願寺兩門主、年頭參賀ノ前後ヲ争ヒ、互ニ訴フル所アリ。

朝議、其紛擾ヲ虞リ、批セズ。尋デ、其入觀ヲ停ム。東坊城職長

日記 武家傳奏記録

十一月 小

朔日 水戸藩主德川慶篤左近衛權中將一橋家主德川慶壽民部卿・田安家主德川慶頼右衛門督ヲ

參議ニ任ズ。弘化年録

前宇和島藩主伊達宗紀伊豫入道・福岡藩主黑田齊溥美濃守 參府ニ依リ、各登

營ス。弘化年録 慎徳院殿御實紀

八日 幕府、小姓組番頭格小姓太田資芳播磨守ヲ以テ側衆ト爲ス。慎徳院殿御實紀

九日 萩藩主毛利慶親大膳大夫 藩覺明倫館ノ擴張ヲ令シ、文武ヲ獎勵ス。明倫館御再建沙汰控 毛利敬親事蹟 日本教育史資料〔參考〕 忠正公一代編年史

十日 幕府、書院番古賀增謙一郎ヲ以テ儒者見習ト爲ス。弘化年録

十一日 鹿兒島藩主島津齊興大朝 英國艦隊琉球來航ノ狀ヲ幕府ニ報ズ。島津家國事秩掌史料 異船渡來年表 異船渡來一件 涕泣輯書

十四日 幕府、寄合筒井政憲紀伊守ニ朝鮮信使聘禮用掛ヲ命ズ。高麗環雜記 弘化

宇和島藩主伊達宗城遠江守 軍令ヲ制定セント欲シ、前水戸藩主德川齊昭前權中納言ニ演武軍令書ノ借覽ヲ求ム。 津脩叢書

十五日 幕府、奏者番本多忠民中務大輔同時藩主ヲシテ寺社奉行ヲ兼ネシメ、先手頭水野重明采女○後下總守ヲ以テ京都町奉行ト爲ス。 慎徳院殿御實紀 弘化年録 柳登補任 岡崎本多家譜 聞見録

沼田藩主土岐頼寧伊豫守、久留里藩主黒田直靜豐前守、主生藩主鳥居忠舉丹波守、大多喜藩主大河内正和備中守、飯野藩主保科正丕能登守、小見川藩主内田正道豐後守 參府ニ依リ、各登營ス。 弘化年録 慎徳院殿御實紀

十六日 輪王寺門主入道慈性親王明道○有栖川宮 昭仁親王子 登營、繼承ヲ謝ス。 弘化年録 高麗環雜記 慎徳院殿御實紀

十八日 幕府、目付松平近韶式部少輔等ノ浦賀檢分ノ勞ヲ慰ス。 慎徳院殿御實紀 弘化年録

府中對馬藩主宗義和對馬守 幕府ニ小藩意ヲ邊海防備ニ專ラニスル能ハザルヲ以テ、所領ヲ増サンコトヲ請フ。 涕泣輯書 弘化雜記 嚴原藩願書草案

十九日 幕府、川越藩主松平齊典大和守ニ、居城燒失ニ因リ、金壹萬兩ヲ貸與ス。 慎徳院殿御實紀 弘化年録

二十日 先朝ノ遺物ヲ議奏・武家傳奏以下ノ廷臣及在京ノ幕吏ニ頒賜ス。 東坊城聽長日記 橋本實久日記 橋本實璽日記 五條爲定日記 武家傳奏記録 山科言成日記

二十二日 是ヨリ先、琉球中山王尙育、外國軍艦ノ頻ニ至ルヲ憂ヒ、特使ヲ清國政府ニ派シテ、外國人ノ退去・互市ノ拒否ヲ周旋セシメントス。鹿兒島藩、制シテ之ヲ止ム。是日、琉球進貢使向元模、清廷ニ到リ、哀訴ス。 新伊勢物語 琉球評定所記録 島津家國事執筆史料

二十四日 幕府、評定所一座及海防掛ニ命ジテ、長崎ノ警備ヲ議セシム。 機務紺珠 鍋島直正譜略

琉球中山府三司官等、琉球在番奉行倉山作大夫久二ニ、外國交易ハ琉球物産ノミヲ以テセンコトヲ答申ス。 異國一件御内用日記

二十五日 征夷大將軍德川家慶、高家戸田氏敏加賀守ニ命ジテ、仁孝天皇一周聖忌

ニ陪セシム。尋デ、氏敏、疾アリ。高家品川氏繁豊前守ヲ以テ之ニ代フ。

弘化年錄 弘化錄 仁孝天皇聖忌之留 牧野康設日記 高麗環雜記 慎徳院殿御實紀 伊勢京都日光持參之留

征夷大將軍德川家慶、職仁親王有栖川宮ノ女線宮織子女王ヲ養女ト爲サンコトヲ

内請ス。有栖川宮系譜 線宮下向書付之留 武家傳奏記錄 新伊勢物語

征夷大將軍德川家慶、養女韶子精姫○有栖川宮韶仁親王女ヲ久留米藩主有馬慶頼中務大輔ニ

配スルヲ允ス。有栖川宮系譜 慎徳院殿御實紀 泰平年表附記 高麗環雜記 弘化年錄 弘化三年

達留

二十七日 前宇和島藩主伊達宗紀、書ヲ前水戸藩主德川齊昭ニ寄セ、製艦及海

防ノ急務ヲ言フ。津脩叢書

二十八日 幕府、下野國ニ栽培スル朝鮮人參ノ移植密賣ヲ禁ズ。通航一覽續輯 高麗

環雜記 教令

幕府、水戸藩士戸田銀次郎忠・同藤田虎之介彪、同今井金衛門惟ノ蟄居

ヲ宥免ス。遠近橋 西野宣明日記 新伊勢物語 水戸藤田家藏書類

二十九日 新清和院ノ侍女梅小路等ニ薙髮ヲ命ジ、其他歲俸ヲ給ス。武家傳奏記

錄

幕府及所司代酒井忠義若狭守○小濱藩主 書籍ヲ學習所ニ獻ズ。武家傳奏記錄 東坊城

聽長日記 小濱酒井家御代記

是 月 幕府、府中藩主宗義和ニ明秋參府ヲ命ズ。朝鮮信使ノ大坂延接復タ

延期ノ議アルヲ以テナリ。向山誠齋雜綴 新伊勢物語

幕府、曩ニ目付松平近韶浦賀巡見ノ際、火技ヲ演ゼシ者ヲ褒賞ス。

通航一覽續輯附錄

鹿兒島藩、小姓岩切英助・藩醫永嶺昌庵ニ琉球渡航ヲ命ズ。島津家國事

秩掌史料

琉球中山府、特使ヲ鹿兒島藩ニ派遣シ、外國貿易ノ内許ヲ謝センコ

トヲ議ス。琉球評定所記錄

是 歲 萩藩支族吉川經幹監物○後駿河守○後岩國藩主 藩費養老館ヲ興ス。日本教育史資料

水戸藩醫原玄與昌克○南陽ノ著傷寒論夜話、上刻サル。傷寒論夜話

弘化四年丁未

紀元二五〇七年
(西曆一八四七年)

正月 大

元日 四方拜、出御ナシ。

橋本實久日記 橋本實麗日記 五條爲定日記 坊城俊克日記 公卿補任 柳

原隆光日記 山科言成日記 平田職實日記 壬生補世日記

二日 征夷大將軍徳川家慶、賀正ノ爲、高家宮原義周彈正 大弼ヲ京ニ、年頭代參ノ爲、同横瀬貞固美濃 守ヲ神宮ニ、同高山基徳上總 介ヲ日光東照宮ニ遣ス。

弘化年録 愼徳院殿御實紀

六日 處士佐藤百祐信 淵 津藩主藤堂高猷和泉 守ノ爲ニ吞海肇基論ヲ草シ、又防

海餘論ヲ作ル。 海防彙議 佐藤信淵家學全集

十一日 神宮奏事始、出御ナシ。 三條實萬日記 東坊城聰長日記 橋本實麗日記 公卿補任 野宮定功

日記 萬里小路博房日記 當時年中行事

十二日 賀茂奏事始、出御ナシ。 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定功日記 公卿補任 萬里小路博

弘化四年正月

房日記 當時年中行事

十五日 鹿兒島藩主島津齊興大開守 就封ニ依リ、登營ス。明日、老中阿部正弘

伊勢守 特ニ齊興ヲ其邸ニ招キ、琉球外事處分ヲ諭示ス。弘化年錄 牧野

福山藩主 康設日記 高麗環雜記 島津家國事執筆史料 福岡藩弘化四年日記 諸御用留

二十二日 大目付深谷盛房遠江守 勘定奉行石河政平土佐守等、幕府ノ諮問ニ對ヘ、江

戸近海防備充實ノ爲ニ警備藩ノ増加及砲臺増設ノ要ヲ陳ズ。佐佐木

顯發御備場御用留

二十三日 知恩院門主入道尊超親王有栖川宮織仁親王王子 德川家齊猶子 故大將軍德川家齊七周忌參列

ノ爲、著府ス。慎徳院殿御實記 弘化年錄 武家傳奏記錄 橋本實庵日記

二十五日 幕府、駿府町奉行戸田氏榮寛十郎 後伊豆守ヲ以テ日光奉行ト爲ス。慎徳院殿御實

紀 弘化年錄 開見錄 高麗環雜記

二十六日 幕府、故大將軍德川家齊ノ七回忌法會ヲ寛永寺江戸上野ニ行フ、三日。

慎徳院殿御實記 弘化年錄 續泰平年表 書付留 高麗環雜記 忠正公一代編年史

二十七日 佐賀藩主鍋島齊正肥前守 先期參府ヲ請フ。是日、幕府、之ヲ聽ス。

諸御用留

是 月 萩藩主毛利慶親大膳大夫 太刀馬代ヲ獻ジ、正ヲ賀ス。毛利家文書 (參考) 武家

傳奏記錄 御規式書留

○按ズルニ、毛利氏ハ、元就以來朝廷トノ關係特ニ深ク、幕府時代、獨リ諸侯中ノ異例トシテ、吉凶ノ大禮及歳末歳首毎ニ、太刀一口、馬代銀若干ヲ貢獻スルヲ例ト爲セリ。而シテ進獻ノ事、一ニ勸修寺家ノ執奏ニ由ル。今毛利家ニ就テ、當時ノ史料ヲ檢スルニ、弘化三年ノ女房奉書ヲ缺ク。蓋シ諒闇ノ故ヲ以テナラン。今姑ラク、本條竝ニ本年十二月歳暮進獻ヲ以テ初出ト爲シ、他ハ省イテ載セズ。

二月 小

朔日 土浦藩主土屋寅直正采女 參府ニ依リ、登營ス。

慎徳院殿御實記 弘化年錄

五日 征夷大將軍徳川家慶ノ側室於定中高〇押田氏 逝ク。

慎徳院殿御實記 高麗環雜記 續

泰平年表 泰平年表副記 弘化年表 弘化年錄 科戸之風 遠近橋

六日 仁孝天皇一周聖忌ノ法會ヲ般舟三昧院及泉涌寺ニ修ス。

武家傳奏記錄

橋本實久日記 橋本實麗日記 東坊城聰長日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 萬里小路博房日記 三條實

萬公記 柳原隆光日記 五條爲定日記 小濱酒井家御代記 大宮御所日記 諸御用留 土山武宗日記 水戸

藩史料別記

七日 幕府、浦賀奉行大久保忠豐因橋 同一柳直方一太郎〇後出羽守ニ令シテ、川越忍二

藩ノ外國船警備方法ヲ改メ、實效ヲ主トセシム。

川越藩記錄 佐佐木顯發御

備場御用留 通航一覽續輯 向山誠齋雜綴

〇令ヲ發スルノ日、向山誠齋雜綴ニハ正月二十五日ニ作り、通航一覽續輯ニハ前年十

一月ニ作ル。今、川越藩記錄ニ從フ。

八日 幕府ノ使者品川氏繁豐前守〇高家 參内、天機ヲ候ス。

大宮御所日記 武家傳奏記錄

柳原隆光日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定祥日記 五條爲定日記 弘化年錄 慎徳院殿御實記

高麗環雜記

九日 知恩院門主入道尊超親王有栖川宮織仁親王王子〇徳川家齊齋子 登營ス。

慎徳院殿御實記 弘化年錄

高麗環雜記 續泰平年表 武家傳奏記錄 橋本實久日記 橋本實麗日記 遠近橋 西野宣明日記

〇水戸藩士高橋愛諸等、知恩院門主ノ入府ヲ機トシテ、前藩主徳川齊昭ノ雪冤ニ奔走スルコトアリ。今其史料ヲ收ム。

幕府、浦賀奉行一柳直方ヲ轉ジテ日光奉行ト爲シ、日光奉行戸田氏

榮寛十郎〇後伊豆守ヲ以テ之ニ代フ。

慎徳院殿御實記 弘化年錄 通航一覽續輯 聞見錄 川越藩記錄

高麗環雜記 弘化錄 前橋松平家文書

幕府、福岡藩主黒田齊溥美濃守 大村藩主大村純顯丹後守 及長崎奉行井戸覺

弘對馬守、目付山口直信内匠〇後丹波守 等ノ去歲佛國軍艦長崎來航ノ際ニ於ケル勤

勞ヲ賞ス。

慎徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記 通航一覽續輯 聞見錄 續泰平年表 泰平年表副

十日 春日祭。

公卿補任

十一日 幕府、寄合筒井政憲紀伊守○後肥前守、先手頭林輝式部○後大學頭ヲ西丸留守居ト爲シ、小十人頭三好長濟大膳○後安房守ヲ駿府町奉行ト爲ス。慎徳院殿御實記 弘化年録 高麗環雜記

十三日 琉球在番奉行倉山作太夫等、運天港琉球見分ノ爲那覇同上ヲ發ス。二十一日那覇ニ歸ル。異國一件御内用日記 琉球評定所記録

十五日 佐野藩主堀田正衡攝津守、小田原藩主大久保忠愨加賀守、館林藩主秋元志身但馬守、安中藩主板倉勝明伊豫守、鳥山藩主大久保忠保佐波守、佐貫藩主阿部正身駿河守、一宮藩主加納久徵備前守、荻野山中藩主大久保教義長門守、勝山安房藩主酒井忠嗣安藝守、吹上藩主有馬氏郁備後守、神戸藩主本多忠廉伊豫守、參府ニ依リ、各登營ス。慎徳院殿御實記 弘化年録

幕府、相模安房上總沿海ノ警備ヲ増シ、更メテ彦根藩主井伊直亮掃部頭、川越藩主松平齊典大和守ニ相模、會津藩主松平容敬肥後守、忍藩主松平忠

國下總ニ安房上總ノ警備ヲ命ズ。慎徳院殿御實記 通航一覽續輯 高麗環雜記 聞見録

十六日 邦家親王伏見宮第九王子滿宮後公現親王○後北白川宮能久親王 生誕ス。纂輯御承圖 能久親王年譜 能久親王事蹟

月食。弘化四年曆 野宮定功日記 平田職寅日記

十八日 常御殿清涼殿修理成ル。所司代酒井忠義若狹守○小濱藩主 武家傳奏徳大寺實堅權大納言、同坊城俊明前權大納言等ト俱ニ之ヲ檢分ス。武家傳奏記録 橋本實久日記 橋本實

二十一日 大村藩主大村純顯、致仕シ、養子純熙修理○後丹後守○純顯弟 後ヲ承ク。慎徳院殿御實記 大村家譜 弘化年録

二十三日 征夷大將軍徳川家慶、高家宮原義直攝津守ヲ京ニ遣シ、皇太后册立ヲ賀セシム。高麗環雜記 慎徳院殿御實記 弘化年録 武家傳奏記録 諸御用留 伊勢京都日光持參之留

二十五日 萩藩、藩醫青木研藏周朝、同東條英庵英玄、同松村太仲玄機ヲ舉ゲテ、洋書翻譯掛ト爲ス。西洋學御取立一件沙汰控

平戸藩主松浦曜守 財政窮乏ニ因リ、儉素勵行ヲ令ス。 平戸史料年表

二十六日 栢原藩主織田信貞守 卒ス前年十二月十八日 是日、養子信敬剛三郎○後出雲守○宇土藩主細川之裔男 封

ヲ襲グ。 愼徳院殿御實記 弘化年録 栢原織田家譜 諸御用留

二十八日 諒闇訖ルヲ以テ、大祓ヲ朱雀門代ニ修シ、御禊及吉書御覽ノ儀ヲ行

フ。 橋本實久日記 橋本實履日記 野宮定功日記 柳原隆光日記 坊城俊克日記 吉田家日記 小野職保日記

武家傳奏記録 公卿補任

福岡藩主黒田齊溥平戸藩主松浦曜及大村藩主大村純熙、就封ニ依リ、各登營ス。幕府、特ニ長崎ノ警備ニ力ヲ效サシム。 愼徳院殿御實記

弘化年録 福岡藩弘化四年日記 平戸史料年表

是月 天草島肥後民、所在ニ騷擾ス。長崎代官高木健三郎、島原藩ノ應援ヲ

得テ、之ヲ鎮定ス。 開集録 高麗環雜記 諸御用留 島原松平家譜 秘書 象山全集

鹿兒島藩英國軍艦ト戰フトノ流言アリ。 島津家國事鞅掌史料 嘉永雜記

○右文書載スル所ノ事實ナシ。蓋シ好事者ノ擬作流布セシモノニシテ、其盡語タルコト疑フヲ要セズ。茲ニハ單ニ參考トシテ之ヲ掲グルノミ。

三月 大

二日 彦根藩主井伊直亮掃部頭 藩士ヲシテ相模海岸ヲ巡視セシメントシ、指

揮ヲ幕府ニ請フ。 彦根藩御備場一卷留 川越藩記録

六日 川越藩主松平齊典大和守 忍藩主松平忠國下總守 外國船警備ノ法ヲ協議シ、

是日、之ヲ浦賀奉行ニ答申ス。 川越藩記録

七日 幕府、奏者番本多康禎兵部大輔○膳所藩主ヲ罷ム。 弘化年録 高麗環雜記

九日 學習所後學習院 開講式ヲ行フ。 武家傳奏記録 五條爲定日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 柳

原隆光日記 橋本實久日記 橋本實履日記 東坊城聰長日記 所司代稟申書

幕府、福岡藩主黒田齊溥美濃守、佐賀藩主鍋島齊正肥前守ノ長崎警備ノ功ヲ

賞ス。 愼徳院殿御實記 弘化年録 天弘録 弘化年表 秘書 福岡藩弘化四年日記 諸御用留 佐賀藩海

軍史 聞見録 (參考) 通航一覽續輯 泰平年表副記

十日 佐賀藩主鍋島齊正ノ夫人國子盛姫○大將軍德川家齊女 逝去ス。 諸御用留 德川家譜 鍋島直

正公傳 愼徳院殿御實紀 御書付御目付達諸向掛合留 弘化年表 天弘錄 弘化年錄 武家傳奏記録 橋本實久日記 柳原隆光日記 五條爲定日記 坊城俊克日記 高麗環雜記 和歌山藩覺帳 土山武宗日記 小濱酒井家御代記 (參考) 諸事伺之留 琉球評定所記録 福岡藩弘化四年日記 堂上方門跡方

大田原藩主大田原愛清飛騨守

致仕シ、嫡子廣清出雲守

封ヲ襲グ。

愼徳

院殿御實紀 諸御用留 弘化年錄 大田原家譜

十一日 立太后召仰ノ儀ヲ内大臣近衛忠熙ノ第二行フ。

立太后召仰儀 柳原隆光日記

公卿補任 橋本實麗日記 坊城俊克日記

年頭使宮原義周彈正大朝

參内、正ヲ賀ス。

大宮御所日記 武家傳奏記録 橋本實久

日記 橋本實麗日記 諸御用留 弘化年錄 堂上方門跡方

十四日 立太后ノ儀ヲ行ヒ、准三宮鷹司祺子仁孝天皇女御ヲ皇太后ト爲ス。

公卿補任

立太后果第 五條爲定日記 大宮御所日記 柳原隆光日記 久我建通日記 橋本實久日記 橋本實麗日記

野宮定功日記 萬里小路傳房日記 坊城俊克日記 武家傳奏記録 小濱酒井家御代記 三條實萬公記 土山

武宗日記 立太后宮司參勤之記 立后御下行武邊往來留 愼徳院殿御實紀 諸御用留

幕府、浦賀奉行及警備四藩川越・忍・會津・彦根ニ令シテ、外國船ヲ江戸灣外ニ乘

留ムルコトヲ止メ、措置平穩ヲ主トセシム。

彦根藩御備場一卷留 川越藩記録

彦根藩御備場御用帳 彦根藩御備場御用御達向並右ニ付御答其外打合事 通航一覽續輯 佐佐木顯發御備場

御用留

幕府、彦根藩主井伊直亮・會津藩主松平容敬肥後守ニ各金壹萬兩ヲ、川

越藩主松平齊典・忍藩主松平忠國ニ各金壹萬五千兩ヲ與ヘ、且直亮

容敬・忠國ノ參觀ノ期ヲ緩メテ、相模・安房・上總警備ニ力ヲ盡サシム。

愼徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記 聞見錄 秘書 諸御用留 彦根藩御備場一卷留 弘化雜記 川

越藩記録 佐佐木顯發御備場御用留 外船渡來一件記録

十七日 鹿兒島藩家老調所笑左衛門廣郷 鹿兒島在番ノ琉球親方ニ、外國人ノ

措置平穩ヲ主トシ、事情已ムヲ得ズンバ、貿易ヲ開始スベキノ内意

ヲ傳フ。 琉球評定所記録 異國一件御内用日記 島津家國事執筆史料

十九日 幕府、彦根・川越・會津・忍四藩ノ相模・安房・上總警備地域ヲ定メ、新ニ

千駄崎相模國三浦郡・猿島同郡・大房崎安房國平郡ニ砲臺築造ヲ決ス。

彦根藩御備場一卷御達御答御

尋留 彦根藩御備場一卷留 佐佐木顯發御備場御用留 川越藩記録 通航一覽續輯 前橋松平家文書 彦根

藩御備場一件帳

二十一日 外國船一艘、弘前藩領平館沖陸奥國東津輕郡ニ來泊シ、食料ヲ求メテ去ル。

諸御用留 外船渡來一件記録 弘化雜記 邊報

二十三日 幕府、浦賀奉行及警備四藩ヲ戒メテ、外國船トノ應接凡テ穩便ヲ主

トセシム。佐佐木顯發御備場御用留 弘化雜記 川越藩記録 彦根藩御備場一卷御達御答御尋留

幕府、彦根藩主井伊直亮ニ令シテ、相模警備ノ兵員砲數ヲ錄上セシ

ム。彦根藩御備場一卷御達御答御尋留 彦根藩御備場一卷留

二十四日 幕府、鐵砲方井上左太夫正路同田村主計等ノ大砲鑄造ノ勞ヲ慰ス。

愼徳院殿御實記 諸御用留 弘化年錄 高麗環雜記

鹿兒島藩主島津齊興大開守琉球中山王尙育ニ米及昆布ヲ給シテ、比年

渡來ノ外國船警備ノ費ヲ補ハシム。琉球評定所記録

信濃・越後兩國、大二震ス。愼徳院殿御實記 弘化年表 祕書 天弘錄 弘化年錄 高麗環雜

記 信越地震記事 胡路設臨宜 信濃錄 信濃國大地震御用書類 諸御用留 川路聖謨文書 聞集錄 (參

考) 上高井郡誌 小縣郡史 長野市史 諸事留 橋本實履日記 柳原隆光日記

二十五日 日光東照宮奉幣使發遣日時定。公卿補任 武家傳奏記録 議奏記録 野宮定功日記 橋

本實履日記 愼徳院殿御實記

國學者小山田將曹初高田與清○松屋○武藏人○贈正五位歿ス。松屋筆記 國學者傳記集成 贈位諸賢傳

二十七日 幕府ノ使者宮原義直攝津守○高家參内、皇太后册立ヲ賀ス。武家傳奏記録 野宮

定詳日記 野宮定功日記 五條爲定日記 橋本實久日記 橋本實履日記 小濱清井家御代記 土山武宗日記

愼徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記 諸御用留

濱田藩主松平武成右近將監江戸藩邸ニ於テ練兵ヲ行フノ許可ヲ請フ。幕

府、之ヲ聽ス。諸御用留

二十八日 幕府、寄合成島桓之助良談ノ書籍獻納ヲ賞ス。愼徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環

雜記 諸御用留

幕府、儒者見習古賀增謹一郎○後筑後守ヲ以テ儒者ト爲ス。愼徳院殿御實記 弘化年錄

外國船一艘、盛岡藩領佐井沖陸奥國北郡ニ於テ、我漂民九名名古原藩領幸喜丸乘組ヲ帆船

福壽丸佐井浦松次郎船ニ託シテ去ル。外船渡來一件記録 邊報

晦日 京都町奉行水野重明下總守著京、參内ス。武家傳奏記録 土山武宗日記

弘化四年三月

七〇

幕府、大目付稻生正典出羽守ヲ轉ジテ清水家老ト爲ス。

懷德院殿御實記 弘化

年錄 高麗環雜記 (參考) 和歌山藩覺帳

刈谷藩主土井利祐淡路守 卒ス二月三日 是日、養子利善民次郎封ヲ襲グ。

後大隅守

懷德院殿御實記 刈谷土井家譜 弘化年錄

是

月

會津藩主松平容敬彦根藩主井伊直亮、相模安房上總警備ノ爲、幕府ニ大砲ヲ借ランコトヲ請フ。

彦根藩御備場一巻留

幕府、小姓組番頭跡部良弼能登守町奉行遠山景元左衛門尉及勘定奉行石河

政平土佐守等ノ治水ノ勞ヲ賞ス。

懷德院殿御實記 弘化年錄 諸御用留 高麗環雜記

長崎奉行井戸覺弘對馬守同平賀勝足信濃守再ビ役金ノ増額ヲ幕府ニ請フ。

諸事留 内閣文庫所藏文書

幕府、宇和島藩主伊達宗城遠江守松山備中藩主板倉勝職周防守小泉藩主片桐

貞照助作石見後芝村藩主織田長恭丹後守柳本藩主織田秀陽安藝守新見藩主關長

道但馬守足守藩主木下利愛肥後守赤穂藩主森忠德越中守岡藩主中川久昭修理大夫ニ、

藩札使用ノ延期ヲ聽ス。

諸御用留

忍佐野館山小諸ノ諸藩、各大砲ヲ鑄造ス。

諸御用留

弘化四年三月

七一

四月小

朔日

高須藩主松平義建攝津守・高知藩主山内豊熙土佐守・弘前藩主津輕順承越中守 就封ニ依リ、福島藩主板倉勝顯内膳正 參府ニ依リ、各登營ス。 慎徳院殿御

實紀 弘化年録 諸御用留

三日

會津藩主松平容敬肥後守 藩士ヲシテ安房・上總海岸ヲ巡視セシメントシ、指揮ヲ幕府ニ請フ。 彦根藩御備場地理見分勳方房總海岸見分留 彦根藩御備場一卷御遺御

答御尋留 川越藩相州御固場記録 通航一覽續輯

外國船、箱館及擇捉島沖ニ見ハル。 松前藩主松前昌廣志摩守、盛岡藩主

南部利濟信濃守、弘前藩主津輕順承、之ヲ幕府ニ報ズ。 諸御用留 新伊勢物語

八日

征夷大將軍徳川家慶及世子家祥、即位奉賀ノ爲、松江藩主松平齊貴出羽守・高家武田信典大膳大夫・同織田信恭大藏大輔ニ上京ヲ命ズ。 弘化年録 弘化年表 泰平

年表副記 天弘録 聞見録 大宮御所日記 武家傳奏記録

幕府、大目付深谷盛房遠江守ニ朝鮮信使聘禮用掛ヲ命ズ。 弘化年録

十三日

膳所藩主本多康禎兵部大輔 致仕シ、嫡子康融華人正〇 後ヲ承ク。 慎徳院殿 御實紀 膳所本多家譜 弘化年録

十四日

幕府、江戸學問所及天文方出仕中ノ長崎通詞ニ、夏秋ノ二季浦賀在勤ヲ命ズ。 通航一覽續輯附録 弘化雜記 (參考) 通航一覽續輯

十五日

津山藩主松平齊民三河守・福井藩主松平慶永越前守・熊本藩主細川齊護越中守・仙臺藩主伊達慶邦陸奥守・萩藩主毛利慶親大膳大夫・明石藩主松平慶憲兵部大輔・丸龜藩主京極高朗長門守・徳山藩主毛利廣篤後元蕃〇 淡路守・赤穂藩主森忠徳越中守・苗木藩主遠山友詳美濃守・小城藩主鍋島直堯紀伊守・鳥取藩支藩後鹿奴主池田仲律壹岐守・吉田藩主伊達宗孝若狭守・園部藩主小出英教信濃守・新見藩主關長道但馬守・豊岡藩主京極高行甲斐守・山家藩主谷衛弼播磨守・麻田藩主青木重龍駿河守・小野藩主一柳末延土佐守・狭山藩主北條氏久相模守・清末藩主毛利元承出雲守 參府ニ依リ、各登營ス。 慎徳院殿御實紀 弘化年録 諸御用留

前水戸藩主德川齊昭前權中納言 老中阿部正弘伊勢守○福山藩主ニ松前・琉球等ノ近況ヲ問フ。新伊勢物語 遠近橋

十六日 幕府、浦賀奉行ノ權限ヲ更メテ、專ラ外國船應接ノ事ニ任ジ、警備ニ關シテハ彦根會津・川越・忍ノ四藩ト協議セシム。通統一覽續輯 彦根藩

御備場一卷御達御答御尋留 川越藩記録 弘化雜記 彦根藩御備場一卷留
彦根藩主井伊直亮掃部頭 家老中野若狹・中老兼軍監岡本半介等ヲ遣シ、相模海岸ヲ檢分セシム。川越藩記録 彦根藩御備場地理見分勅方房總海岸見分留

鹿兒島藩小姓岩切英助、那覇琉球ニ著シ、藩命ニ依リ、佛國人ニ就イテ語學ヲ修ム。琉球評定所記録 異國一件御内用日記

琉球中山府三司官、外國船久米宮古・八重山諸島ニ寄泊ノ狀ヲ鹿兒島藩ニ報ズ。琉球評定所記録

十九日 忍藩主松平忠國下總守、廣島藩主淺野齊肅安藝守、津藩主藤堂高猷和泉守、二本松藩主丹羽長富左京大夫、米澤藩主上杉齊憲彈正大納言、岡山藩主池田慶政内藏頭、久留米

藩主有馬慶頼中務大輔、宇和島藩主伊達宗城遠江守、中村藩主相馬充胤大膳亮、秋月

藩主黒田長元甲斐守、府中藩主毛利元運左京大夫、出石藩主仙石久利讃岐守、人吉藩

主相良長福志摩守、本庄藩主六郷政恆兵庫頭、佐伯藩主毛利高泰安房守、八戸藩主

南部信順遠江守、蓮池藩主鍋島直紀甲斐守、一ノ關藩主田村邦行右京大夫、大溝藩主

分部光貞若狹守、龜田藩主岩城隆喜伊豫守、庭瀬藩主板倉勝貞攝津守、仁正寺藩主

市橋長和下總守、岡山藩支藩後生坂主池田政和中務少輔、菰野藩主土方雄嘉備中守、柳本

藩主織田秀陽安藝守、新谷藩主加藤泰理大藏少輔、多度津藩主京極高琢壹岐守、下手

渡藩主立花種溫主膳正 就封ニ依リ、大聖寺藩主前田利平備後守 參府ニ依

リ、各登營ス。懷徳院殿御實記 弘化年録

二十日 彦根藩、砲術傳習ノ爲、藩士ヲ浦賀ニ派遣ス。彦根藩御備場一卷留

二十一日 幕府、浦賀來航外國船ノ乗留及問情ヲ、長崎ノ例ニ倣ヒテ奉行ヲシテ專行セシメ、警備四藩ノ警邏船派出ヲ止ムルノ可否ヲ海防掛ニ諮問ス。海防掛、其不可ヲ答申ス。佐佐木顯發御備場御用留



松代藩主眞田幸貫信濃守 領内震災ノ状ヲ具シテ參觀延期ヲ幕府ニ請フ。

諸御用留

宇和島藩主伊達宗城、琉球ノ事情及蘭書ノ借覽ニ關シ、前水戸藩主德川齊昭ニ復書ス。非僞書

二十二日

幕府、和歌山藩主德川齊彊權大納言ニ、同族菊千代後慶福○後將軍家茂○前藩主齊顯庶子ヲ養子ト爲スヲ許ス。慎徳院殿御實紀 弘化年錄 弘化年表 和歌山藩覺帳 高麗環雜記 和歌山德川家系圖

〔參考〕 諸御用留 南紀德川史

濱松藩主井上正春河内守 卒ス二月十日 是日、嫡子正直英之助○後河内守 家ヲ繼グ。

舞鶴井上家譜 弘化年錄 諸御用留

彦根藩主井伊直亮、相模警備ノ爲、大砲ヲ鑄造センコトヲ幕府ニ稟ス。彦根藩御備場一件帳 彦根藩御備場一卷留 諸御用留

二十三日

幕府、飯山藩主本多助賢豐後守ニ、領内震災ニ依リ、金三千兩ヲ貸與ス。

慎徳院殿御實紀 弘化年錄 胡路謨諸宜 高麗環雜記 弘化年表

二十四日

賀茂祭。公卿補任 大宮御所日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定功日記 山科言成日記 萬里小

路博房日記 勸修寺顯彰日記

二十五日

石清水臨時祭。特ニ外警ヲ祈禳ス。公卿補任 野宮定祥日記 野宮定功日記 萬里小

路博房日記 山科言成日記 土山武宗日記 武家傳奏記録 石清水臨時祭宣命草案 三條實萬公記 橋本實

久日記 橋本實麗日記 遠近橋 五條爲定日記

二十六日

左大臣二條齊信從一位 當官及隨身兵仗等ヲ辭ス。即日薨ズ。廢朝三日。

公卿補任 武家傳奏記録 野宮定祥日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 萬里小路博房日記

土山武宗日記 五條爲定日記 福岡藩弘化四年日記〔參考〕 柳原隆光日記

二十八日

幕府、勘定組頭竹内保徳清太郎○後下野守等ヲ相模安房二國ニ派遣シテ、猿島

相模國三浦郡千駄崎同大房崎安房國平郡三砲臺築造ノ事ニ當ラシム。是日、保徳等、

江戸ヲ發ス。弘化年錄 泰平年表嗣記 天弘錄 川越藩記録 彦根藩御備場御達御答御尋留 彦根藩御備場一卷留

備場一卷留

佐土原藩主島津忠寬淡路守 參府ニ依リ、高鍋藩主秋月種殷依波守 就封

ニ依リ、各登營ス。慎徳院殿御實紀 弘化年錄 諸御用留

幕府、松代藩主眞田幸貫ニ金壹萬兩、須坂藩主堀直武長門守ニ金千五百

弘化四年四月

七八

兩ヲ貸與シ、領邑ノ震災ヲ救恤ス。

慎徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記 弘化年

表 胡路護國宜 聞見錄

福岡藩主黑田齊溥美濃守 長崎警備年番タルヲ以テ長崎ニ抵リ、番所ヲ

巡檢ス。福岡藩弘化四年日記 諸御用留 通統一覽續輯

是月

蘭學者高野長英諡○瑞皇○環海○時ニ歐獄 中相模國足利上郡ニ潛メリ 知彼一助ヲ著ハシテ西洋ノ事情ヲ

論ジ、邊防ノ緊要ヲ説ク。高野長英年譜 高野長英全集 (參考) 高野長英傳

五月 小

朔日

姫路藩主酒井忠寶雅樂頭 就封ニ依リ、登營ス。慎徳院殿御實紀 弘化年錄

忍藩主松平忠國下總守 大房崎安房國平郡ニ新砲臺築造セラルルヲ以テ、富津

上總國周淮郡天羽郡竹岡安房國安房郡ノ戍兵ヲ北條安房郡ニ移サンコトヲ幕府ニ請フ。諸御用留

佐佐木顯發御備場御用留 尾崎才兵衛所藏文書

二日

睦宮伏見宮○後兵部卿○貞教親王ヲ仁孝天皇猶子ト爲ス。纂輯御承圖 武家傳奏記錄 五條爲定日記

所司代日記

幕府、西丸留守居筒井政憲紀伊守○後肥前守 大目付深谷盛房遠江守 目付松平近韶式部

等ノ、海防鞅掌ノ勞ヲ賞シ、物ヲ賜フ。諸御用留 泰平年表副記

前水戸藩主徳川齊昭前權中納言 老中阿部正弘伊勢守○福山藩主ニ囑スルニ、藩士ニ調

練ヲ勵獎シ、且醫師僧侶ニ俗體ヲ許可スベキヲ後見三連枝高松・守山・常陸府中

諭旨センコトヲ以テス。正弘、復書シテ藩主自ラ處置スベキヲ答フ。

弘化四年五月

七九

三日 所司代酒井忠義若狭守○小濱藩主、京都町奉行伊奈忠告遠江守等ノ常御殿修營ノ勞ヲ

賞シ、物ヲ賜フ。武家傳奏記録 橋本實久日記

彦根藩主井伊直亮越前守、千駄崎相模國三浦郡砲臺守衛ノ爲、野比相模國三浦郡長澤同二

村ヲ管センコトヲ請フ。幕府、批シテ勘定奉行ト協議セシム。彦根藩備場記録 川越藩記録

須坂藩主堀直武長門守、領内震災ノ狀ヲ具シテ參觀ノ延期ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。諸御用留

幕府、評定所留役ヲ天草島肥前ニ派遣シテ騷擾ヲ糺彈セシム。尋デ、

熊本藩主細川齊護越中守ニ命ジテ、不虞ニ備ヘシム。愼徳院殿御實紀 高麗環

雜記 續泰平年表 泰平年表副記 諸御用留 福岡藩弘化四年日記 弘化年錄

四日 征夷大將軍徳川家慶、府下鼠山ニ鐵砲方ノ練習ヲ閱ス。愼徳院殿御實紀

天弘錄 諸御用留

五日 彦根藩主井伊直亮、川越藩主松平齊典大和守ニ代リ、城ヶ島相模國三浦郡ノ警備

ニ當ルヲ以テ、備砲ノ使用ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。彦根藩備場記録

川越藩記録

七日 一橋家主徳川慶壽從三位○參議兼民部卿、薨ズ。前名古屋藩主徳川齊莊權大納言ノ次男松

平昌丸、入りテ後ヲ承ク。弘化年錄 愼徳院殿御實紀 御書付御目付達諸向掛合留 諸御用留

留 弘化年表 泰平年表副記 一橋家譜 和歌山藩覺帳 西野宣明日記 淀藩手留 福岡藩弘化四年日記

弘化日記 武家傳奏記録 橋本實久日記 五條爲定日記 野宮定祥日記

九日 前幕府大奥老女是生、逝ク。遠近橋

十一日 佐野藩主堀田正衡攝津守、領内植野村下總國安蘇郡ニ於テ砲術練習ヲ行フノ許可

ヲ幕府ニ請フ。諸御用留

十二日 幕府、浦賀奉行大久保忠豊四幡守ヲ以テ書院番頭ト爲ス。愼徳院殿御實紀

弘化年錄 川越藩記録

十五日 鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫、佐倉藩主堀田正篤備中守、三田藩主九鬼隆徳長門守

參府ニ依リ、龜山丹波藩主松平信篤紀伊守、松山伊豫藩主久松定毅後勝善○隠岐守

就封ニ依リ、各登營ス。愼徳院殿御實紀 弘化年錄 島津家國事鞅掌史料 鎌田正純日記

福岡藩弘化四年日記 (参考) 諸御用留 琉球評定所記録

十七日 前水戸藩太田學館守日下部伊三治製 潛ニ江戸ニ來ル。是日、伊三

治、熊本藩主細川齊護其他諸有志ノ前水戸藩主徳川齊昭ノ雪冤ニ盡

カスルノ狀ヲ水戸藩士高橋多一郎愛ニ報ズ。遠近橋 長谷川勇三郎所藏文書

本願寺門主光澤廣如○嗣ナシ。大僧正 甥澤潤光威○顯證寺法眼○後大僧正ヲ養子ト爲ス。 明如上

人傳 武家傳奏記録

十八日 浦賀奉行戸田氏榮伊豆守 相模安房海岸ヲ巡視ス。 川越藩記録

十九日 幕府、令シテ諸家供廻ノ非禮ヲ戒飭シ、又奥醫供方ノ取締ヲ嚴ニセ

シム。懷徳院殿御實紀 諸御用留 (参考) 天弘錄 泰平年表副記 弘化年錄

松前藩主松前昌廣志摩守 盛岡藩主南部利濟信濃守 外國船ノ出現ヲ幕府ニ

報ズ。新伊勢物語 外船渡來一件記録

二十一日 卽位式ノ期ヲ九月中旬ト治定ス。尋デ、參仕ノ諸司ヲ任命ス。 土

山武宗日記 野宮定功日記 柳原隆光日記 野宮定祥日記 武家傳奏記録 小佐治光文日記 橋本實履日記 五條爲定日記 小濱酒井家御代記

二十二日 琉球特使池城親方毛增 清國ヨリ歸著シ、英佛國人退去ヲ清國政府

ニ歎訴セシ顛末ヲ復命ス。琉球評定所記録 新伊勢物語 島津家國事執掌史料

佐貫藩、新ニ砲臺ヲ池之臺上總國大坪山ニ築キ、大砲ノ試放ヲ行フ。 川越藩記録

外國船一艘、加茂沖出羽國西田川郡ニ見ハル。 聞見錄

二十三日 伯太藩主渡邊潔綱丹後守 病ニ因リ退隱シ、嫡子章綱牛之丞○後丹後守 家督ヲ承

ク。懷徳院殿御實紀 諸御用留 弘化年錄

飯山藩主本多助賢豊後守 領内震災ノ狀ヲ具シテ先期就封ヲ請フ。 幕

府、之ヲ聽ス。 諸御用留

二十四日 浦賀奉行戸田氏榮、相模安房上總警備ノ四藩川越・忍・津・會津ニ對シ、豫メ

警備方法ヲ議定シ、協力一致平穩ヲ旨トスベキ幕命ヲ傳フ。 川越藩

記録 彦根藩御備場一卷御遠御答御尋留 彦根藩御備場一卷留

二十五日 老中阿部正弘、鹿兒島藩世子島津齊彬ニ、琉球警備ノ狀幕府委任ノ

趣旨ニ違フヲ詰問ス。 島津家國事執掌史料

二十六日 幕府、掛川藩主太田資功攝津守、沼田藩主土岐頼寧伊豫守ヲ奏者番ト爲シ、
先手頭淺野長祚中務少輔ヲ浦賀奉行ト爲ス。
慎徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記 諸御用留

在江戸鹿兒島藩家老等、琉球警備ニ關スル幕府ノ詰問ニ就キ、凝議
ス。尋デ、藩士折田八郎兵衛同有馬次郎右衛門、世子島津齊彬ノ内
意ヲ齎ラシテ藩地ニ歸ル。
島津家國事秩掌史料

二十七日 女院舊殿ノ稱ヲ後院北殿ト改ム。

武家傳奏記錄 柳原監光日記 五條爲定日記 土山武

宗日記

二十八日 會津藩主松平容敬肥後守、安房上總警備地ニ銃砲輸送ノ爲、指揮ヲ幕府
ニ請フ。
諸御用留 佐佐木顯發御備場御用留

高知藩、領海警備ノ部署ヲ定ム。
諸御用留 佐佐木高行日記

水戸藩士板橋源介常裕、前藩主德川齊昭雪冤ニ關スル周旋ノ近況ヲ同
藩士高橋多一郎ニ報ジ、且齊昭ノ幕府ニ對スル建議ヲ少クセンコト

ヲ冀フ。

遠近橋 高橋家文書

二十九日 川越藩士多賀谷左近等、浦賀奉行ニ請ウテ平根山相模國三浦郡砲臺ヲ檢分ス。

川越藩記錄

是 月 幕府、大聖寺藩主前田利平備後守、柳河藩主立花鑑寛左近將監、平戸藩主松浦曜

守壹岐、津和野藩主龜井茲監隱岐守、三田藩主九鬼隆徳、日出藩主木下俊敦左衛門守、

勝山越前藩主小笠原長守土用大丸、小城藩主鍋島直堯紀伊守、廣島藩支族淺野

長訓近江守、久保田藩支藩後岩崎主佐竹義純壹岐守、宇土藩主細川之壽豐前守、關東

筋河川普請ノ賦役ヲ課ス。
諸御用留 高麗環雜記 天平雜記 慎徳院殿御實紀 弘化年錄

鹿兒島藩主島津齊興大隅守、密ニ長崎在留蘭國甲比丹ニ頼リ、外國人

琉球渡來ノ意向ヲ探ラシム。
島津家國事秩掌史料

琉球滞留ノ英醫「ベッテルハイム」Bettheim、布教ニ意アリ。琉球語及

假字俗文ノ傳習ヲ中山府吏ニ要請ス。
琉球評定所記錄

朔 日 飯山藩主本多助賢豐後守、龜山丹波藩主松平信篤紀伊守、就封ニ依リ、各登營

ス。懷德院殿御實紀 弘化年錄

二 日 幕府、鯖江藩主間部詮勝下總守ノ歸藩ヲ停ム。弘化年錄

宇和島藩主伊達宗城遠江守、蘭書ノ借覽ヲ前水戸藩主德川齊昭前權中納言ニ請

フ。韋脩叢書

三 日 鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫、琉球警備ニ關シ、幕府ニ對フル辯疏條

項ヲ覆議シ、藩主島津齊興大隅守ニ供閱ス。島津家國事秩掌史料

松前藩、擇捉島漂著ノ米國人ヲ長崎ニ護送ス。尋テ、奉行平賀勝足

信濃守、漂民ヲ糺問ス。汪留萬萬耳 通航一覽續輯 新伊勢物語 籌邊新編 外船渡來一件記録

五 日 鹿兒島藩、琉球平穩ノ狀ヲ在江戸家老ニ報ズ。島津家國事秩掌史料

彦根藩士小野田小一郎等、上總安房海岸諸藩警備地ヲ巡視ス。彦

根藩御備場地理見分勅方房總海岸見分留

八 日 前宇和島藩主伊達宗紀伊豫入道、鹿兒島、松前ニ藩ノ邊海防備ニ關スル内

情ヲ、前水戸藩主德川齊昭ニ告グ。島津家國事秩掌史料

刈谷藩主土井利善民次郎○ 後大隅守、封内ニ於テ練兵ヲ行フノ許可ヲ請フ。幕

府、之ヲ聽ス。諸御用留

十一 日 彦根藩、浦賀警備ノ爲、領地佐野下野國結城郡ニ於テ銃砲ヲ鑄造ス。彦根藩

御備場一卷御願御届御覽問合留

十二 日 琉球中山府、去秋以來外國人退去ヲ清國ニ哀訴セシ顛末ヲ、鹿兒島

藩家老調所笑左衛門廣郷ニ内報ス。琉球評定所記録

十三 日 吉田社假遷宮。公卿補任 橋本實久日記 橋本實隆日記

鹿兒島藩世子島津齊彬、老中阿部正弘伊勢守○ 福山藩主ヲ訪ヒ、琉球警備ニ關

スル要旨三條ヲ辯疏ス。島津家國事秩掌史料

十四 日 幕府、恆例ニ依リテ茶ヲ進獻ス。武家傳奏記録

幕府、上田藩主松平忠優後忠國○伊賀守○大坂城代ニ、震災救恤ノ爲金三千兩ヲ貸與ス。
慎徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記 弘化年表 天弘錄

川越藩、三崎相模國三浦郡陣屋ヲ腰越同郡鴨居村ニ徙ス。

川越藩記録(参考) 彦根藩相模警備一件記録

十五日 右大臣九條尙忠ヲ左大臣ニ、内大臣近衛忠熙ヲ右大臣ニ、權大納言

花山院家厚右近衛權大將如故ヲ内大臣ニ任ズ。

公卿補任 武家傳奏記録 橋本實久日記 橋本實照

日記 柳原隆光日記 野宮定祥日記 五條爲定日記 野宮定功日記 堂上方門跡方

佐賀藩主鍋島齊正肥前守・庄内藩主酒井忠發左衛門尉・高取藩主植村家興出羽守・松

本藩主戸田光則丹波守・丸岡藩主有馬溫純日向守・高槻藩主永井直輝遠江守・今治

藩主久松定保後勝道○駿河守・村松藩主堀直央丹波守・峰山藩主京極高景右近將監・七日市

藩主前田利豁丹後守・黑石藩主津輕承保出雲守 參府ニ依リ、各登營ス。

慎徳院殿御實紀 弘化年錄

十八日 幕府、朝命ニ依リ、踐祚以來ノ御服調進料ヲ獻ズ。

武家傳奏記録

十九日 高田藩主榑原政恆大式部大輔・尼崎藩主櫻井忠榮遠江守・大垣藩主戸田氏正采女・中

津藩主奥平昌服大膳大夫・延岡藩主内藤政義能登守・吉田河三藩主大河内信璋伊豆守・新

發田藩主溝口直溥主膳正・津和野藩主龜井茲監豐後守・杵築藩主松平親良市正・福

知山藩主朽木綱張近江守・上ノ山藩主松平信寶中務少輔・高島藩主諏訪忠誠因幡守・

鳥羽藩主稻垣長明攝津守・岩村藩主松平乗喬能登守・水口藩主加藤明軌越中守・松

山出羽藩主酒井忠良大學頭・舉母藩主内藤政優丹波守・與板藩主井伊直經兵部少輔・結城

藩主水野勝進日向守・小諸藩主牧野康哉遠江守・大田原藩主大田原廣清出雲守・天

童藩主織田信學兵部少輔・谷田部藩主細川興建長門守・奥殿藩主大給乘利石見守・安

志藩主小笠原貞幹信濃守・龜山伊勢藩世子石川總祿長門守 就封ニ依リ、各登

營ス。
慎徳院殿御實紀 弘化年錄

二十日 新清和院欣子内親王○光格天皇中宮一周忌法會ヲ、般舟三昧院及泉涌寺ニ修ス。
橋本實久日記 橋本實照日記 武家傳奏記録 諸御用留

二十一日 幕府、暑中天機奉伺ノ爲氷砂糖ヲ進獻ス。
武家傳奏記録

二十二日 島原藩主松平忠誠主殿 卒四月十日 是日、養子忠精又八郎〇後主 封ヲ襲グ。

懷德院殿御實紀 弘化年錄 諸御用留 島原松平家譜 深溝松平系圖 諸事何之留 諸御用留

二十三日 鹿兒島藩世子島津齊彬、琉球貿易及海防ニ關シテ、前水戸藩主徳川

齊昭ノ質疑ニ答フ。照國公文書 島津家國事秩掌史料

二十四日 鹿兒島藩世子島津齊彬、琉球人ニ託シテ清國ニ書籍器具ヲ求ム。

琉球評定所記録

二十六日 矢田藩主吉井信任左兵衛督 卒五月十日 是日、養子信和和之助〇後信 家督ヲ承

ク。諸御用留 吉井家譜 皇國世系源流 (參考) 諸事何之留

蘭國商船一艘、長崎ニ來リ、漂民護送沿海測量ニ關スル我通告ニ對シ、英佛二國ノ回答ヲ齎ラス。又恆例ニ依リ、時事ヲ報ズ。弘化雜

記 諸御用留 平戶史料年表

二十七日 老中阿部正弘、蘭國王書翰及我返翰ノ寫ヲ鹿兒島藩主島津齊興父子

ニ内閱セシム。島津家國事秩掌史料 通航一覽續輯 續通信全覽類輯

二十九日 幕府、相模沿海警備ノ部署ヲ改ムルヲ以テ、川越藩主松平齊典大和守ニ

命ジテ三浦鎌倉二郡相模諸村ヲ上知セシム。尋デ、齊典、武藏國久良

岐郡ニ代地ヲ請フ。開集錄 川越藩記録 彦根藩御備場一卷御願御届御覽問合留

川越藩、砲術獎勵ノ爲、藩士ニ銃砲新調費ヲ補給ス。川越藩記録

晦日 琉球滞留ノ英佛人、琉球人通事ニ漢譯基督教書ヲ琉球語及日本文字

ニ翻譯センコトヲ強要ス。中山府三司官、狀ヲ鹿兒島藩ニ報ズ。

琉球評定所記録 異國日記

是月 幕府、老中阿部正弘同牧野忠雅備前守〇長岡藩主若年寄大岡忠固主膳正〇岩槻藩主同遠藤

胤統但馬守〇三上藩主寺社奉行久世廣周大和守〇關宿藩主勘定奉行石河政平土佐守同松平近直

河内守大目付深谷盛房遠江守自付松平近韶式部少輔等三十三名ニ海岸防禦用掛ヲ

命ズ。弘化雜記 吾妻遊誌

幕府、稍水戸藩内政ニ留意シ、側衆本郷泰固丹後守自付遠山則訓牛左衛門

正等、密ニ其藩情ヲ探ル。幕府ノ奧醫伊東宗益法眼等、亦老女藤澤院

ニ頼リ、前水戸藩主徳川齊昭ノ雪冤ニ盡力ス。

遠近橋

彦根藩主井伊直亮頭部 相模警備ヲ命ゼラレタルハ藩祖直孝以來擔當セル京都守護ト兩立シ難キヲ訴へ、近江相模兩國ニ於テ十萬石ヲ加封センコトヲ請フ。幕府、禦侮ノ急務ナルヲ論シテ之ヲ斥ク。

佐木顯發御備場御用留 開集錄 弘化雜記

府中對馬藩主宗義和對馬 邊海防備ニ意ヲ專ニスル能ハザル事情ヲ幕府

ニ訴へ、増地ヲ請フ。

平戸史料年表

松代藩主眞田幸貫信濃 大砲ヲ鑄造セントシ、意見ヲ藩士佐久間修理

啓ニ徴ス。修理、答フルニ小砲ノ利アルヲ以テス。

象山全集

七月 大

朔 日 飢肥藩主伊東祐相修理大夫 參府ニ依リ、膳所藩主本多康融隱岐守 高遠藩主

内藤頼寧駿河守 就封ニ依リ、各登營ス。

懷徳院殿御實紀 弘化年錄 諸御用留 所司

代日記 福國藩記録

三 日 彦根藩主井伊直亮掃部頭 相模國三浦郡上宮田村ニ屯營ヲ建造センコト

ヲ幕府ニ請フ。

彦根藩相模警備場一件記録 川越藩記録 佐佐木顯發御備場御用留

彦根藩主井伊直亮、江戸邸赤坂千駄谷ニ於テ練兵ヲ行フノ許可ヲ請フ。尋

デ、今治藩主久松定保駿河守 亦請フ所アリ。幕府、制規ニ依リ、各

指揮ス。

諸事伺之留

七 日 川越藩主松平齊典大和守 先期參府ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。

川越藩記録

十 日 幕府、佐土原藩主島津忠寬淡路守 吉田伊豫藩主伊達宗孝若狹守ニ、勅使ノ接

件役ヲ命ズ。

弘化年錄 高麗環雜記

岡山藩支藩^{後鴨}主池田政善^{信濃守} 卒ス^{四月二} 是日、養子政詮^{滿次郎○後信濃守○人吉藩主相良長嗣弟} 封ヲ襲ク。 慎徳院殿御實紀 弘化年錄 鴨方池田家譜 諸御用留 岡山藩記録 (参考) 諸事伺之留

十二日 幕府、名古屋藩主徳川慶臧^{講參}、水戸藩主徳川慶篤^{講參}、和歌山藩主徳川齊^{權大} 彊^{納言}ニ對シ、文武ヲ勵ミ、海防ヲ嚴ニシ、諸侯ノ範タルベキコトヲ諭ス。 和歌山藩覺帳 高麗環雜記 遠近橋 (参考) 鋤奸判談書

會津藩主松平容敬^{肥後守} 前藩主容衆^{肥後守}ノ獻ゼシ平根山^{相模國三浦郡}砲臺ノ備砲二門ノ返付ヲ幕府ニ請フ。 佐佐木顯發御備場御用留

十七日 川越藩主松平齊典、相模成衛ノ藩士ヲ獎勵ス。 川越藩記録 内侍ヲ増員ス。幕府、其給俸ニ對シ、異議アリ。朝旨ニ從ハズ。

幕府、山田奉行太田資經^{志摩守}ヲ西丸留守居ト爲シ、目付小出英美^{織部○後豐前守}ヲ山田奉行ト爲ス。 慎徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記

二十一日 鹿兒島藩、琉球警備ノ爲小姓番頭島津權五郎^{後登○久包}等ニ渡海ヲ命ズ。

琉球評定所記録 島津家國事執掌史料

二十二日 幕府、目付稻葉正申^{清次郎○後出羽守}ニ海岸防禦用掛ヲ命ジ、同戸川安鎮^{中務大輔}朝鮮信使聘禮用掛ヲ命ズ。 弘化年錄 高麗環雜記

二十五日 幕府、諸侯ニ令シ、使者ヲ京ニ遣シテ大禮ヲ賀セシム。 聞集錄 御上使御使者錄 聞見錄 川越藩記録 諸御用留 島津家國事執掌史料 (参考) 忠正公一代編年史

二十六日 一橋家主徳川昌丸、逝ク。 一橋相續略記 慎徳院殿御實紀 弘化年錄 諸御用留 弘化日記 武家傳奏記録 土山武宗日記 所司代日記 五條爲定日記 川越藩記録

二十七日 幕府、明春麾下子弟ノ學問試業ヲ行フベキヲ達ス。 諸向掛合留

二十八日 小倉藩主小笠原忠徵^{左京大夫} 參府ニ依リ、飯田藩主堀親義^{兵庫頭} 就封ニ依リ、各登營ス。 慎徳院殿御實紀 弘化年錄 諸事伺之留 幕府、浦賀奉行ノ班ヲ進メテ諸大夫場長崎奉行ノ次席ト爲ス。 佐佐木顯發御備場御用留 諸向掛合留 諸事留 通航一覽續輯 高麗環雜記 彦根藩御備場一卷御達御答御尋留 勤要錄 川越藩記録 高知藩誌筆日記録

晦日 幕府、相模安房・上總警備ノ四藩^{川越・忍・彦根・會津}ニ令シ、外國船ノ乘留及應接

二陣羽織着用ヲ廢止ス。

一卷御達御答御尋留 通航一覽續輯附錄

佐佐木顯成御備場御用留 通航一覽續輯 川越藩記録 彦根藩御備場

是

月

常御殿清涼殿修覆後、未ダ幾ナラズ雨漏破損アリ。幕府有司、狀ヲ具シテ辯疏ニカム。

武家傳奏記録

奈良奉行川路聖謨

左衛門尉

任ニ在リテ專ラ訟獄ノ事ニカム。是ニ至リ

テ、囚徒大ニ減ズ。

寧府紀事〔參考〕 川路聖謨之生涯 諸御用留

水戸藩士高橋多一郎

愛諸

等、目付遠山則訓

半左衛門

後正

ノ内意ニ依リ、弘化

甲辰以來ノ藩情ヲ具陳ス。

遠近橋 烈公親書類纂

琉球滞在ノ英醫「ベッテルハイム」Bethelheim、痘瘡患者ヲ治療セントス。

島民、之ヲ忌避ス。

琉球評定所記録

八 月 小

朔

日

征夷大將軍德川家慶、八朔祝儀ノ爲、大目付土岐賴旨丹波守ヲ以テ太刀及馬ヲ獻ズ。

武家傳奏記録 禁中行事記附錄 當時年中行事 橋本實久日記 橋本實慶日記 野宮

幕府、水戸藩附家老後松岡藩中山信守備後守ヲ召シ、藩主德川慶篤參ノ弟松平

昭致後慶喜〇七郎磨ヲシテ一橋家ヲ相續セシムルノ内意ヲ達ス。

一橋相續略

記 新伊勢物語 遠近橋 西野宣明日記

二

日

幕府、勘定組頭竹内保徳清太郎〇後下野守等ヲ相模安房上總ニ派遣シ、四藩川越・彦根・津會津警備地引渡ノ事ニ當ラシム。

彦根藩御備場一卷御達御答御尋留 川越藩記録 彦根藩御備場御願御届御問合留 佐佐木顯發御備場御用留 諸御用留 海防掛評議書 弘化年錄

熊本藩主細川齊護越中守、江戸藩邸ニ鐵砲ヲ輸送センコトヲ幕府ニ請フ。

御用留 諸御用留

磐城平藩主安藤信由對馬守

卒ス

六月五日

是日、嫡子信睦後信行〇信正〇長門守

後ヲ

承ク。

愼徳院殿御實紀 弘化年錄 磐城平安藤家譜 皇國世系源流 諸事伺之留 諸御用留 (參考) 關老
安藤對馬守

四日 三品轍仁親王^{上總太守}ヲ二品ニ敍シ、中務卿ニ任ズ。

公卿補任 武家傳奏記錄

大宮御所日記 橋本實久日記 野宮定詳日記 東坊城聽長日記 五條爲定日記

十日 丁祭、出御。

東坊城聽長日記 野宮定詳日記 五條爲定日記 橋本實久日記 萬里小路博房日記

幕府、西丸目付大澤定宅^{仁十郎}ヲ目付ニ轉ジ、徒頭井戸弘道^{織太郎}

ヲ西丸目付ニ補ス。

愼徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記

十一日 常御殿修理ノ爲、學問所ニ遷御ス。

野宮定詳日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實久日記

本實久日記

十二日 幕府、初鮭ヲ進獻ス。

武家傳奏記錄 當時年中行事

十三日 幕府、大宮御所御料千石ヲ増獻ス。

武家傳奏記錄 柳原隆光日記 萬里小路博房日記

橋本實久日記 橋本實久日記

十四日 彦根藩主井伊直亮^{掃部頭} 相模警備地ニ於テ砲術調練ヲ行フノ許可ヲ請

フ。幕府、之ヲ聽ス。

彦根藩御備場一參御願御届御覽問合留 佐佐木顯發御備場御用留

十五日 石清水放生會。

放生會御參向諸雜記 大宮御所日記 橋本實久日記 橋本實久日記 野宮定詳日記

野宮定功日記 萬里小路博房日記 公卿補任

征夷大將軍徳川家慶、即位奉賀使松平齊貴^{出羽守}等ニ上京ノ暇ヲ賜

フ。愼徳院殿御實紀 諸御用留 弘化年錄 高麗環雜記 伊勢京都日光持參之留 武家傳奏記錄 大宮御所

日記 弘化日記

川越藩主松平齊典^{大和守} 府中藩主宗義和^{對馬守} 長島藩主增山正修^{河内守} 田原

藩主三宅康直^{土佐守} 佐野藩主堀田正衡^{攝津守} 小田原藩主大久保忠愨^{加賀守} 安

中藩主板倉勝明^{伊豫守} 館林藩主秋元志朝^{但馬守} 鳥山藩主大久保忠保^{佐渡守} 佐

貫藩主阿部正身^{駿河守} 荻野山中藩主大久保教義^{長門守} 勝山藩主酒井忠嗣

^{安藝守} 足利藩主戸田忠祿^{長門守} 吹上藩主有馬氏郁^{備後守} 參府ニ依リ、古河藩

主土井利位^{大炊頭} 高崎藩主大河内輝聽^{右京亮} 久留里藩主黒田直靜^{豐前守} 壬生

藩主鳥居忠舉^{丹波守} 大多喜藩主大河内正和^{備中守} 就封ニ依リ、各登營ス。

愼徳院殿御實紀 弘化年錄

幕府、朝鮮信使聘禮ノ地ヲ大坂ニ易ヘ、其延期辰年安政三ノ當ルヲ布告ス。

月食。

諸向掛合留 開集錄 弘化雜記 弘化年錄 通航一覽續輯 武家傳奏記錄 高麗環雜記 高知藩邸筆記錄 弘化四年曆 橋本實久日記 議奏記錄 橋本實麗日記 弘化日記

十六日

日出藩主木下俊敦左衛門佐

病ニ因リテ退隱シ、嫡子俊方大作〇後主計頭

後ヲ承

ク。

慎徳院殿御實紀 弘化年錄 皇國世系源流 日出木下家譜 諸御用留 諸事伺之留

前水戸藩主徳川齊昭前權中納言

朝鮮信使聘禮ノ地ヲ易ヘシ事情ヲ老中阿

部正弘伊勢守〇福山藩主ニ問ヒ、易地及延期ノ不可ナルヲ切論ス。

新伊勢物語

十七日

即位由奉幣等日時定ノ儀ヲ行ヒ、即位式ヲ九月二十三日ト定ム。

公卿補任 即位由奉幣等日時定次第 橋本實麗日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 勸修寺顯彰日記 橋本

實久日記 東坊城職長日記 萬里小路博房日記 五條爲定日記 土山武宗日記 官局重服中神宮竝御神事御

用與奉中之記 議奏記錄 武家傳奏記錄 山科言成日記

用與奉中之記 議奏記錄 武家傳奏記錄 山科言成日記

幕府、府中藩主宗義和ノ朝鮮信使聘禮ニ關スル勞ヲ慰シ、金壹萬

五千兩ヲ與フ。

慎徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜記 諸御用留 諸御用留 開集錄

二十五日

即位由奉幣使藤波教忠神祇大副等ヲ神宮ニ遣ス。

公卿補任 即位由奉幣發遣次第 即位

由奉幣宣命 太政官符 東坊城職長日記 野宮定祥日記 勸修寺顯彰日記 橋本實久日記 橋本實麗日記

野宮定功日記 五條爲定日記 武家傳奏記錄

幕府、江戸市中ニ令シテ、煙火ニ關スル制規ヲ嚴守セシム。

諸御用

留 高麗環雜記

二十六日

幕府、小濱藩醫杉田成卿信ニ翻譯方勤務中俸五口ヲ給ス。

諸御用留 小

濱酒井家御代記

二十八日

權中納言久世通理ヲ權大納言ニ任ズ。

柳原隆光日記

二十九日

本願寺門主光澤廣如〇大僧正前例ニ依リ、即位式ニ參列ヲ請フ。

武家傳奏記錄

會津藩主松平容敬肥後守安房上總警備地ニ於テ砲術演習及軍裝練兵

ヲ行フノ許可ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。佐佐木顯發御備場御用留 海防掛評議書

是月

名古屋藩主徳川慶臧參謀節約ノ爲、恆例ノ獻品ヲ六箇年間省略セン

コトヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。諸事伺之留

浦賀ニ於テ、英國蒸氣船來航ノ風説行ハル。

川越藩記錄

九月大

朔日 幕府、水戸藩主德川慶篤後慶喜。○弟松平昭致七郎廣ニ一橋家相續ヲ命ズ。

諸御用留 一橋相續略記 諸御用留 西野宣明日記 慎徳院殿御實記 高麗環雜記 一橋家日記 遠近橋

朝比奈昌壽手記 弘化年錄 高知藩詔筆日記 大宮御所日記 武家傳奏記録 (參考) 德川慶喜公傳

鳥取藩主池田慶行四輔濱田藩主松平武成右近岸和田藩主岡部長和内膳

參府ニ依リ、各登營ス。慎徳院殿御實記 弘化年錄

三日 幕府、新番頭大澤主馬ヲ西丸留守居ニ轉ジ、大坂町奉行水野道一若狭

ヲ新番頭ニ補ス。慎徳院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記 聞見錄

五日 禮服御覽ノ儀ヲ行フ。公卿補任 山科言成日記 勸修寺顯彰日記 平田職寅日記 柳原陸光日記

野宮定功日記 橋本實麗日記 野宮定祥日記 東坊城總長日記 武家傳奏記録 橋本實久日記

六日 幕府、高田藩主榊原政恆式部ニ震災賑恤ノ爲金貳千兩ヲ貸與ス。慎

總院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記

宇和島藩主伊達宗城遠江長崎警備ノ狀ヲ前水戸藩主德川齊昭前權中

報ズ。尋デ、父宗紀伊豫亦朝鮮信使聘禮及海防意見ニ關シ、齊昭ニ復答ス。韋術叢書

八日 幕府、初鶴・初鴻ヲ進獻ス。武家傳奏記録

幕府、彦根藩所管ノ野比・長澤二村相模國ノ船役ヲ、舊ノ如ク浦賀奉行

所管ニ屬セシム。彦根藩御備場一卷御願御届御覽問合留

九日 鹿兒島藩世子島津齊彬修理琉球處置ニ關シ、前水戸藩主德川齊昭

ノ意見ニ答フ。照國公文書 島津家國事執掌史料

十一日 神嘗祭。野宮定功日記

神宮奉幣使發遣。公卿補任 野宮定祥日記 橋本實久日記 橋本實麗日記

十四日 幕府、更ニ警備四藩川越、忍、彦根、會津ニ令シテ、警備方略ヲ一定シ、豫メ錯誤

勿ラシム。四藩、乃チ協議スル所アリ。通航一覽續輯 彦根藩御備場一卷御達御

答御尋留 川越藩記録 彦根藩御備場一件

鹿兒島藩、大和三輪社ノ異賊調伏ノ護符ヲ琉球諸社ニ納メシム。

琉球評定所記録 島津家國事執掌史料

十五日 常御殿修覆成ル。是日、學問所ヨリ還御ス。

橋本實久日記 橋本實履日記 野宮

定詳日記 野宮定功日記 東坊城廳長日記

三春藩主秋田肥季後憲季安房守。參府ニ依リ、大野藩主土井利忠能登湯長谷

藩主内藤政民因幡鶴牧藩主水野忠寶後忠順壹岐守。就封ニ依リ、各登營ス。

懷德院殿御實記 弘化年錄

鹿兒島藩主島津齊興大隅外國船琉球諸島ニ漂著ノ狀ヲ幕府ニ報ズ。

外船渡來一件記録 島津家國事執掌史料 聞見録 涕泣輯書 (參考) 隼脩叢書

十六日 入道禪樂親王前上野太守伏ノ參内ヲ許ス。

東坊城廳長日記

國學者田中彌兵衛大秀花名翁飛騨人。歿ス。國學者傳記集成 贈位諸賢傳

十七日 卽位奉賀使松平齊貴出羽守等、京ニ著ス。武家傳奏記録 橋本實履日記 萬里小路

博房日記 五條爲定日記 柳原隆光日記 東坊城廳長日記 野宮定詳日記 所司代日記 橋本實久日記

高麗環雜記 聞見録

琉球中山王尙育、卒ス。琉球評定所記録 尙泰様御卽位日記 (參考) 沖繩志

十八日 高御座造立始。公卿補任 野宮定詳日記 野宮定功日記 橋本實履日記 山科言成日記 平田職寅日記

記 土山武宗日記 武家傳奏記録

二十日 幕府、堺奉行柴田康直日向ヲ大坂町奉行ニ轉ジ、持筒頭中野長風又兵衛守ヲ堺奉行ニ補ス。懷德院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記

幕府、長崎奉行井戸覺弘對馬同平賀勝足信濃ニ命ジ、松前領漂著ノ米

國人ヲ蘭國船ニ託シテ本國ニ送還セシム。通航一覽續輯 籌邊新編

二十一日 一宮藩主加納久徵備中參府ニ依リ、登營ス。懷德院殿御實記 弘化年錄

鹿兒島藩主島津齊興、琉球警備ニ關スル辯疏狀ヲ老中阿部正弘伊勢守福山藩主

ニ提出ス。島津家國事執掌史料

二十二日 卽位灌頂ノ儀ヲ行フ。野宮定詳日記 二條家日記 山科言成日記 東坊城廳長日記 土山武宗日記

府中對馬藩主宗義和對馬佛國船朝鮮來航ノ狀ヲ幕府ニ報ズ。尋テ、義和、

就封ヲ聽サル。新伊勢物語 涕泣輯書 祕書 聞見録 外船渡來一件記録 聞集録 懷德院殿御實記

弘化年錄 西野宣明日記

老中阿部正弘、水戸藩附家老^{後松岡藩}中山信守^{備後守}ヲ召シテ、藩士結城寅壽^朝ノ罪狀ヲ糾問シ、且同戸田銀次郎^忠同藤田虎之介^彪ノ遠慮ヲ宥免シ、入獄ノ領民ヲ釋放スベキヲ諭ス。遠近橋 水戸藩史料別記

二十三日

即位禮ヲ紫宸殿ニ行フ。

御即位次第 御即位式 御即位宣命寫 御即位散狀 圖書寮所藏文書

公卿補任 橋本實久日記 橋本實履日記 東坊城廳長日記 五條爲定日記 山科言成日記 柳原隆光日記
萬里小路博房日記 小佐治光文日記 土山武宗日記 武家傳奏記錄 小濱酒井家御代記 所司代日記 野宮定詳日記 野宮定功日記 開集錄 祕書 廣瀬兼日記

水戸藩士今井金衛門^{惟典○紐關○贈正四位}

遠慮中病歿ス。

遠近橋 水戸藩史料別記 黽砂一覽

〔參考〕 水府歴代備考附録

二十四日

即位大禮了ル。公卿門主諸司等、各參賀ス。

東坊城廳長日記 橋本實久日記

橋本實履日記 五條爲定日記 柳原隆光日記 武家傳奏記錄 山科言成日記 島津家國事執掌史料 野宮定功日記 萬里小路博房日記 土山武宗日記

二十七日

征夷大將軍德川家慶名代松平齊貴・差添武田信典^{大膳大夫○高家}・大將軍世子家祥名代織田信恭^{大藏大輔○高家} 所司代酒井忠義^{若狭守○小濱藩主}ト俱ニ參内、大禮ヲ

賀ス。

武家傳奏記錄 五條爲定日記 議奏記錄 大宮御所日記 東坊城廳長日記 野宮定詳日記 柳原隆光日記 橋本實久日記 橋本實履日記 山科言成日記 萬里小路博房日記 小濱酒井家御代記 津田宗元日記 野宮定功日記

二十九日

諸侯ノ使者、大禮ヲ賀シテ各太刀馬代ヲ獻ズ。晦日及十月四日、亦同ジ。

武家傳奏記錄 御上使御使者錄 御即位ニ付於京都御動一件 樂山公治家記錄 議奏記錄 島津家國事執掌史料 開集錄 毛利敬親事蹟 福岡藩弘化四年日記 久世廣周記錄 五條爲定日記 平戶史料年表

征夷大將軍德川家慶名代松平齊貴等ニ、歸東ノ暇ヲ賜フ。齊貴^{從四位下}從四位上ニ、高家武田信典^{侍從○從四位上}ヲ左近衛權少將ニ、同織田信恭^{侍從○從五位下}ヲ從四位下ニ陞敘ス。武家傳奏記錄 五條爲定日記 大宮御所日記 堂上方門跡方 橋本實久日記 橋本實履日記 東坊城廳長日記 萬里小路博房日記 野宮定詳日記 土山武宗日記 津田宗元日記 開集錄

福喜宮^{後文秀女王○伏見宮邦家親王女} 圓照寺ニ入室ス。

野宮定詳日記 武家傳奏記錄

是月 久留米水天宮祠官眞木保臣^{和泉守} 參議野宮定祥^{左近衛中將}ニ頼リテ、即位大

禮ヲ拜觀ス。眞木保臣日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 永野誠漫錄抄 (參考) 眞木和泉守年譜

浦賀奉行淺野長祚中務少輔等、江戸近海警備ニ關シ、銳意劃策ス。乃チ砲

臺ノ増築、洋式臼砲ノ鑄造及下僚水夫ノ増員、増給等ニ就キ、逐次意

見ヲ幕府ニ建議シ、指揮ヲ請フ。佐佐木顯發御備場御用留 海防評議書 補充船頭水主

扶持高付

幕府、定期浦賀派遣ノ通詞ヲ江戸ニ召還ス。

佐佐木顯發御備場御用留 簡井政憲

等上申書 天文方山路彌左衛門伺書

十月大

朔日 二品入道慈性親王明道○輪王寺門主ヲ一品ニ敘ス。

公卿補任 武家傳奏記錄 愼徳院殿御實紀

橋本實履日記 五條爲定日記

府中藩主宗義和對馬守、土浦藩主土屋寅直正采女、就封ニ依リ、各登營ス。

幕府、義和ニ對シ、特ニ朝鮮ノ事ヲ命ズ。愼徳院殿御實紀 弘化年錄 高麗環雜

記 開見錄

鹿兒島藩、軍制ヲ改ム。島津家國事執掌史料 渡邊盛衛所藏文書 安田助左衛門日記 石室祕

稿 鎌田正純日記 琉球評定所記錄

久留米水天宮祠官眞木保臣和泉守、儒室谷亮長ト共ニ、權大納言三條實

萬ニ調ス。眞木保臣日記 三條實美公記

二日 諸侯、登營即位ヲ賀ス。諸向掛合留 愼徳院殿御實紀 弘化年錄 久世廣周記錄

沼田藩主土岐賴寧伊豫守、卒ス八月十日。是日、養子定之後頼之○德之助○後美濃守、後

ヲ承ク。愼徳院殿御實紀 弘化年錄 沼田土岐家譜 沼田土岐家系

弘化四年十月

一一〇

三日 幕府、高家横瀬貞固美濃守ヲ日光ニ遣シテ、輪王寺門主入道慈性親王ニ、即位大禮ノ畢ルヲ告グ。懷德院殿御實記 弘化年錄

十日 勅使德大寺實堅權大納言 武家傳奏。同坊城俊明前權大納言 武家傳奏。皇太后使萬里小路正房右衛門督ヲ江戸ニ遣シテ、幕府ノ年頭竝大禮賀使及御料増進ニ答ヘシム。是日、東下ノ暇ヲ賜フ。武家傳奏記錄 野宮定祥日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 東坊城聰長日記

皇太后慶司 孝天皇女御崩御。喪ヲ祕ス。宸記 新朔平門院崩御記 東坊城聰長日記 橋本實久日記

久日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 柳原隆光日記 萬里小路博房日記 橋本實麗日記 土山武宗日記 武家傳奏記錄

十一日 皇太后不豫ニ因リ、勅使及大宮使ノ關東下向ヲ延期ス。武家傳奏記錄

彦根・川越會津忍四藩、江戸灣警備方略ノ試案ヲ浦賀奉行ニ提出ス。彦根藩御備場一件帳 川越藩記錄 通航一覽續輯 (參考) 彦根藩御備場一卷御彈御答御尋留

佐賀藩主鍋島齊正肥前守

長崎警備ニ關シ、幕府ニ答申ス。

鍋島家文書 佐賀藩海軍史 鍋島直正公傳

十二日 典侍正五位下正親町雅子天皇御生母ヲ從三位ニ敘シ、藤大納言ノ稱ヲ授ク。宸記 野宮定祥日記 大内記爲政朝臣新作留 野宮定功日記 武家傳奏記錄 正親町家譜

十三日 皇太后門院號定、新朔平門院ト稱ス。喪ヲ發ス。宸記 武家傳奏記錄 大宮御所日記 公卿補任 新朔平門院崩御記 院號定次第 新朔平門院御凶事一會之記 島津家國事執掌史料

東坊城聰長日記 五條爲定日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 山科言成日記 萬里小路博房日記 柳原隆光日記 久世通理日記 官局重眼中神宮竝御神事御用與奉中之記 小濱酒井家御代記 土山武宗日記 樂山公治家記錄 新朔平門院崩御一件

新朔平門院崩御ニ因リ、改元定ノ儀ヲ明春ニ延期シ、新嘗祭ヲ停メ、且春日祭ヲ社家ニ附ス。尋デ十九日廢朝七日、内裏觸穢ヲ令ス。武家傳奏記錄 五條爲定日記 新嘗祭一會之記 議奏記錄 公卿補任 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 土山武宗日記 宸記 柳原隆光日記 津田宗元日記 東坊城聰長日記 山科言成日記

鹿兒島藩主島津齊興大隅守 藩士二階堂志津馬行健ヲシテ老中阿部正弘伊勢守 福山藩主ニ琉球警備ノ狀ヲ陳述セシム。二十四日亦同ジ。島津家國事執掌史料

二十一日 幕府、新朔平門院崩御ニ因リ、過密三日ヲ令ス。懷德院殿御實記 諸向掛合

弘化四年十月

一一一

留 高麗環雜記 教令 武家傳奏記錄 高知藩祐筆記錄 福岡藩弘化四年日記 平戶史料年表
 即位奉賀使松平齊貴出羽守○松江藩主 高家武田信典大膳大夫 同織田信恭大藏大輔 歸府登營ス。
懷德院殿御實記 弘化年錄 高麗環雜記 開見錄 武家傳奏記錄

二十三日

彦根藩主井伊直亮掃部頭 相模警備地ヲ巡視センコトヲ幕府ニ請フ。
佐佐木顯發御備場御用留 川越藩記錄 彦根藩御備場一卷御願御届御覽問合留

二十四日

征夷大將軍徳川家慶及世子家祥、大喪奉弔ノ爲、高家中條信禮中務大輔ヲ京ニ遣ス。
弘化年錄 高麗環雜記 武家傳奏記錄 懷德院殿御實記 伊勢京都日光持參之留 野宮定幹日記

彦根藩主井伊直亮、相模警備地ニ於テ藩士ノ武裝練兵ヲ行フノ許可ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。
彦根藩御備場一卷御願御届御覽問合留 佐佐木顯發御備場御用留

水戸藩、藩士結城寅壽朝道ヲ隱居慎知行半減ニ處シ、同戸田銀次郎忠敏同藤田虎之介彪ニ隱居慎ヲ命ジ、家祿ヲ復ス。是日、又在獄ノ領民十八人ヲ放釋ス。
水戸藩史料別記 黽砂一覽 遠近橋〔參考〕 甲辰日記好狀記

二十六日

彦根藩主井伊直亮、豫メ注進船ノ旗幟ヲ定メ、其浦賀番所前通航ヲ

迅速自由ナラシメンコトヲ幕府ニ稟ス。
彦根藩御備場一卷御願御届御覽問合留

二十七日

幕府、令シテ浪人ノ取締ヲ嚴ニシ、又諸國牧場馬匹ノ價ヲ廉ナラシム。
高麗環雜記 高知藩祐筆日記 諸向掛合留

二十九日

朝鮮國漁船一艘、大島筑前國宗像郡ニ漂著ス。尋デ、福岡藩主黒田齊溥美濃守之ヲ長崎ニ護送ス。
福岡藩記錄

是月

皇姉淑子内親王敏宮ノ居殿ヲ禁中ニ造營センコトヲ幕府ニ諮ル。幕府、依違命ヲ奉ゼズ。
武家傳奏記錄

鹿兒島藩主島津齊興、海防多端ヲ以テ明春ノ參府ヲ秋季ニ延ベンコトヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。
島津家國事秋掌史料 石室秘稿 聞集錄 琉球評定所記錄

十一月 小

二日 幕府、佐賀藩主鍋島齊正肥前守ノ田安家主徳川慶頼右衛門督ノ妹筆卜婚スルヲ

許ス。懐徳院殿御實記 弘化年録 田安家譜 鍋島直正公傳

九日 幕府、令シテ大砲ノ新鑄百目以上ノモノヲ錄上セシム。諸向掛合留 勅

要録 高知藩祐筆日記 川越藩記録 舊金澤藩事蹟文書類纂 諸御用留 (參考) 陸軍歴史 徳川十五代史 弘化雜記

十一日 征夷大將軍徳川家慶及世子家祥ノ名代高家中條信禮中務大輔 參内、新朔

平門院鷹司織子○仁孝天皇女御崩御ヲ弔ス。武家傳奏記録 橋本實麗日記 新朔平門院崩御一件 野宮定祥

日記 小濱酒井家御代記 弘化年録

足利藩主戸田忠祿長門守 卒ス九月二十日 是日、養子忠文武治郎○後大炊頭○宇都宮藩主戸田忠温男 後

ヲ承ク。懐徳院殿御實記 弘化年録 足利戸田家譜

十二日 遺令奏、錫紵ヲ著御ス。是夜、新朔平門院ヲ泉涌寺ニ葬ル。公卿補

任 宸記 壬生輔世日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 柳原隆光日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 萬

里小路博房日記 武家傳奏記録 新朔平門院崩御一件 東坊城聽長日記 土山武宗日記 大宮御所日記 非藏人日記 山科言成日記

幕府、奏者番阿部正備能登守○白河藩主ヲ罷ム。弘化年録

十四日 錫紵脱御、吉書御覽ノ儀ヲ行フ。公卿補任 山科言成日記 小野職保日記 壬生輔世日

記 野宮定祥日記 野宮定功日記 武家傳奏記録 宸記 柳原隆光日記

會津藩主松平容敬肥後守 安房上總警備地ノ巡檢ヲ請フ。幕府、之ヲ

聽ス。佐佐木顯發御備場御用留

十五日 唐津藩主小笠原長國佐渡守 參府ニ依リ、登營ス。弘化年録

幕府、川越藩主松平齊典大和守ニ、上知ヲ命ゼシ相模國所領ノ代地トシ

テ、近江武藏上野三國ニ於テ、壹萬九千六百餘石ヲ與フ。川越藩記録

彦根藩主井伊直亮攝部頭 相模警備地巡檢ノ爲、是日、江戸ヲ發ス。二十

歸府 佐佐木顯發御備場御用留 川越藩記録 彦根藩御備場一卷御願御届御覽問合留

十六日 千駄崎相模國三浦郡・猿島阿都郡・大房崎安房國平郡各砲臺、竣工ス。是日、幕府、勘定組頭

後藤一兵衛等ニ其檢分ヲ命ジ、彦根藩主井伊直亮川越藩主松平齊典忍藩主松平忠國下總守ニ交付ノ事ニ當ラシム。慎徳院殿御實記 弘化年錄 川越

藩記録 彦根藩御備場一卷御達御答御尋留

二十日 幕府、天機奉伺ノ爲、氷砂糖及砂糖漬ヲ進獻ス。武家傳奏記録

二十二日 柳河藩主立花鑑寛左近將監 田安家主徳川慶頼ノ姉純ト婚ス。弘化年錄 泰平

年表副記 田安一位殿御息女純姫婚姻 諸御用留 田安家譜

二十三日 足守藩主木下利愛肥後守 病ニ因リテ退隱シ、嫡子利安後利恭三之丞 後備中守 家督ヲ承ク。慎徳院殿御實記 弘化年錄 皇國世系源流 足守木下家譜

麻田藩主青木重龍駿河守 致仕シ、弟一興源五郎 後美濃守 後ヲ承ク。慎徳院殿御實

紀 弘化年錄 麻田青木家譜

二十四日 幕府、西丸目付長谷川清福其兵衛 肥前守 後肥前守ヲ以テ目付ト爲ス。慎徳院殿御實記

二十七日 水戸藩士板橋源介常格 同高橋多一郎諸愛 前藩主徳川齊昭前權中納言 雪冤ノ爲、

再ビ藩情ヲ目付遠山則訓牛左衛門 後準人正ニ陳述ス。遠近橋 大場景爲所藏文書

二十八日 鳥取藩支藩後若櫻 主池田定保長門守 卒ス七月十日 是日、養子清直緝之助 後淡路守 鹿奴藩主池田仲

弟 律 家督ヲ相續ス。慎徳院殿御實記 弘化年錄 若櫻池田家譜

二十九日 濱田藩主松平武成右近將監 卒ス九月二十日 是日、養子武聰後右近將監 水戸藩主徳川慶篤弟 家督

ヲ承ク。濱田松平家譜 觸留

是 月 新朔平門院附宮女ノ薙髮及終身給俸ヲ幕府ニ諭ス。幕府、前例ニ準

ジテ減員ヲ請フ。乃チ之ヲ聽ス。武家傳奏記録 三條實萬公武御用日記

浦賀奉行淺野長祚中務少輔 相模安房上總警備方略ヲ警備四藩川越・忍・津・会津ニ諮

問センガ爲、案ヲ具シテ幕府ノ指揮ヲ請フ。佐佐木顯發御備場御用留

福山藩主阿部正弘伊勢守 老中 藩士ニ儉素勵行ヲ令シ、資ヲ給シテ武器ヲ

修復セシム。遠近橋 鈴木大雜集

松代藩主眞田幸貫信濃守 洋式砲術及火繩火藥ノ製法等ニ關シ、前水戸

藩主徳川齊昭ノ問ニ答フ。車筋叢書

水戸藩士藤田虎之介彪 病ミ、其癒エザルヲ慮リ、藩難救濟ニ關ス

ル心事ヲ書シテ同藩士高橋多一郎ニ示ス。遠近橋 東湖全集 水戸藤田家舊藏書

類

十二月 大

朔

日

一橋家主徳川昭致七郎首服ヲ加へ、從三位ニ敘シ、刑部卿左近衛權

中將ニ任ジ、大將軍ノ偏諱ヲ賜ハリテ慶喜ト改ム。

愼徳院殿御實紀 弘化

年録 一橋相續略記 西野宣明日記 武家傳奏記録 樂山公治家記録 一橋家日記 懷舊紀事 和歌山藩覺

帳 新伊勢物語

郡山藩主柳澤保興甲斐守參府ニ依リ、登營ス。

愼徳院殿御實紀 弘化年録

二

日

勘定組頭後藤一兵衛、大房崎安房國平郡新砲臺ヲ檢シ、忍藩主松平忠國下總守

ニ交付ス。川越藩記録 佐佐木顯發御備場御用留

豐岡藩主京極高行甲斐守卒ス九月二十九日是日、嫡子高厚修理〇後飛騨守家督ヲ襲

グ。愼徳院殿御實紀 弘化年録 豐岡京極家譜

四

日

大垣藩主戸田氏正采女藩士ニ儉素勵行ヲ令ス。

大垣藩記録

六

日

勘定組頭後藤一兵衛、千駄崎相模國三浦郡新砲臺ヲ檢シ、彦根藩主井伊直亮

掃部ニ交付ス。彦根藩御備場一卷御願届御裁問合留 通航一覽續輯 佐佐木顯發御備場御用留

七

日

幕府、府内練兵ノ制規ヲ弛メ、其地域ヲ擴ム。諸事留〔參考〕 大澤兼哲日記

高知藩誌筆日記

十二

日

幕府、豫メ外國船ニ示スベキ歐文諭告書ヲ作り、江戸近海警備ノ四

藩川越・忍・彦根・會津ニ交付ス。佐佐木顯發御備場御用留 彦根藩御備場一卷御達御答御尋留

勘定組頭後藤一兵衛、猿島相模國三浦郡新砲臺ヲ檢シ、川越藩主松平齊典大和守

ニ交付ス。川越藩記録 佐佐木顯發御備場御用留

十四

日

前水戸藩主徳川齊昭前權中納言書ヲ老中阿部正弘伊勢守〇關山藩主ニ致シ、外國人擊

攘ノ意見ヲ陳ズ。新伊勢物語

十五

日

土浦藩主土屋寅直采女高崎藩主大河内輝聽右京亮久留里藩主黒田直靜豐前守

壬生藩主鳥居忠舉丹波守大多喜藩主大河内正和備中守鶴牧藩主水野忠寶壹岐守

小見川藩主内田正道豐後守參府ニ依リ、各登營ス。愼徳院殿御實紀 弘化年録

十六

日

幕府、高松藩主松平頼胤讃岐守ノ水戸藩政取締ノ勞ヲ慰シ、特ニ左近衛

權中將ニ推舉ス。懷德院殿御實記 弘化年錄 靖公實錄 高松松平家譜

十七日 下野國安蘇郡氷室山神社ニ正一位ノ神階ヲ授ク。神階抄 武家傳奏記錄

藏人北小路大江俊常正六位ノ四十四年ノ勤勞ヲ賞シ、從五位下ニ敘シ、彈

正大弼ニ任ジ、堂上ニ班シ、昇殿ヲ聽ス。橋本實久日記 橋本實隆日記 武家傳

奏記錄 野宮定功日記

十八日 勅使德大寺實堅權大納言 武家傳奏○同坊城俊明前權大納言 武家傳奏 所司代邸ニ抵リ幕府ノ年

賀ニ答フ。宮門跡攝家等ノ使者、同ジク年頭ノ賀ヲ述ブ。武家傳奏記錄

即位奉賀ノ爲幕府進獻スル所ノ金品ヲ廷臣ニ頒賜ス。橋本實隆日記 五條

爲定日記 野宮定功日記 武家傳奏記錄

二十一日 大禮畢ルヲ以テ、勅使廣橋光成權大納言ヲ石清水社ニ遣シ、神馬一匹ヲ納

ム。五條爲定日記 野宮定詳日記 野宮定功日記 武家傳奏記錄 山科言成日記 橋本實久日記

二十三日 幕府、寒中天機奉伺ノ爲、鹽鮭十尾ヲ進獻ス。武家傳奏記錄

二十四日 武家傳奏德大寺實堅同坊城俊明ヲ輪王寺門主里亭ニ遣シ、年賀ノ禮

ニ答フ。武家傳奏記錄

仁和寺門主入道濟仁親王一品 光格天皇御子 有栖川宮織仁親王王子 薨ズ。廢朝三日。尋テ、豐

宮後入道純仁親王 後嘉彰親 王 伏見宮邦家親王王子 入りテ附弟ト爲ル。纂御系圖 武家傳奏記錄 野宮定功日記

橋本實久日記 橋本實隆日記 萬里小路博房日記 三寶院日記要件拔書 五條爲定日記 諸向掛合留人

藏細川家日次案

二十五日 浦賀奉行淺野長祚中務少輔 江戸灣警備方略ノ要綱ヲ警備四藩ニ指示シテ

審議セシム。川越藩記錄 彦根藩御備場一件帳

二十七日 內大臣花山院家厚ヲ罷メ、權大納言醍醐輝弘ヲ內大臣ニ、權中納言

中山忠能ヲ權大納言ニ任ズ。公卿補任 橋本實久日記 野宮定功日記 橋本實隆日記 武

家傳奏記錄 山科言成日記 中山忠能日記 堂上方門跡方 官局重服中神宮竝御事御用與奉中之記

幕府、恆例ニ依リ、藥種ヲ進獻ス。武家傳奏記錄

二十八日 幕府、關白鷹司政通ノ在職久シク、且屢大禮ニ勤仕セシ勞ヲ慰シテ、

在職中年金貳百兩ヲ贈ル。武家傳奏記錄

弘化四年十二月

一一三

幕府、令シテ虚無僧ノ取締ヲ嚴ニセシム。諸向掛合留 聞見録

二十九日 幕府、相模・安房・上總警備ニ關シ、公私領變更及新砲臺引渡等ニ從

事セシ有司ヲ賞ス。懷德院殿御實紀 弘化年錄 嘉永年錄 高麗環雜記

是 月 幕府、朝旨ヲ奉ジテ新朔平門院御料本年度分全額ヲ進獻ス。武家傳奏

記錄

萩藩主毛利慶親大膳大夫 家例ニ依リ、太刀馬代ヲ進獻ス。毛利家文書 (參考)

武家傳奏記錄 光祿一覽

庄内・仙臺一ノ關・龍野・安中・棚倉・三春・小濱・高崎・大野・本庄・金澤・田原・
德島・杵築・盛岡・郡山・久保田・森彦根・與板・關宿・佐賀・小城・蓮池・鹿島・飯
山・丸岡・山崎・高須・福山・泉・主生・津・松江・宇都宮・福井・大溝・刈谷・小倉・
唐津・麻生・上田・高田・敦賀・岡・鳥山・上ノ山・中村・伊勢崎・大聖寺・大垣・村
上・龜田・松山羽出・久留里・加納・新庄・豐岡・膳所・椎谷・福岡・松代・湯長谷ノ
各藩、領内損耗高ヲ幕府ニ稟ス。聞見録

是 歲 仁孝天皇新清和院新朔平門院菩提ノ爲、小塔一基ヲ泉涌寺ニ建テ、

寫經若干卷ヲ藏ム。武家傳奏記錄

是ヨリ先、本願寺・東本願寺兩門主、年頭參賀ノ席次ヲ爭フヲ以テ、

權ニ參朝ヲ停ム。尋デ、朝裁ヲ下シ、一ニ任官ノ順次ニ依ラシメン

コトヲ幕府ニ論ス。所司代酒井忠義若狭守小濱藩主 姑ク朝裁ヲ猶豫センコ

トヲ請フ。武家傳奏記錄

佐賀・福岡二藩、長崎諸臺場警備部署ヲ定ム。通航一覽續輯

疱瘡所在ニ流行ス。佐賀藩主鍋島齊正肥前守 藩醫伊東玄朴ノ建言ヲ

容レ、同檜林宗建ニ命ジテ、蘭人ニ痘苗ノ將來ヲ依囑ス。鍋島直正公

傳 伊東玄朴傳 伊東玄朴年譜 檜林家譜 日本醫學史 新撰洋學年表

蘭醫緒方洪庵所撰ノ病學通論以下醫書兵書ノ翻譯著述刊行セラル

ルモノ多シ。新撰洋學年表 瘍科祕錄 傷寒論類辨

弘化四年十二月

一一三

嘉永元年戊申

紀元二五〇八年 二月二十八日
(西曆一八四八年) 嘉永ト改元

正月 小

元日 四方拜、出御ナシ。

公卿補任 非藏人日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 萬里小路博房日記

幕府、鶴放鷹ニ獲ル所一羽ヲ進獻ス。

武家傳奏記錄

二日 征夷大將軍德川家慶、賀正ノ爲、高家畠山義宣長門守ヲ京ニ、年頭代參ノ爲、同有馬廣憲兵部大輔ヲ神宮ニ、同大友義路豊後守ヲ日光東照宮ニ遣ス。

嘉永年錄 御規式書留 慎徳院殿御實紀 伊勢京都日光持參之留 武家傳奏記錄

四日 内侍所木造始。

萬里小路正房日記 當時年中行事

十一日 神宮奏事始、出御ナシ。

公卿補任 非藏人日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定祥日記

藏人細川家日次案

十二日 賀茂奏事始、出御ナシ。

公卿補任 非藏人日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 野宮定祥日記

嘉永元年正月

十五日 大嘗會舉行ノ期ヲ十一月ト定ム。權大納言廣橋光成ヲ傳奏ニ、藏人頭左中辨坊城俊克ヲ奉行ニ補ス。尋二月七日權大納言中山忠能ヲ以テ光成ニ代フ。非藏人日記 五條爲定日記 土山武宗日記 藏人細川家日次案 武家傳奏記錄 橋本實

麗日記

幕府ノ年賀竝ニ即位奉賀ニ答フル爲、武家傳奏德大寺實堅權大納言同坊城俊明前權大納言ニ東下ヲ命ズ。武家傳奏記錄 非藏人日記 (參考) 坊城俊明日記

十六日

准三宮得自在院三寶院前大僧正○高嶺遷化ス。廢朝三日。非藏人日記 柳原隆光日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 萬里小路博房日記 御書付御目付達諸向掛合留 高麗環雜記 鳥取藩從江戸之日

記寫

是ヨリ先、和歌山藩世子德川菊千代後慶元旦登營ノ際、從士營中ニ於テ犯制ノ行爲アリ。是日、老中阿部正弘伊勢守○福山藩主附家老後新宮藩水野忠央土佐守ヲ召シ、之ヲ戒飭ス。和歌山藩覺帳 遠近橋 高麗環雜記

二十一日

權大納言久世通理ヲ罷ム。公卿補任 武家傳奏記錄

二十三日

幕府、磐城平藩主安藤信睦長門守田中藩主本多正寬豐前守鶴牧藩主水野忠寶壹岐守勝山藩主酒井忠嗣安藝守ヲ奏者番ト爲シ、奏者番土屋寅直采女正○土浦藩主ヲシテ寺社奉行見習ヲ兼ネシム。懷德院殿御實紀 嘉永年錄 高麗環雜記

二十六日

朝鮮國船一艘、福江藩領内祝言島肥前國松浦郡ニ漂著ス。天保弘化嘉永雜記

二十七日

權中納言三室戸能光ヲ權大納言ニ任ズ。二月九日辭退。公卿補任 武家傳奏記錄 柳原隆光日記

水戸藩士藤田虎之介彪書ヲ同高橋多一郎愛諸ニ致シテ、前藩主德川

齊昭前權中納言ノ雪冤ニ黃白ヲ散ズルヲ戒告ス。遠近橋

二十八日

福江藩主五島盛成左衛門尉參府ニ依リ、登營ス。懷德院殿御實紀 嘉永年錄

是月

浦賀奉行淺野長祚中務少輔相模・安房・上總警備四藩川越・忍・彦根・會津ノ警備方略ノ協議容易ニ決セザルヲ慮リ、更ニ意見ヲ四藩ニ徵ス。會津・川越・忍三藩、各稟議スル所アリ。彦根藩、依違未ダ命ニ應ゼズ。彦根藩御達

向諸答其他打合事 彦根藩御備場一件

松代藩士佐久間修理啓 藩命ヲ以テ洋式野戰砲三門ヲ鑄造ス。 象山

全集 象山先生實錄 象山書翰集

琉球中山府、滞留英醫「ベッテルハイム」Pettelheim 布教ノ目的ヲ以テ教書ヲ公衛民屋ニ投入シ、佛國人「アドネ」Adnet「ル・チュルヂユ」Le Turdu 亦俗語ノ學習ヲ要請スル狀ヲ鹿兒島藩ニ報ズ。 異國日記 琉球評定所記録 島津

家國事鞅掌史料

二月 大

二日 仁孝天皇三回聖忌、懺法講ヲ清涼殿ニ行フ。五箇日。又法會ヲ般舟

三昧院泉涌寺ニ修ス。 公卿補任 非藏人日記 土山武宗日記 橋本實久日記 武家傳奏記録

小濱酒井家御代記 山科言成日記 野宮定祥日記 小佐治光文日記

五日 和歌山藩附家老後新水野忠央土佐 輯刻ノ丹鶴叢書十一冊ヲ幕府ニ獻ズ。

新宮水野家譜 丹鶴叢書 諸用留

九日 武家傳奏徳大寺實堅權大議奏學習所傳奏三條實萬權大ヲ罷メ、實萬ヲ

武家傳奏ニ、議奏加勢野宮定祥參ヲ議奏ニ、權中納言久我建通ヲ學

習所傳奏ニ補ス。 非藏人日記 三條實萬公記 野宮定功日記 小佐治光文日記 土山武宗日記 橋

本實久日記 橋本實麗日記 堂上方門跡方 五條爲定日記 萬里小路博房日記 野宮定祥日記 武家傳奏

記録

十一日 内大臣醍醐輝弘ヲ罷メ、權大納言徳大寺實堅ヲ内大臣ニ任ズ。 公卿

補任 非藏人日記 橋本實久日記 藏人細川家日次案 堂上方門跡方 萬里小路博房日記 (參考) 土山武

宗日記 橋本實履日記

十五日 年頭使畠山義宣長門守 高家 參内、正ヲ賀ス。

非藏人日記 橋本實久日記 萬里小路博房

日記 藏人細川家日次案 土山武宗日記 觸留 嘉永年錄

佐野藩主堀田正衡攝津守、小田原藩主大久保忠愨加賀守、館林藩主秋元志朝但馬守、

烏山藩主大久保忠保佐渡守、一宮藩主加納久徵備中守、荻野山中藩主大久保教

義長門守、吹上藩主有馬氏郁備後守、就封ニ依リ、各登營ス。

慎徳院殿御實記 嘉

永年錄

町奉行、令シテ鬪鶏ヲ禁ズ。

高麗環雜記

十六日 春日祭。

公卿補任 非藏人日記 橋本實久日記 野宮定詳日記 萬里小路博房日記

月食。

藏人細川家日次案 平田職寅日記 嘉永元年曆

十七日 浦賀奉行戸田氏榮伊豆守等、久里濱相模國三浦郡ニ西洋銃ヲ試射シテ其利ヲ知り、

蘭法ニ依リテ玉薬ノ製造・貯蓄ヲ幕府ニ請フ。

佐佐木顯發御備場用留 通航一覽

續解附録 觸留

十八日 一乘院門主入道尊應親王後久邇宮朝彦親王 王子 仁孝天皇皇子 興福寺別當 ヲ一品ニ敘ス。

公卿補任

任 纂御系圖 五條爲定日記 土山武宗日記 寧府記事

十九日 權中納言柳原隆光・同橋本實久ヲ權大納言ニ任ズ。

公卿補任 柳原隆光日記

橋本實久日記 橋本實履日記

二十一日 彦根藩主井伊直亮掃部頭 相模警備地ニ配置ノ武器兵員數ヲ幕府ニ稟

ス。

彦根藩御備場一卷御願御届御取問合留 彦根藩御備場一卷御達御答御尋留

本庄藩主六郷政恆兵庫頭 病ニ因リテ退隱シ、嫡子政和後政股 伊賀守 後 家

督ヲ承ク。

慎徳院殿御實記 嘉永年錄 觸留 本庄六郷家譜

黒羽藩主大關増儀伊豫守 病ニ因リテ退隱シ、嫡子増昭吉之助 後信濃守 家督ヲ

承ク。

慎徳院殿御實記 嘉永年錄 觸留 黒羽大關家譜

二十二日 年號勘者宣下ヲ左大臣九條尙忠ノ第二行フ。

公卿補任 改元記 嘉永改元一會

公家御會寫 山科言成日記 五條爲定日記 柳原隆光日記 武家傳奏記録 坊城俊明日記 非藏人日記

(参考) 土山武宗日記

江戸丸ノ内火アリ。老中青山忠良下野守 山藩主・同戸田忠温山城守 宇都宮藩主・西丸若年

寄松平忠惠玄蕃頭○邸燒ク。明日、老中阿部正弘伊勢守○邸亦災ニ遭フ。

因リテ各役宅ヲ轉ズ。尋デ六十幕府、正弘・忠温ニ各金壹萬兩ヲ、忠

惠ニ金五千兩ヲ貸與ス。懷德院殿御實記 大澤乘哲日記 弘化雜記 金地院雜記 諸事留小

濱酒井家御代記 堂上方門跡方 聞見錄 懷舊記事 岡山藩記録 金銀裏書

二十七日 國解及年號勘文奏聞ノ儀ヲ左大臣九條尙忠ノ第二行フ。公卿補任 嘉永

改元一會 御代始改元記 非藏人日記 柳原隆光日記

權中納言萬里小路正房右衛門督ヲ以テ議奏加勢ト爲ス。非藏人日記

二十八日 條事定改元定。弘化五年ヲ改メテ嘉永元年ト爲ス。公卿補任 改元記

嘉永改元一會 御代始改元記 橋本實實日記 五條爲定日記 柳原隆光日記 橋本實久日記 平田職實日記

平田職保日記 萬里小路博房日記 藏人細川家日次案 非藏人日記 小濱酒井家御代記

佐賀藩主鍋島齊正肥前守、唐津藩主小笠原長國佐渡守、福江藩主五島盛成左衛門守、

安中藩主板倉勝明伊豫守、就封ニ依リ、各登營ス。幕府、特ニ齊正・長

國ニ長崎警衛ノ事ヲ令ス。嘉永年錄 懷德院殿御實記

浦賀奉行戸田氏榮、其配下ノ與力同心ニ諭シテ、外國船ト應接ノ際、

番船ノ武装ヲ隱掩セシム。通統一覽續輯

二十九日 條事定文奏聞ノ儀ヲ左大臣九條尙忠ノ第二行フ。公卿補任 改元記 嘉永改

元一會 橋本實久日記

是月 鹿兒島藩主島津齊興大隅守、領海ヲ巡視シ、各所ニ砲術練習ヲ閱ス。

島津家國事秩掌史料・鎌田正純日記

外國船一艘、對島沖ヲ航行ス。平戶史料年表

三 月 小

四 日 詔書覆奏、改元ヲ布告ス。

公卿補任 嘉永改元一會 改元記 御代始改元記 野宮定祥日記
橋本實久日記 橋本實照日記 (參考) 柳原隆光日記

是日以降、外國船、頻ニ對馬及五島近海ヲ航行シ、翌月ニ互ル。府中對馬守藩主宗義和對馬守平戶藩主松浦曜壹岐守各之ヲ幕府ニ報ジ、警戒ニ力ム。

嚴原藩每日記 弘化雜記 新伊勢物語 平戶史料年表 天保弘化嘉永雜記 對州五島へ白帆船渡來ノ節 奉行所へ届寫 聞見錄 嚴原藩文武興隆異賊防禦御備記錄

七 日 會津藩主松平容敬肥後守富津上總國周准郡竹ヶ岡上總國天羽郡砲臺ノ修築ニ關シテ、指

揮ヲ幕府ニ請フ。佐佐木顯俊御備場御用留

八 日 水戸藩士高橋多一郎愛諸江戸ニ到リ、福山藩士石川和介成章○後關藤藤陰ヲ訪ヒ、

藩情ヲ訴フ。頃日、土浦藩士大久保要春親幕府麾下士勝野豐作正道同尾藤高藏積高等、亦水戸藩ノ爲ニ和介ニ説ク所アルヲ以テナリ。遠近橋

九 日 是日以降、外國船、頻ニ蝦夷地及陸奥沿岸ニ見ハレ、翌月ニ及ブ。

松前藩主松前昌廣志摩守弘前藩主津輕順承越中守盛岡藩主南部利濟信濃守八戸藩主南部信順遠江守黒石藩主津輕承保出雲守各之ヲ幕府ニ報ジ、警備ニ力ム。邊報 天保弘化嘉永雜記 新伊勢物語 平戶史料年表 東京帝國大學所藏文書 弘化雜記 聞見錄 聞集錄

十 日 外國船一艘、久米島琉球ニ來リ、食料ヲ求ム。翌月四日亦同ジ。琉球評

十三日 和歌山藩主徳川齊彊權大納言金澤藩主前田齊泰加賀守松代藩主眞田幸貫信濃守

就封ニ依リ、各登營ス。慎徳院殿御實記 嘉永年錄
前宇和島藩主伊達宗紀伊豫入道鹿兒島藩ノ近情ヲ前水戸藩主徳川齊昭前權
中納言ニ告ゲ、琉球處置ノ意見ニ答フ。聿脩叢書

十五日 幕府、改元ヲ布告ス。慎徳院殿御實記 高麗環雜記 寧府紀事 聞見錄 大澤重哲日記 鳥取

藩從江戸之日記寫 岡山藩留帳 松平義恕手記 舊金澤藩事蹟文書類纂 琉球評定所記録

姫路藩主酒井忠寶雅樂頭 藩士ニ文武精勵ヲ示諭ス。

姫陽秘鑑

十六日 是ヨリ先、琉球中山府、摩文仁按司朝使ヲ鹿兒島藩ニ遣シ、王子尙泰相續ノコトヲ請フ。是日、之ヲ允ス。琉球評定所記録 尙泰様御即位日記

二十一日 内大臣徳大寺實堅ヲ罷メ、權大納言鷹司輔熙ヲ内大臣ニ任ズ。尋デ、實堅ノ勤勞ヲ賞シ、終身米百五十俵ヲ賜フ。公卿補任 柳原隆光日記 橋本實

歴日記 藏人細川家日次案 三條實高公武御用日記 坊城俊明日記 堂上方門跡方

佐賀藩主鍋島齊正肥前守 老中阿部正弘伊勢守ヲ訪ヒ、長崎砲臺ノ増築ヲ建議ス。鍋島直正譜略 鍋島直正公傳 佐賀藩海軍史

庭瀬藩主板倉勝貞攝津守 病ニ因リテ退隱シ、養子勝成備前守ヲ承ク。備前守 備前藩主安藤信隆弟 家督

慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 觸留

幕府、佐賀藩主鍋島齊正ノ請ヲ聽シテ、支藩主鍋島直賢安次郎ノ五箇年間ノ公務ヲ免シ、且齊正ヲシテ其藩政ヲ監セシム。幕府沙汰書 開

見録 鍋島直正公傳

二十三日

陸宮伏見宮邦家親王子 仁孝天皇猶子ニ親王宣下、名ヲ貞教ト賜フ。

公卿補任 非藏人日記 眞經御

系圖 五條爲定日記 土山武宗日記 野宮定祥日記 橋本實久日記

勅使三條實萬權大納言 武家傳奏同坊城俊明前權大納言 武家傳奏江戸城ニ到リ、征夷大將軍

徳川家慶二年頭及即位祝賀ノ勅旨ヲ傳フ。是日、攝家門跡ノ年賀使、亦登營ス。慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 觸留 大澤兼哲日記 高麗環雜記 橋本實久日記 非藏人日記

橋本實麗日記 土山武宗日記 堂上方門跡方

二十五日

外國船一艘、伊平屋島琉球ニ來リ、食糧ヲ求メテ去ル。

琉球評定所記録 (參

考) 大日本地名辭書 沖繩志

二十八日

日光東照宮奉幣使發遣日時定。

公卿補任 非藏人日記 橋本實麗日記 萬里小路博房日記

諸留

故一橋家主徳川昌丸ニ從三位左近衛權中將ヲ贈ル。

公卿補任 橋本實久日

記 五條爲定日記

二十九日

幕府、老中阿部正弘同牧野忠雅備前守 長岡藩主若年寄大岡忠固主膳正 岩槻藩主同本多

忠徳越中守 泉藩主ノ海防指揮ノ勞ヲ慰ス。

慎徳院殿御實紀 大澤兼哲日記

嘉永元年三月

一三八

是月 川越藩、其領下里村武藏國北多摩郡ニ銃砲練習ヲ行ヒ、藩士ヲ選拔シテ之ニ赴カシム。
川越藩記録

四月 小

朔日 會津藩主松平容敬肥後守 就封ニ依リ、登營ス。
慎徳院殿御實記 觸留 嘉永年録

二日 幕府、廣島藩主淺野齊肅安藝守ノ夫人貴子末姫○前將軍家齊第三十九女ノ居宅焼失ニ依リ、

金壹萬兩ヲ貸與ス。
嘉永年録 金銀裏書 諸御用留

宇和島藩主伊達宗城遠江守 蘭學者高野長英諱○變名澤三伯○變名伊東瑞溪ヲ潜伏中ヨリ宇和

島ニ聘シテ蘭書翻譯ヲ命ズ。
伊達家舊記 宇和島藩記録 高野長英全集 村松恒一郎談話

筆記 (参考) 海防彙編 高野長英先生傳 高野長英傳

四日 權中納言久我建通ヲ權大納言ニ任ズ。
公卿補任

五日 仁和寺門主豐宮後嘉彰親王○伏見宮邦家親王子ヲ仁孝天皇ノ猶子ト爲ス。
纂輯御系圖 野宮定

詳日記 土山武宗日記 五條爲定日記

幕府、庄内藩主酒井忠發左衛門尉ニ、女御入内奉賀ノ爲、上京ヲ命ジ、高

家島山義宣長門守ニ、同差添ヲ命ズ。
慎徳院殿御實記 嘉永年録 伊勢京都日光持參之留

嘉永元年四月

一三九

川越藩主松平齊典守大和 忍藩主松平忠國守下總ノ參府ヲ疾チテ内海警備ニ
 關スル協議ヲ了シ、歸藩センコトヲ請フ。幕府、之ヲ許ス。 川越藩記錄
 水戸藩士高橋多一郎諸愛 前藩主徳川齊昭前權中ノ内意ヲ承ケ、福山藩
 士石川和介成章〇後ニ軍艦製造ノ希望ヲ陳ジ、藩主阿部正弘伊勢守ノ之ヲ
 贊翼センコトヲ求ム。 遠近橋

十五日 二本松藩主丹羽長富左京大夫 米澤藩主上杉齊憲彈正 岡山藩主池田慶政内藏頭
 久留米藩主有馬慶頼中務 宇和島藩主伊達宗城 中村藩主相馬充胤大膳
 秋月藩主黒田長元甲斐守 出石藩主仙石久利讚岐守 上ノ山藩主松平信寶中務
 人吉藩主相良長福志摩守 佐伯藩主毛利高泰安房守 八戸藩主南部信順遠江守 蓮
 池藩主鍋島直紀甲斐守 一ノ關藩主田村邦行右京大夫 大溝藩主分部光貞若狭守 仁
 正寺藩主市橋長和下總守 岡山藩支藩後生 主池田政和中務少輔 菰野藩主土方
 雄嘉備中守 柳本藩主織田秀陽安藝守 新谷藩主加藤泰理大藏少輔 多度津藩主京極

高塚壹岐守 下手渡藩主立花種温主膳 參府ニ依リ、各登營ス。 慎徳院殿御

實紀 嘉永年録

曩日、陸奥沖出現ノ外國船、轉ジテ出羽海上ニ出沒ス。沿海諸藩、
 各警備ニ力メ、旬月ニ互ル。 天保弘化嘉永雜記 聞見錄 弘化雜記 平戸史料年表 開集錄

察府記事

十六日 堺和泉ノ商船、佐渡沖ヲ航シ外國船ノ爲ニ積載スル所ノ穀類ヲ掠メ去
 ラル。 舊金澤藩事蹟文書類纂 弘化雜記 平戸史料年表 天保弘化嘉永雜記 邊報

十八日 賀茂祭。 公卿補任 非藏人日記 橋本實久日記 野宮定詳日記 萬里小路博房日記 橋本實源日記

十九日 福井藩主松平慶永越前守 川越藩主松平齊典 仙臺藩主伊達慶邦陸奥守 萩藩
 主毛利慶親大膳 鳥取藩主池田慶行因幡守 明石藩主松平慶憲兵部 大聖寺藩
 主前田利平備後守 柳河藩主立花鑑寛左近 二本松藩世子丹羽長國越前守 岡藩
 主中川久昭修理大夫 大洲藩主加藤泰幹遠江守 丸龜藩主京極高朗長門守 久居藩主
 藤堂高聽佐渡守 三田藩主九鬼隆徳長門守 日出藩主木下俊方主計頭 赤穂藩主森

忠德越中守・苗木藩主遠山友詳美濃守・小城藩主鍋島直堯紀伊守・宇土藩主細川之壽豐前守・吉田伊豫守藩主伊達宗孝若狹守・園部藩主小出英教信濃守・足守藩主木下利安備中守・豊岡藩主京極高厚飛騨守・森藩主久留島通容安房守・山家藩主谷衛弼播磨守・麻田藩主青木一興美濃守・芝村藩主織田長恭丹後守・小野藩主一柳末延土佐守・黑石藩主津輕承保出雲守・狹山藩主北條氏久相模守・米澤藩支藩主上杉勝道駿河守・府中長門守藩主毛利元承出雲守 就封ニ依リ、各登營ス。
取藩從江戸之日記寫 憤徳院殿御實紀 嘉永年録 鳥

二十二日 石山寺近江守觀世音開帳、御代始ニ依リ、勅使東坊城聰長權中納言ヲ參向セシム。
議奏記録 東坊城家文書

二十三日 鳥取藩主池田慶行、所領米子城伯耆國西伯郡ノ修補許可ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。
鳥取藩從江戸之日記寫 鳥取藩江戸日記寫

二十四日 大嘗會國郡ヲト定シ、悠紀ヲ近江國甲賀郡、主基ヲ丹波國桑田郡ト爲ス。
公卿補任 國郡ト定次第 大嘗會悠紀行事辨記 萬里小路博房日記 橋本實久日記 橋本實麗日記

二十五日 古河藩主土井利位大炊頭 病ニ因リテ退隱シ、養子利亨主膳正○後大炊頭○敦賀藩主酒井忠毗弟

家督ヲ承ク。
憤徳院殿御實紀 嘉永年録 皇國世系源流 觸留 古河土井家譜

二十八日 貞教親王伏見宮ヲ兵部卿ニ任ズ。尋デ五月二日三品ニ敘ス。
公卿補任 非藏人日記 五條爲定日記 三條實萬公武御用日記 三條實萬公記 野宮定功日記 土山武宗日記

忍藩主松平忠國・高鍋藩主秋月種殷佐渡守 參府ニ依リ、徳山藩主毛利廣篤淡路守・鳥取藩支藩後鹿守主池田仲律壹岐守 就封ニ依リ、各登營ス。
憤徳院殿御實紀 嘉永年録

是月 鹿兒島藩主島津齊興大隅守 支族島津忠教後久光○周防○後和泉○三郎ヲシテ藩政ニ參與セシム。
島津久光公實紀

水戸藩士内藤藤一郎業昌○等 若年寄、藩主徳川慶篤參謀ノ治政近キニアリト聞キ、猶後見政事ノ繼續ヲ老中阿部正弘ニ入説ス。
遠近橋 憤徳院殿御實紀
 鹿兒島藩主島津齊興、藩士新納眞助ヲ琉球ニ遣シテ、中山王ノ喪ヲ弔ス。
琉球評定所記録

朔

日 幕府、小倉藩主小笠原忠徵左京大夫ノ就封ヲ停ム。

嘉永年錄

二

日 中務卿職仁親王有栖川宮 權大納言二條齊敬ノ妹廣子故齊信五女ヲ娶ル。

野宮定

功日記 橋本實久日記 職仁親王行實

彦根會津川越忍四藩ノ江戸近海防備方略ニ關スル協議漸ク成ル。
是日、四藩、答申書ヲ浦賀奉行ニ提出ス。

彦根藩御達向御答其他打合事 彦根藩

相模警備一件記録 彦根藩御備場一件帳

四 日

幕府、海警ノ頻至ヲ憂ヒ、西丸留守居筒井政憲紀伊守ニ、文政打拂令復

古ノ可否ヲ諮フ。政憲、警備怠ルナク、臨機ノ處置ヲ以テ之ニ臨ム
ノ已ムベカラザルヲ對フ。

通統一覽續輯 本會所藏文書 嘉永雜記 聞見錄 時勢叢談

六 日

老中阿部正弘伊勢守 福山藩主 鹿兒島藩江戸留守居ヲ招キ、琉球淹留英佛人
ノ近狀及清國交渉ノ事ヲ質ス。

島津家國事執掌史料

七 日

米國捕鯨船、西蝦夷ニ漂著ス。幕府、松前藩主松前昌廣志摩守ニ命ジ

テ、其乗員十五人ヲ長崎ニ護送セシム。

天保弘化嘉永雜記 (參考) 津條叢書 北海道史

八 日

吉田社正遷宮。

公卿補任 非藏人日記 野宮定祥日記 坊城俊克日記 萬里小路博房日記 藏人細川

琉球中山王世子尙泰、父尙育ノ後ヲ承ク。

琉球評定所記録 尙泰様御即位日記

沖繩志

十 日

白河藩主阿部正備能登守 病ニ因リ退隱シ、養子正定誠一郎 阿部正藏男 後ヲ承

ク。

價徳院殿御實記 嘉永年錄 觸留 皇國世系源流 白河阿部家譜

十一 日

征夷大將軍徳川家慶、故一橋家主徳川昌丸ノ贈官位ヲ謝シ、白銀貳

百兩ヲ獻ズ。一橋家主徳川慶喜刑部卿 亦銀五十兩ヲ進獻ス。

非藏人日記

三條實萬公武御用日記 橋本實久日記 橋本實聖日記 土山武宗日記 細原隆光日記 萬里小路博房日記

小濱酒井家御代記 五條爲定日記 小濱酒井家譜

十二 日

會津藩主松平容敬肥後守 在邑中世子容保若狹守ヲ以テ安房・上總警備ニ當

ラシメンコトヲ請フ。是日、幕府、之ヲ允ス。

佐佐木顯發御備場御用留

觸留

十三日 幕府、所司代酒井忠義若狭守○ニ、小濱藩主、特ニ金五千兩ヲ貸與ス。

懷德院殿御實

紀 嘉永年錄 小濱酒井家御代記 金銀裏書 小濱酒井家譜

十四日 幕府、海防掛ニ命ジテ、西丸留守居筒井政憲答議ノ海防策ヲ更ニ審

議セシム。異船打攘復古御評議〔参考〕 水戸藩史料別記

十五日

佐倉藩主堀田正篤備中守、熊本藩主細川齊護越中守、郡山藩主柳澤保興甲斐守、淀

藩主稻葉正誼丹後守、就封ニ依リ、姫路藩主酒井忠寶雅樂頭、松山出羽藩主酒井

忠良大學頭、龜田藩主岩城隆喜伊豫守、參府ニ依リ、各登營ス。

懷德院殿御實記

嘉永年錄

十六日

高取藩主植村家教出羽守、病ニ因リ退隱シ、養子家貴駿河守○後出羽守○家教弟、家督ヲ

承ク。懷德院殿御實記 嘉永年錄 觸留 皇國世系源流

十八日

大嘗會行事所始日時定。公卿補任 大嘗會行事所始日時定等次第 大嘗會悠紀行事辨記 官東

應代儀次第 廣幡基豐日記 橋本實久日記 土山武宗日記 藏人細川家日次案 三條實萬公武御用日記 野

宮定功日記 非藏人日記

二十日

御樂始。橋本實久日記 橋本實麗日記 三條實萬公武御用日記 土山武宗日記

二十二日

幕府、浦賀奉行所ノ與力同心ヲ増員ス。通統一覽續輯附錄 高麗環雜記 佐佐木顯發御備場御用留

二十六日

幕府、長崎奉行平賀勝足信濃守ヲ西丸留守居ニ轉ジ、目付兼海岸防禦用

取扱稻葉正申清次郎○後出羽守ヲ長崎奉行ト爲ス。尋デ、目付戸川安鎮中務少輔ニ海

岸防禦用取扱ヲ命ズ。懷德院殿御實記 柳營補任 嘉永年錄 高麗環雜記 通統一覽續輯 長崎奉行代代記 福岡藩記録

二十九日

能御覽。非藏人日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 土山武宗日記 柳原隆光日記 小佐治光文日記 五條爲定日記 三條實萬公武御用日記 小濱酒井家御代記〔参考〕 聞集錄

晦日

田安家主德川齊匡從一位○權大納言薨ズ。田安徳川家譜 懷德院殿御實記 御書付御目付達諸向掛

合留 高麗環雜記 聞見錄 嘉永年錄 川越藩記録 鳥取藩從江戸之日記寫 御家門留 嚴原藩每日記 非

藏人日記 橋本實久日記 土山武宗日記 柳原隆光日記 藏人細川家日次案 堂上方門跡方 武家傳奏記録

琉球評定所記録

嘉永元年五月

一四八

是月

浦賀奉行戸田氏榮伊豆守、同淺野長祚中務少輔、平根山相模國三浦郡臺場改築ヲ建議ス。海防掛、議シテ不可ト爲ス。已ニシテ、幕府、改修ヲ命ズ。佐佐木顯

發御備場御用留 本會所藏文書

鹿兒島藩、軍制改革ノ趣旨ヲ布告シ、藩士末川近江平久ヲ軍役掛ト爲シ、同成田正右衛門正之ニ高島流砲術掛ヲ命ズ。島津家國事秩掌史料

葦山伊豆代官江川太郎左衛門英龍、伊豆相模地圖改正ノ爲、自費踏查ノ許可ヲ幕府ニ請フ。元伊豆國附島島支配羽倉外記用九〇元納戸頭、異議ヲ挾ミ、老中阿部正弘ニ上書ス。江川太郎左衛門上書集 江川英龍年譜

六月 小

朔日 水戸藩主德川慶篤參議、登營ス。老中阿部正弘伊勢守、大將軍德川家慶福山藩主ノ旨ヲ承ケ、連枝後見以來ノ秕政ヲ指摘シテ之ヲ戒諭ス。遠近橋

二日 外國人一名、西蝦夷利尻島ニ漂著ス。幕府、松前藩主松前昌廣志摩守ニ命ジテ、長崎ニ護送セシム。通航一覽續編 弘化雜記

三日 本願寺、東本願寺兩門主ノ席次紛議ニ關シ、再ビ朝旨ヲ所司代酒井忠義若狭守ニ諭ス。三條實萬公記 三條實萬公武御用日記

彦根藩、安房上總海岸地理檢分ノ爲、藩士ヲ派遣ス。彦根藩御備場一卷

四日 府中對馬藩主宗義和對馬守、朝鮮吹銀買上金ノ前借ヲ請フ。幕府、其請ヲ斥ケ、前貸ノ貸替ヲ聽ス。嚴原藩每日記

六日 幕府、大坂城修理ヲ德島藩主蜂須賀齊裕阿波守、熊本藩主細川齊護越中守、萩

嘉永元年六月

一四九

藩主毛利慶親大膳大夫・二本松藩主丹羽長富左京大夫・大洲藩主加藤泰幹遠江守・園部藩主小出英教信濃守ニ課ス。懷德院殿御實紀 嘉永年錄

十日 征夷大將軍世子徳川家祥ノ夫人任子鷹司政通養女逝去ス。諡シテ天親院ト稱ス。尋デ七月二從二位ヲ贈ラル。懷德院殿御實紀 嘉永年錄 高麗環雜記

堂上方門跡方 御書付御目付達諸向掛合留 徳川家譜 柳原隆光日記 五條爲定日記 非藏人日記 近衛府御用書 土山武宗日記 橋本實麗日記 藏人細川家日次案 橋本實久日記 三條實爲公武御用日記 公卿補任 坊城俊明日記 御家門留 鳥取藩從江戸之日記寫 鳥取藩江戸日記寫 嚴原藩每日記 寧府紀事 琉球評定所記録

十三日 盛岡藩主南部利濟信濃守 病ニ因リ退隱シ、嫡子利義甲斐守 家督ヲ承ク。幕府、蝦夷地警衛ヲ命ズル故ノ如シ。懷德院殿御實紀 嘉永年錄 觸留 盛岡南部家譜 皇國世系源流 南部史要

十八日 伊豫國周布高鴨神社ニ正一位ヲ授ク。神階抄 吉田家日記 柳原隆光日記 (參考) 大

二十四日 幕府、日光奉行河野通訓對馬守ヲ山田奉行ニ轉ズ。懷德院殿御實紀 嘉永年錄

聞見録

二十五日 高田藩主榊原政恆式部大輔・大垣藩主戸田氏正采女正・延岡藩主内藤政義能登守・島

原藩主松平忠精又八郎 後主殿頭・古河藩主土井利亨大炊頭・福知山藩主朽木綱張近江守・

高島藩主諏訪忠誠因幡守・鳥羽藩主稻垣長明攝津守・岩村藩主松平乗喬能登守・水

口藩主加藤明軌越中守・與板藩主井伊直經兵部少輔・結城藩主水野勝進日向守・飯田

藩主堀親義兵庫頭・大田原藩主大田原廣清出雲守・天童藩主織田信學兵部少輔・谷田

部藩主細川興建長門守・奥殿藩主大給乘利石見守・湯長谷藩主内藤政民因幡守・安

志藩主小笠原貞幹後棟幹 信濃守 參府ニ依リ、各登營ス。懷德院殿御實紀 嘉永年錄

二十六日 鹿兒島藩主島津齊興大隅守 領内天保山薩摩國鹿兒島郡ニ於テ砲術演習ヲ閱ス。懷德院殿御實紀 嘉永年錄

島津家國事執掌史料 鎌田正純日記 (參考) 大日本地名辭書

二十七日 桑名藩主松平定猷後猷 越中守・白河藩主阿部正定誠一 郎・宮津藩主本莊宗秀伯耆守・飯

肥藩主伊東祐相修理大夫・三春藩主秋田肥季後意季 安房守・丸岡藩主有馬溫純日向守・八

幡藩主青山幸哉大膳・高槻藩主永井直輝遠江守・田邊藩主牧野節成河内守・加納

嘉永元年六月

一五二

藩主永井尙典肥前守、刈谷藩主土井利善大隅守、府内藩主大給近説左衛門尉、長島藩

主増山正修河内守、村松藩主堀直央丹波守、峰山藩主京極高景右近將監、七日市藩主

前田利豁丹後守、小倉藩支藩後千束主小笠原貞謙備後守、就封ニ依リ、各登營ス。

懷德院殿御實記 嘉永年錄

二十九日 蘭國船、長崎ニ入津シ、恆例ニ依リテ歐亞ノ時事ヲ報ズ。

鈴木大雅集

嘉永雜記

是月 水戸藩士野村彝之助肥前守、江戸ニ微行シ、土浦藩士大久保要親春親、福山藩

士石川和介成章○後關藤藤陰ニ藩狀ヲ陳ベ、前藩主徳川齊昭前權中納言ノ雪冤ニカム。

二人、其釋明セラルル近キニ在ルヲ以テ、藩地ノ靜肅ヲ主トスベキ

ヲ説ク。遠近橋

奈良奉行川路聖謨左衛門尉、籌海私議豐谷甲藏著ヲ讀ミ、儒生ノ論信ズベカラズ

ト評ス。寧府紀事

福井藩士橋本左内紀綱、啓發錄ヲ著ハス。橋本左内全集

七月大

朔日 津藩主藤堂高猷和泉守、舉母藩主内藤政優丹波守、小諸藩主牧野康哉遠江守、參府

ニ依リ、盛岡藩主南部利義甲斐守、高取藩主植村家貴駿河守、松本藩主戸田光

則丹波守、就封ニ依リ、各登營ス。懷德院殿御實記 嘉永年錄

二日 老中青山忠良下野守○篠山藩主、病ヲ以テ職ヲ辭センコトヲ請フ。大將軍徳川

家慶、之ヲ慰留ス。懷德院殿御實記 嘉永年錄 高麗環雜記 遠近橋

三日 妙心寺第七世宗頓悟溪○大興心宗禪師、ニ佛德廣通ノ國師號ヲ賜フ。五條爲定日記 (參

考) 日本佛家人名辭書

四日 鹿兒島藩主島津齊興大隅守、琉球滯留英佛人平穩ノ狀ヲ老中阿部正弘伊勢守○福

山藩主ニ報ズ。島津家國事執掌史料

十日 幕府、小普請支配山口直信内匠○後丹波守ヲ以テ日光奉行ト爲ス。懷德院殿御實

紀 聞見錄 觸留 嘉永年錄 馬島瑞園所藏文書

嘉永元年七月

一五三

十二日 幕府、津藩主藤堂高猷ノ治績及藩祖以來西國ノ事ヲ監スルヲ賞ス。

愼徳院殿御實紀 嘉永年錄 津藤堂家譜

高知藩主山内豊熙土佐守 卒ス六月十日 是日、養子豊惇式部豊熙弟 家督ヲ承ク。

愼徳院殿御實紀 嘉永年錄 皇國世系源流 豊惇公史料 岡山藩留帳 川越藩記録 (参考) 寧府紀事

水戸藩、藩士高橋多一郎諸愛ヲ蟄居減祿ニ處ス。尋デ、弟鮎澤伊太夫國ニ同ジク蟄居減祿ヲ命ズ。黜陟一覽 遠近橋

十六日 幕府、津山藩主松平齊民越後守ニ金三千兩ヲ貸與ス。嘉永年錄 金銀裏書

飯野藩主保科正丕能登守 大坂加番在任中ニ卒ス三月十日 是日、嫡子正益

成六郎○ 後彈正忠 家督ヲ承ク。愼徳院殿御實紀 嘉永年錄 觸留 飯野保科家譜 飯野保科系圖

二十日 幕府、鹿兒島藩主島津齊興ニ令シ、琉球中山王ノ謝恩使ヲ、明後年齊興參觀ノ際同伴上府セシム。琉球評定所記録

二十五日 小田原藩主大久保忠愨加賀守 海防嚴修ヲ藩士ニ諭ス。小田原藩公用留

二十八日 中津藩主奥平昌服大膳大夫新發田藩主溝口直溥主膳正 參府ニ依リ、今治藩

主久松定保駿河守横須賀藩主西尾忠受隱岐守 就封ニ依リ、各登營ス。

愼徳院殿御實紀 嘉永年錄

佛國船、那覇琉球ニ來航シ、滯留佛國宣教師「ル・チュルヂ」Pierre Marie

Le Turduヲ伴ヒ去ル。同「アフネ」Mathieu Adont、ハ、本年六月一日(七月一日)那覇ニ發ス。 琉球評定所記録 島津家國事執掌史料

晦日 琉球在勤ノ鹿兒島藩使番新納四郎右衛門、佛國人ノ退去ヲ報ゼンガ爲、歸藩ノ途ニ就ク。中山府、亦德平里子親雲上ヲシテ鹿兒島ニ赴

カシム。異國一件御内用日記 島津家國事執掌史料 琉球評定所記録

是月 宇和島藩主伊達宗城遠江守 松前藩ヲ移封セシムベキ意見ヲ老中阿部正

弘ニ建言ス。津脩叢書

水戸藩ニ國史編修廢止ノ議起ル。藩士高橋多一郎、之ヲ憂ヒ、祖業繼述ノ意見ヲ老中阿部正弘半左衛門○ 後隼人正ニ致ス。遠近橋

朔 日 皇妹和宮ノ誕辰ヲ、弘化二年乙十二月十一日ト改ム。橋本實久日記 和宮

鹿兒島藩主島津齊興大隅守 琉球滞在ノ外國人調伏ノ祈願ヲ行フ。琉球評定所記録

二 日 忍藩主松平忠國下總守 水戸藩主徳川慶篤後九郎齊○民部大輔○池田茂政ノ弟忠矩後岡山藩主ヲ養ウ

テ嗣ト爲ス。慎徳院殿御實紀 嘉永年録 高麗環雜記 忍松平家譜 忍松平家系

三 日 青蓮院門主喜久宮仁孝天皇皇子○伏見宮邦家親王王子ヲ輪王寺門主入道慈性親王ノ附弟ト爲

シ、滿宮後能久親王○伏見宮邦家親王王子ヲ仁孝天皇ノ猶子ト定メ、青蓮院門主ヲ繼ガシ

ム。三條實萬公武御用日記 五條爲定日記 野宮定詳日記 近衛家御用部屋日記 小濱酒井家御代記 土山

武宗日記 堂上方門跡方 家府記事

前宇和島藩主伊達宗紀伊達入道 海防ニ關スル諸侯ノ議ヲ定メテ幕府ニ建

言スベキヲ前水戸藩主徳川齊昭前權中納言ニ諮ル。齊昭、贊意ヲ表ス。

車筋叢書

四 日 令シテ、後桃園光格仁孝三天皇ノ御諱字ヲ缺畫セシム。野宮定詳日記

三條實萬公武御用日記 坊城俊明日記 五條爲定日記 土山武宗日記 非藏人日記

六 日 水戸藩政事後見ノ三連枝松平頼胤讚岐守○高松藩主松平頼誠大學頭○守山藩主松平頼繩播磨守○當陸

府主 前藩主徳川齊昭ノ親書ヲ藩民ニ下シシヲ不穩ト爲シ、之ヲ諫告

ス。齊昭、書ヲ頼胤等及老中阿部正弘伊勢守○福山藩主ニ致シテ辯疏ス。新伊

勢物語 遠近橋 烈公親書類纂 劉砂一覽 寧府記事

鹿兒島藩、琉球中山府ニ、謝恩使派遣ノ事アルヲ以テ銀八百貫ヲ貸

與シ、且毎歲砂糖倍額ノ輸出ヲ許可ス。琉球評定所記録

七 日 鹿兒島藩主島津齊興、琉球滞留ノ佛國宣教師「アドネ」Adnetノ死去及

英醫「ベッテルハイム」Bethelheimノ近狀ヲ長崎奉行ニ報ズ。琉球評定所記録

島津家國事秩掌史料 涕泣輯書

十二日 幕府、府中對馬藩主宗義和對馬守ニ金壹萬兩ヲ貸與ス。慎徳院殿御實紀 嘉永年録

高麗環雜記 嚴原藩御在國每日記 文武與薩風賊防禦御備記錄 通航一覽續輯

十五日 京畿諸川氾濫ニ依リ、石清水放生會ヲ停ム。非藏人日記 橋本實久日記 三條

實萬公記 柳原隆光日記 野宮定祥日記 野宮定功日記 萬里小路博房日記

十六日 幕府、令シテ佃島揚火演習ヲ武用專一ト爲サシム。高麗環雜記 通航一覽

續輯附錄 川越藩記錄

十九日 是ヨリ先、鹿兒島在番天願親方、翁長親方ト更迭ス。是日、鹿兒島

藩主島津齊興、天願親方等ノ歸島ヲ餞ス。琉球評定所記錄

二十二日 悠紀行事辨裏松恭光左中荒見川祓及拔穗使進發ノ日時勘文ヲ奏覽ス。

大嘗會悠紀行事辨記 野宮定功日記 柳原隆光日記 三條實萬公武御用日記

二十三日 參議兼近江權守四辻公績、悠紀所風土記ヲ、參議兼丹波權守正親町

三條實愛、主基所風土記ヲ各錄上ス。大嘗會悠紀行事辨記

丹南藩主高木正明注水致仕シ、養子正坦享之助○後主水 正○松平維賢男後ヲ承ク。

懷德院殿御實紀 嘉永年錄 觸留 丹南高木家譜

二十四日 幕府、高家大澤基昭右京大夫ヲ京ニ遣シ、天親院將軍世子 夫人任子贈位ノ恩命ヲ謝セ

シム。嘉永年錄 觸留 懷德院殿御實紀 執次日記 伊勢京都日光持參之留 三條實萬公武御用日記

二十五日 女御入内ノ期ヲ十二月中旬ト定ム。女御樣御用日記 非藏人日記 五條爲定日記 柳

原隆光日記 橋本實久日記 橋本實隆日記 土山武宗日記 三條實萬公武御用日記 女御入内一件 萬里小

路博房日記 小佐治光文日記 和宮樣御留 小濱酒井家御代記 九條家記 堂上方門跡方 女御入内記

二十八日 幕府、麾下士ノ由緒書ヲ徵ス。高麗環雜記

九月大

二日 神宮別宮正遷宮日時定。公卿補任 非藏人日記 野宮定功日記 橋本實久日記 萬里小路博房

日記 野宮定詳日記 日時勘文記 橋本實履日記

三日 武家傳奏三條實萬權大納言所司代酒井忠義若狹守邸○抵り、今上御生母

正親町稚子藤大納言局ニ門院號宣下ノ事ヲ議ス。三條實萬公武御用日記

是ヨリ先、幕府、贈從二位權大納言德川廣忠德川家康父及贈内大臣正二位

德川家基德川家治嫡子ノ官位陞叙及廣忠ニ勅號宣下ヲ奏請ス。是日、勅號五

ヲ撰ビテ幕府ニ示ス。橋本實久日記 野宮定詳日記 三條實萬公武御用日記 坊城俊明日記

老中青山忠良下野守病ニ因リ再ビ辭職ヲ請フ。幕府、之ヲ聽ス。嘉永年錄 高麗環雜記 慎徳院殿御實記 後山青山家譜 執次日記 遠近橋 寧府紀事

十日 三日月藩主森長國佐波守致仕シ、嫡子俊滋松之助家ヲ嗣グ。慎徳院殿御實記 嘉永年錄 觸留 三日月森家譜

十一日 神宮奉幣使發遣。公卿補任 橋本實久日記 萬里小路博房日記 藏人細川家日次案

鹿兒島藩主島津齊興大隅守琉球滯留ノ佛國宣教師ノ死去及英佛人ノ動

靜ヲ幕府ニ報ズ。島津家國事秩掌史料 琉球評定所記錄

鹿兒島藩、砲術演習ヲ吉野原薩摩國鹿兒島郡ニ行フ。鎌田正純日記 島津家國事秩掌史料

府中對馬藩主宗義和對馬守幕府ノ諭旨ヲ示シテ藩士ニ節儉ヲ令ス。嚴原藩每日記

十四日 鹿島藩主鍋島直賢安次郎致仕シ、養子直彬熊次郎家ヲ嗣グ。鍋島直正譜略 鹿島鍋島家譜 皇國世系源流 前守

十五日 皇姉淑子内親王宮女御里殿ヨリ芝殿ニ移徙ス。三條實萬公武御用日記 執次日記 武家傳奏記錄

川越藩主松平齊典大和守福島藩主板倉勝顯内膳正就封ニ依リ、龜山丹波藩主

松平信篤紀伊守津和野藩主龜井茲監豐岐守杵築藩主松平親良正市參府ニ依

リ、各登營ス。慎徳院殿御實記 嘉永年錄 觸留

幕府、小納戸鵜殿長銳其左衛門○後民部少輔ヲ以テ目付ト爲ス。懷德院殿御實記 嘉永年錄

二十二日 是ヨリ先、關白太政大臣鷹司政通、官職隨身兵仗等ヲ辭ス。優詔シ

テ聽サズ。是ニ至リテ太政大臣ノ辭任ヲ請フ。之ヲ聽ス。坊城俊克日

記 野宮定祥日記 橋本實久日記 坊城俊明日記 公卿補任 執次日記 柳原隆光日記 諸家傳

會津藩主松平容敬肥後守砲術ヲ本郷原岩代國會津郡ニ閱ス。松平容敬手記

二十四日 府中藩主宗義和、兵ヲ久田原對馬國下縣郡ニ閱ス。嚴原藩每日記

二十五日 征夷大將軍德川家慶、城中吹上苑ニ於テ三奉行ノ斷訟ヲ聽ク。慎

德院殿御實記 嘉永年錄 高麗環雜記

二十六日 拔穗使、悠紀主基兩國ニ到リ、齋田ノ御稻ヲ收ム。悠紀所拔穗使參向記

吉田家日記 非藏人日記 執次日記 主基所拔穗使參向記 三條實萬公武御用日記

二十九日 悠紀行事辨裏松恭光左中辨主基行事辨柳原光愛權右等中辨、荒見川祓ヲ紙屋

川ニ修ス。公卿補任 非藏人日記 執次日記 大嘗會悠紀行事辨記 野宮定功日記 吉田家日記 柳原

隆光日記 壬生補世日記 橋本實慶日記 荒見川祓之圖 (參考) 古事類苑神祇部

是 月 幕府、浦賀番所附近ノ砲臺ヲ龜甲岸備場ト稱シ、平根山相模國三浦郡下ノ砲

臺ヲ千代崎臺場ト稱セシム。佐佐木關發御備場御用留 通航一覽續輯

水戸藩ノ後見政治ニ參スル者ニシテ、幕府ノ諭旨アリシ以來事ハ六月朔日ニ在リ

密ニ幕府ト藩主德川慶篤參謀父子トノ離間ヲ策スルアリ。土浦藩士大

久保要親等、專ラ之ガ融解ニ奔走ス。遠近橋 新伊勢物語

鹿兒島藩世子島津齊彬修理大夫琉球滯留外國人ノ動靜ニ關シ、前水戸藩

主德川齊昭前權中納言ニ答フ。照國公文書

朔日 高須藩主松平義建攝津守 參府ニ依リ、登營ス。 慎徳院殿御實紀 嘉永年録

三日 悠紀主基兩所ノ拔穂使、京ニ還リ、御稻ヲ行事官ノ倉代ニ納ム。

野宮定功日記 執次日記 吉田家日記 (参考) 平田職修日記 賀茂別雷神社記

四日 萩藩士吉田大次郎後寅次郎 〇矩方 藩費明倫館再興ニ方リ、賞罰風俗試法・選

舉等數條ヲ論ジ、諮問ニ答フ。

松陰先生遺著

七日 多古藩主久松勝權相模守 致仕シ、嫡子勝行源三郎 〇後豊後守 封ヲ襲グ。 慎徳院殿

御實紀 觸留 嘉永年録 多古久松家譜

九日 征夷大將軍徳川家慶、高家畠山基徳民部大輔ヲ京ニ遣シ、大嘗會ヲ賀セシ

ム。 嘉永年録 牧野康設日記 慎徳院殿御實紀 高麗環雜記 伊勢京都日光持參之留 堂上方門跡方 執次

日記

十一日 鹿兒島藩主島津齊興大隅守 琉球滯留佛國宣教師「ル・チュルヂ」Le Turdu

ノ退去ヲ幕府ニ稟ス。

島津家國事執掌史料 弘化雜記 琉球評定所記録 新伊勢物語

十三日 新朔平門院鷹司祺子 〇仁孝天皇女御 一周忌辰、法會ヲ般舟三昧院及泉涌寺ニ修ス。

野宮定功日記 橋本實久日記 橋本實麗日記

十五日 石清水放生會。 非藏人日記 公卿補任 宣命抄 野宮定功日記 萬里小路博房日記 橋本實久日記

橋本實麗日記

鹿兒島藩主島津齊興、廣島藩主淺野齊肅安藝守 參府ニ依リ、各登營ス。

嘉永年録 琉球評定所記録

十六日 大嘗宮立柱上棟。 非藏人日記 執次日記 萬里小路博房日記

十八日 歡宮熾仁親王 〇後太宰帥 〇後有栖川宮 熾仁親王 王子 ヲ以テ仁孝天皇ノ猶子ト爲ス。 纂輯御系圖 有栖川宮家

譜 有栖川宮日記 熾仁親王行實 三條萬實公武御用日記 執次日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 土山

武宗日記 小佐治光文日記

幕府、西丸老中松平乘全和泉守 〇西尾藩主 ヲ本丸勤ニ、大坂城代松平忠優伊賀守 〇

ヲ老中ニ、寺社奉行久世廣周出雲守 〇後大和關宿藩主 ヲ西丸老中ニ、寺社奉行内藤

信親紀伊守 〇村上藩主 ヲ大坂城代ニ、寺社奉行見習土屋寅直采女正 〇土浦藩主 奏者番松平信

篤紀伊守○丹ヲ竝ニ寺社奉行ニ補ス。

慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 御家門留 執次日記 西

尾松平家譜 上田松平家譜 丹波龜山松平家譜 久世廣周記錄 久世家譜 觸留 村上内藤家譜 鳥取藩記

錄 (參考) 遠近橋 殿原藩記録 寧府記事

幕府、小幡藩主松平忠惠文番頭ヲ以テ城主格ト爲ス。

慎徳院殿御實紀 嘉永年

錄 遠近橋

十九日

幕府ノ奏請ヲ允シ、故徳川廣忠贈從二位權大納言○徳川家康父及故徳川家基贈内大臣正二位二、○徳川家治嫡子

各太政大臣正一位ヲ追贈シ、廣忠ニ院號成烈院ヲ賜フ。 公卿補任 宣命日記寫

非藏人日記 執次日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 五條爲定日記 土山武宗日記 萬里小路博房日記

徳川家譜 大樹寺文書寫 小佐治光文日記

二十日

幕府ノ使者大澤基昭右京大夫○高家 參内、天親院將軍世子夫人任子贈位ノ恩ヲ謝ス。

非藏人日記 執次日記 橋本實久日記 橋本實麗日記 小濱酒井家御代記 五條爲定日記 野宮定功日記

萬里小路博房日記 觸留 慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 土山武宗日記 小佐治光文日記

二十五日

女御入内ノ期ヲ十二月十五日ト定ム。 陰陽頭安部晴雄勘文 女御様御用日記 橋本

實久日記 土山武宗日記 藏人細川家日次案 柳原隆光日記 執次日記 非藏人日記

二十六日

幕府、金澤藩主前田齊泰加賀守ニ、領内凶歉ニ依リ、金壹萬兩ヲ貸與

ス。 慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 聞見錄

二十九日

大嘗會御禊。 公卿補任 非藏人日記 吉田家日記 野宮定詳日記 壬生補世日記 橋本實久日記 柳

原隆光日記 御禊之圖 執次日記

大祀、是日ヨリ十二月朔日マデ觸穢ヲ戒メ、忌詞ヲ頒チ、又洛中諸

寺ノ鐘音ヲ停ム。 執次日記 橋本實麗日記 非藏人日記 土山武宗日記 五條爲定日記 大嘗會悠

紀行事辨記 聞集錄 小佐治光文日記 長谷家記

是月

幕府、諸侯ニ令シテ、女御入内奉賀使明年正月ヲ期シテ京ニ至ラシ

ム。 聞集錄 女御御入内記録 鳥取藩記録

琉球中山王尙泰、書ヲ清國政府ニ致シテ、佛國人ノ退去ヲ謝シ、且

英國人ヲ速ニ退去セシメンコトヲ請フ。 島津家國事執掌史料 琉球評定所記録

浦賀奉行、和蘭通詞堀達之助ノ在勤繼續及洋語辭典ノ下附ヲ請フ。

幕府、之ヲ允サズ。 佐佐木顯發御備場御用留

朔

日 齋火御飯ヲ供ス。又大嘗會式及悠紀主基本文風俗和歌等ノ文書ヲ奏

ス。尋デ日四右兵衛督持明院基延、御前ニ於テ屏風ニ和歌ヲ書ス。

大嘗會悠紀行事繪記 大嘗會式 大嘗會文書寫 開集錄 野宮定祥日記 野宮定功日記 山科言成日記 執次日記 非藏人日記 橋本實久日記

幕府、小普請奉行大屋明啓遠江守ヲ以テ長崎奉行ト爲ス。

慎徳院殿御實紀

嘉永年錄 開見錄 長崎奉行交代記

福岡藩主黒田齊溥美濃守參府ニ依リ、登營ス。

嘉永年錄 慎徳院殿御實紀

二

日

春日祭。

公卿補任 橋本實久日記 萬里小路博房日記 野宮定功日記

三

日

幕府、水戸藩主徳川慶篤參二、大將軍徳川家慶ノ養女線宮有栖川宮儀仁親王王女ヲ

配スルノ内意ヲ達ス。新伊勢物語 線宮下向書付之留

五

日

神宮造替立柱上棟日時定。

公卿補任 非藏人日記 橋本實久日記 野宮定功日記

二

日

幕府、故徳川廣忠徳川家康父ニ官位追贈院號勅賜及故徳川家基徳川家治嫡子ニ官位

追贈ノ事ヲ輪王寺門主入道慈性親王ニ報ジ、併セテ之ヲ諸藩ニ布告

ス。慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 觸留 諸向掛合留 高麗環雜記 高知藩記録 鳥取藩記録 川越藩記録

六

日

戲作者瀧澤清左衛門解人馬琴〇江戸人〇贈從四位歿ス。

著作堂雜記抄 關八州名墓誌 國書解題

八

日

清暑堂神宴拍子合ノ儀ヲ關白鷹司政通ノ第二行フ。

清暑堂神宴拍子合儀

橋本實久日記 五條爲定日記 山科言成日記 橋本實久日記 大嘗會諸記 (參考) 代始和抄 壬生家記

幕府、町奉行鍋島直孝内匠頭ヲ大番頭ニ、勘定奉行牧野成綱駿河守ヲ町奉行

ニ、普請奉行池田頼方播磨守ヲ勘定奉行ニ補ス。慎徳院殿御實紀 嘉永年錄

古河藩主土井利亨大炊頭卒ス八月二日 十四日是日、養子利則内膳〇後機部正〇久居藩主藤堂高聽弟封ヲ

襲グ。慎徳院殿御實紀 嘉永年錄 古河土井家譜

萩藩醫坪井信道道〇誠軒〇贈正五位歿ス。日本醫學史 關八州名墓誌 贈位諸賢傳

九

日

大嘗會由奉幣使發遣日時及使定ノ儀ヲ行ヒ、神祇大副藤波教忠ヲ神

宮ニ、權大納言久我建通ヲ石清水社ニ、權中納言徳大寺公純ヲ賀茂

社ニ遣シ、大祀ヲ告グ。

公卿補任 大嘗會文書寫 大嘗會由奉幣次第 非藏人日記 執次日記
柳原陸光日記 橋本實履日記 野宮定功日記 萬里小路博房日記 大嘗會諸記 石清水社宣命寫 男山八幡
宮記録 圖書寮所藏文書 久我建通日記 橋本實久日記 上賀茂別雷神社記録 賀茂御祖神社記 (參考)
大嘗會便覽

十四日 大嘗會小忌公卿少納言外記等ヲト定ス。

公卿補任 吉田家日記 五條爲定日記 萬里小路博房日記 橋本實履日記 (參考) 季連宿禰記

權中納言萬里小路正房ヲ以テ議奏加勢ト爲ス。

五條爲定日記 公卿補任

幕府、故德川廣忠同家基ノ官位追贈等ヲ謝センガ爲、高家品川氏

繁豐前守ニ上京ヲ命ズ。 嘉永年錄 高麗環雜記 懷德院殿御實記 觸留 伊勢京都日光持參之留

十五日 吉田河三藩主大河内信璋伊豆守、大村藩主大村純熙修理〇後丹後守 參府ニ依リ、棚

倉藩主松井康爵周防守 就封ニ依リ、各登營ス。 懷德院殿御實記 嘉永年錄

十六日 大祀神饌供進ノ文書ヲ奏覽ス。 大嘗會神饌御用雜記 野宮定詳日記 橋本實久日記

十七日 大祀御習禮。 非藏人日記 大嘗會悠紀行事辨記 橋本實久日記 小佐治光文日記

二十日 幕府、故德川廣忠ノ官位追贈、院號勅賜ニ依リ、其廟所大樹寺三河國額田郡

ニ法會ヲ行フ。

嘉永年錄 懷德院殿御實記 高麗環雜記 道幹棟御贈官位一件書拔 伊勢京都日光持參之留 御書付御目付達諸向掛合留 牧野康哉日記

二十一日 大嘗會。 公卿補任 大嘗會卯日次第 大嘗會傳奏奉行備忘 非藏人日記 執次日記 柳原陸光日記 坊城

俊明日記 久我建通日記 橋本實久日記 橋本實履日記 土山武宗日記 萬里小路博房日記 藏人細川家日次案 五條爲定日記 山科官成日記 平田職修日記 辻近陳日記 悠紀主基風俗和歌 安倍家記 嘉永大祀主基方悠紀方之圖 聞集錄 小佐治光文日記

二十二日 辰日節會。 公卿補任 辰日節會次第 非藏人日記 大嘗會諸記 平田職修日記 柳原陸光日記 橋本實

久日記 橋本實履日記 土山武宗日記 萬里小路博房日記 聞集錄 執次日記 辻近陳日記 野宮定詳日記 野宮定功日記 (參考) 大嘗會便覽

幕府、和歌山藩主德川菊千代後慶福ニ命ジ、用途貸付金ノ流弊ヲ矯メ、

其方法ヲ改メシム。 和歌山藩覺帳

二十三日 巳日節會并清暑堂神宴。 公卿補任 巳日節會次第 非藏人日記 橋本實履日記 野宮定詳日記

柳原陸光日記 橋本實久日記 久我建通日記 辻近陳日記 清暑堂神宴御贈贈次第 聞集錄 執次日記 (參考) 大嘗會傳奏奉行備忘